

横浜市立大学附属病院

令和3年度

病院要覧



YOKOHAMA
CITY
UNIVERSITY
HOSPITAL



病院長あいさつ



当院は理念にありますように、『心から頼れる病院』として、また、『高度でかつ安全な医療』を皆様に提供させていただくとともに『質の高い医療人を養成』することを使命として診療にあたらせていただいております。

この病院要覧は、当院概要を把握いただける詳細なデータや業績が記載されています。すべての活動を数字で表すことはできませんが、皆様に当院を知っていただく指標の1つとしてご活用いただければと思います。

また、職員にとっては毎年度、統計データを積み上げていくことで、当院の変化を読み取ることができ、将来の発展計画をたてるためのよい資料になっております。

今日、大学病院に求められる医療は「高度、先進」であることはもとより、最大の責務は「安全、安心」な医療を皆様に受けていただくことといえます。さらに、横浜市立大学としての特色を出した医療、基礎研究と結びついた先進的な医療が重要と考えております。神奈川県にある唯一の公的医療機関附属病院として、今後とも地域の医療機関の皆様との連携を強化しながら、最良、最善の医療を目指し、なお一層の努力をまいります。

病院長 後藤 隆久



病院理念

当病院は、「市民が心から頼れる病院」として、高度でかつ安全な医療を市民に提供するとともに、質の高い医療人を育成します。

基本方針

- 1 生命の尊厳を深く認識した医療の実践
- 2 安全で質の高い医療の提供
- 3 患者本位の医療サービスの向上と地域医療への貢献
- 4 高度・先進医療の推進
- 5 質の高い医療人の育成
- 6 健全な病院経営の確立

目 次

1 病院沿革	
1 開設目的	1
2 名 称	1
3 位 置	1
4 建設の経緯	1
5 病院開院後の経緯	1
6 歴代病院長	2
2 許認可関係一覧表	
1 医療法等による許認可関係	3
2 各法令による医療機関の指定関係	5
3 基本診療料、特掲診療料等施設基準一覧	7
4 先進医療	14
5 学会認定研修施設等	14
3 施設概要	
用地および建物	18
4 診療体制	
1 診療科目	19
2 外来診療時間	19
3 病床数	19
5 組 織	
1 組 織 図	20
2 病院の管理職員	21
6 教 職 員	
1 現 員	25
2 診療科別医師・歯科医師数	26
3 看護体制・部署構成表	27
7 経 理	
予算決算比較	28
8 医事統計	
1 外来・入院患者数	29
2 病棟別入院患者数	31
3 紹介率推移	33
4 新入院患者の診療圏別割合	34
5 初診患者の診療圏別割合	34
6 年齢階層別新入院患者数比較	34
7 年齢階層別初診患者数比較	34
8 年齢別・疾患別転科・退院患者数（死亡を含む）および割合	35
9 年齢別退院患者数の割合	37
10 疾患別転科・退院患者数の割合	37
11 疾患別男性転科・退院患者数の割合	38
12 疾患別女性転科・退院患者数の割合	38

13 月別・診療科別・入院患者数	39
14 月別・診療科別・死亡退院患者数	41
15 月別分娩件数	42
16 救急患者数	42
17 病歴貸出・閲覧件数	43
18 褥瘡対策チーム	44
19 諸法事務受付業務	46

9 患者サポートセンター

1 入院サポート	47
2 患者相談窓口	48
3 地域連携業務	48
4 ソーシャルワーク業務	49
5 チャイルド・ライフ・スペシャリスト（CLS）業務	52

10 医療の質向上・安全管理センター

1 安全管理研修の開催状況	54
2 インシデント報告数（ヒヤリハット報告数）	54
3 高難度新規医療技術・未承認新規医薬品等申請、承認状況	55

11 医療情報部

12 臨床検査部

部門別、月別検査件数	57
------------	----

13 放射線部

1 X線・CT・MR・核医学検査月別業務量	59
2 放射線治療月別業務量	61

14 薬剤部

1 処方箋統計	63
2 麻薬処方箋枚数	64
3 無菌製剤処理料算定件数	64
4 TDM実施件数	64
5 薬剤部取扱品目数	64
6 薬剤管理指導料算定件数	64
7 治験薬管理業務	64
8 院内製剤	65
9 実習生等受入実績	65
10 専門薬剤師等認定取得状況	65

15 リハビリテーション部

1 診療科別依頼件数	66
2 耳鼻いんこう科系検査・療法件数	66
3 診療報酬別実施患者数・単位数	67
4 実習受け入れ状況	67
5 認定、専門理学・作業療法士取得状況	67

16 栄養部

1 食種別給食数	68
----------	----

2	調乳数	68
3	栄養相談業務	69
	(1) 入院・外来別延べ人数	69
	(2) 診療科別個別指導受講者延べ人数	69
	(3) 月別NST介入件数	69
	(4) 疾患別個別指導受講者延べ人数	70
	(5) NST介入診療科別集計	70
17	手術部	
1	診療科別・月別手術件数	71
2	年度別手術件数	71
18	ICU（集中治療室）	
	ICU入室状況など	73
19	CCU（冠動脈疾患集中治療室）	
	CCU入室状況など	73
20	HCU（ハイケアユニット）	
	HCU入室状況など	74
21	ACU（急性期ケアユニット）	
	ACU入室状況など	74
22	輸血・細胞治療部	
1	各科別輸血用血液使用状況	75
2	稼働実績	76
3	時間外稼働実績	76
23	病理診断科・病理部	
	月別検査件数および点数	77
24	遺伝子診療科／妊娠と薬外来	78
25	感染制御部	79
26	緩和ケアセンター	
1	緩和ケアセンター	80
2	組織と構成員	80
3	具体的な活動内容	80
4	診療および活動実績	80
5	緩和ケア診療加算の算定状況	81
6	緩和ケア外来診療件数状況	81
27	がん相談支援センター	
1	がん相談支援センター	82
2	がん相談支援センター構成員	82
3	具体的な活動内容	82
4	相談件数および相談内容	83

28 内視鏡センター	
1 内視鏡検査件数	84
2 内視鏡処置・手術内容	84
29 血液浄化センター	
科別取扱件数	85
30 化学療法センター	
1 化学療法業務	86
2 化学療法実施件数	86
31 中央無菌室	
月別入室件数	87
32 滅菌室	
滅菌室業務	88
33 シミュレーションセンター	
シミュレーションセンター利用状況	89
34 先進医療推進センター	
1 目的	89
2 先進医療推進審査会の開催状況	89
3 承認件数	89
4 厚生労働省の定める先進医療への申請および承認状況	89
35 臨床研修センター	90
36 次世代臨床研究センター	
1 組織体制	93
2 各室紹介	93
37 看護部	
1 看護外来・療養指導活動	98
(1) 活動報告	98
(2) 専門看護師の活動実績	100
(3) 認定看護師の活動実績	100
(4) 特定行為看護師（救急・集中ケア）実績	102
(5) 患者サポートセンター担当看護師の活動実績	102
2 教育・研修実績	103
3 実習受け入れ実績	105
4 院内研究発表	106
5 講師派遣等	107
38 MEセンター	
1 臨床業務	112
2 機器貸出状況	112
3 機器点検業務	113
4 機器修理業務	113
5 ベッドセンター業務	113

39 業務目録

1 著書	114
2 論文	115
3 学会・研究会	117

40 その他

1 年度別病院事業実績	125
2 各階配置図	126
3 施設配置図	127

1 病院沿革

1 開設目的

大学附属病院として、優秀な医師の養成につとめるとともに、高度な医学研究をめざす。

併せて、先進医療設備の導入により、高度な医療サービスを提供し地域医療の向上を図るとともに、市民の健康の保持に寄与する。

2 名称

公立大学法人 横浜市立大学附属病院

3 位置

横浜市金沢区福浦三丁目9番地

TEL 045-787-2800(代表)

4 建設の経緯

昭和53年	4月	市立大学内に「医学部の移転拡充に関する特別委員会」が発足
昭和56年	10月	医学部移転先を金沢区の金沢埋立3号地に決定
昭和58年	1月	横浜市立大学キャンパス整備基本構想を策定
昭和59年	12月	医学部校舎移転新築工事着工
昭和61年	6月	医学部附属病院の建設規模確定
昭和61年	10月	医学部校舎移転新築工事竣工
昭和62年	4月	医学部校舎開校
昭和62年	6月	医学部附属病院新築工事(エネルギーセンター)着工
昭和63年	6月	医学部附属病院新築工事(本体工事)着工
平成3年	3月	医学部附属病院新築工事竣工
平成3年	7月	医学部附属病院開院
平成19年	12月	立体駐車場新築工事竣工
平成21年	7月	研修棟増築工事竣工
平成25年	3月	コンビニエンスストア増築工事竣工
平成26年	3月	災害・緊急時対応スペース整備工事竣工

5 病院開院後の経緯

昭和62年	3月16日	神奈川県知事から病院開設許可を得る(県指令医整3-62号)
平成3年	7月1日	医学部附属病院として開院 (医学部附属病院第28代病院長澤木修二が初代病院長に就任)
平成3年	7月16日	暫定的に497床で入院を開始
平成3年	8月1日	外来を開始(外来患者数を1,000人と想定)
平成4年	6月1日	62床増床(病床数559床)
平成4年	7月1日	60床増床(病床数619床) (無菌室 2⇒4床、ICU 6⇒8床、NICU 3⇒6床、手術室 6⇒12室稼働、外来手術室 1⇒2室稼働)
平成4年	7月23日	CCUを2床増床(病床数621床)
平成5年	3月31日	神奈川県から老人痴呆疾患治療研究センターに指定される
平成5年	10月1日	CCUを増床稼働(6月 2⇒3床、10月 3⇒4床)(病床数623床、全床オープン)
平成6年	4月1日	院内学級を6-1病棟(カンファレンス等を利用)に開設
平成6年	12月26日	エイズ患者増に対応するため9-1病棟を改修 (病室を3床増、ダイルームを1か所増、従来の病室3室を観察室(2室)に転用)
平成7年	11月16日	神奈川県エイズ患者中心の受入病院に指定される
平成8年	4月1日	特定機能病院に承認される

平成9年9月1日	特定承認保険医療機関に承認される
平成10年3月20日	神奈川県から災害拠点病院に承認される
平成11年4月1日	伝染病予防法の廃止(平成11年3月31日)、感染症の予防および感染症の患者に対する医療に関する法律の施行により伝染病床3床を減じ、620床となる
平成11年8月1日	特定機能病院の辞退
平成12年3月1日	一般病床3床増床(病床数623床)
平成13年1月1日	特定機能病院に承認される
平成14年1月21日	日本医療機能評価機構から病院機能評価Ver.3.1にて認定を受ける
平成17年1月18日	厚生労働省から地域周産期母子医療センターに認定される
平成17年4月1日	公立大学法人横浜市立大学附属病院として開院
平成19年1月21日	日本医療機能評価機構から病院機能評価Ver.5.0にて認定を受ける
平成19年1月31日	厚生労働省から地域がん診療連携拠点病院に指定される
平成19年5月8日	神奈川県からエイズ治療の中核拠点病院に指定される
平成20年8月2日	WHOとユニセフから赤ちゃんにやさしい病院に認定される
平成22年4月28日	一般病床増床(病床数631床)(HCU8床)
平成22年1月18日	臨床検査部および輸血・細胞治療部がISO15189:2007基準認定施設に認定される
平成23年1月13日	一般病床増床(病床数634床)(NICU3床)
平成23年2月22日	一般病床4床増床(病床数638床)
平成24年1月21日	日本医療機能評価機構から病院機能評価Ver.6.0にて認定を受ける
平成24年6月1日	精神病床4床減床(病床数634床)
平成24年10月1日	一般病床14床増床(病床数648床)(6-3救急病床13床、無菌室1床)
平成25年1月1日	一般病床6床増床(病床数654床)(ACU6床)
平成25年1月1日	横浜市認知症疾患医療センターの設置
平成26年1月17日	臨床検査部および輸血・細胞治療部がISO15189:2012基準認定施設に更新認定される
平成26年3月27日	神奈川DMAT指定病院に指定される
平成27年4月10日	横浜市小児がん連携病院に指定される
平成28年3月31日	神奈川DMAT-L指定病院に指定される
平成28年12月1日	一般病床20床(臨床試験専用病床)増床(病床数674床)
平成29年1月21日	日本医療機能評価機構から病院機能評価3rdG:Ver1.1にて認定を受ける
平成30年2月19日	横浜市乳がん連携病院に指定される
平成30年4月1日	神奈川県から肝疾患診療連携拠点病院に指定される
平成31年4月1日	神奈川県から難病医療連携拠点病院に指定される
令和2年4月1日	厚生労働省から地域がん診療連携拠点病院(高度型)に指定される

6 歴代病院長

	氏名	任期
初代	澤木修二	平成3年7月1日～平成4年3月31日
2代	松山秀介	平成4年4月1日～平成7年3月31日
3代	中嶋弘	平成7年4月1日～平成9年3月31日
4代	腰野富久	平成9年4月1日～平成11年2月18日
病院長職務代理者	松原升	平成11年2月19日～平成11年3月31日
5代	松原升	平成11年4月1日～平成14年3月31日
6代	原正道	平成14年4月1日～平成17年3月31日
公立大学法人初代	原正道	平成17年4月1日～平成18年3月31日
2代	今田敏夫	平成18年4月1日～平成22年3月31日
3代	梅村敏	平成22年4月1日～平成24年3月31日
4代	平原史樹	平成24年4月1日～平成28年3月31日
5代	相原道子	平成28年4月1日～令和2年3月31日
6代	後藤隆久	令和2年4月1日～

2 許認可関係一覧表

1 医療法等による許認可関係（令和2年度）

件名	申請先	関係法規	許認可年月日 および番号	備考
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R2.6.17 横浜市健医安指 令第118号	2階中央待合ホール内面談室7を入院前 特設検査室に変更 (令和2年2月16日構成労働省事務連絡 「新型コロナウイルス感染症の対応に係る 医療法上の手続きについて」に基づく特 例措置)
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R2.7.27 横浜市健医安指 令第191号	車載型CTエックス線装置の設置及び廃止 (大宮800は870) 【許可期間】令和2年7月27日～令和3年3 月31日 上記期間の計画書に記載された日程に限 る
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	R2.7.31 横浜市健医安指 令第207号	車載型CTエックス線装置の使用 (TSX-0356A/9B:大宮800は870) 【許可期間】令和2年7月27日～令和3年3 月31日 上記期間の計画書に記載された日程に限 る
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R2.9.18 横浜市健医安指 令第334号	1階 リハビリテーション科の構造及び用 途、薬剤部薬品ホールの一部に事務室を 設置 2階 外来師長室から診察室1・2・3等へ、 外科診察室7及び8の構造、超音波画像診 断室等から超音波室7及び8へ 3階 麻酔科外来治療室等から診察室3・4・ 5・6・7・8等へ、化学療法室の構造、臨床 検査部特殊検査室の構造等の変更 透視用エックス線装置の更新(33X線撮影 室) 33X線撮影室等の構造及び用途変更 移動型透視用エックス線装置の廃止 (地下1階小線源治療室手術室保管) 移動型透視用エックス線装置の設置 (4階手術部器材コーナー保管)
診療所開設許可	横浜市長	医療法第7条第1項	R2.10.9 横浜市健医安指 令第415号	特別養護老人ホームわかたけ南検診診療 所(公立大学法人横浜市立大学附属病 院)
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	R2.5.22 横浜市健医安指 令第468号	4階CCU診療スペース及び準備コーナ ーの使用 ACU救急病室3・4・5の使用
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	R2.6.17 横浜市健医安指 令第469号	2階入院前特設検査室の使用
診療所開設許可	横浜市長	医療法第7条第1項	R2.11.13 横浜市健医安指 令第544号	横浜市宿泊療養施設検診診療所(公立大 学法人横浜市立大学附属病院)
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	R2.11.17 横浜市健医安指 令第541号	2階 超音波室7及び8 3階 化学療法室、特殊検査室の使用

件名	申請先	関係法規	許認可年月日 および番号	備考
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R2.12.4 横浜市健医安指 令第588号	令和2年9月18日横浜市健医安指令第334 号の一部変更 2階外来診察室及び3階麻酔科外来の構 造変更等
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	R2.12.15 横浜市健医安指 令第621号	3階麻酔科外来診察室3・4・5・6・7・8の使 用
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	R3.2.3 横浜市健医安指 令第732号	1階 リハビリテーション科診察室-3の使用 2階 33X線撮影室の使用 透視用エックス線装置の使用(XTP- 8100XG:33X線撮影室)
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R3.2.4 横浜市健医安指 令第741号	移動型エックス線装置の設置 (CCU保管)(ACU保管)
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R3.2.18 横浜市健医安指 令第803号	CTエックス線装置の更新 (27 X線撮影室)
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R3.2.18 横浜市健医安指 令第804号	MRI装置の更新 (MRI検査室-2)
診療所開設許可	横浜市長	医療法第7条第1項	R3.2.24 横浜市健医安指 令第763号	ランドマークタワー公立大学法人横浜市立 大学附属病院附属放射線診断診療所
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R3.2.25 横浜市健医安指 令第815号	核医学-CT複合装置の更新 (PET-CT室)
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	R3.3.2 横浜市健医安指 令第830号	2階 診察室1・2・3の使用 移動型エックス線装置の使用 (Sirius Starmobile tiara airy:CCU保管) (Sirius Starmobile tiara airy:ACU保管)
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R3.3.8 横浜市健医安指 令第858号	車載型CTエックス線装置の設置及び廃止 (大宮800は870) 【許可期間】令和3年4月1日～令和4年3月 31日 上記期間の計画書に記載された日程に限 る
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	R3.3.10 横浜市健医安指 令第873号	車載型CTエックス線装置の使用(TSX- 036A/9B:大宮800は870) 【許可期間】令和3年4月1日～令和4年3月 31日 上記期間の計画書に記載された日程に限 る CTエックス線装置の使用(TSX- 306A/1W:27 X線撮影室)
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	R3.3.31 横浜市健医安指 令第954号	1階 薬剤部薬品ホール 2階 外科診察室7・8の使用 移動型透視用エックス線装置の使用 (CoreVision SD:4階 手術部器材コー ナー保管)

2 各法令による医療機関の指定関係

件名	申請先	関係法規	許認可年月日 および番号	備考
特定機能病院	厚生労働大臣	医療法第4条の2	H17.3.31 厚生労働省発医 政第0331017号 H17.4.1	
災害拠点病院	神奈川県知事		H8.5.10 健政発第451号 H10.3.20	災害時における初期救急医療体制の充実 強化について
救急病院の認定	神奈川県知事	救急病院等を定める省 令第1条	H19.2.8 指定期間 H31.2.8～R4.2.7	
第二種感染症指定医 療機関	横浜市長	結核予防法第36条第1 項	H17.11.16 横浜市衛感指令 第51001号	指定番号 横浜市第51001号 H17.4.1
地域がん診療連携拠 点病院	厚生労働大臣		H19.1.31 指定期間 H31.4.1～R5.3.31	健発第0731第1号 30.7.31 がん診療連携拠点病院等の整備につい て(がん診療連携拠点病院等の整備に関 する指針) ※R2.4.1「地域がん診療連携拠点病院(高 度型)」へ移行
地域がん診療連携拠 点病院(高度型)	厚生労働大臣	平成30年7月31日付健 発0731第1号 厚生労働 省健康局長通知	R2.3.27 指定期間 R2.4.1～R5.3.31	
地域周産期母子医療 センター	厚生労働大臣		H17.1.18	
赤ちゃんにやさしい病院	WHO ユニセフ		H20.8.2	
神奈川県難病医療連 携拠点病院	神奈川県知事	神奈川県難病医療提 供ネットワーク事業実施 要綱	H31.4.1 が疫対第5208号 指定期間 H31.4.1～R5.3.31	
横浜市認知症疾患医 療センター	横浜市長		H25.1.1	
小児慢性特定疾患医 療機関指定	横浜市長	児童福祉法第19条の 10第1項	R2.12.24 健医援第1964号 指定期間 R3.1.1～R8.12.31	
横浜市小児がん連携 病院	横浜市長		H27.4.10	
横浜市乳がん連携病 院	横浜市長		H17.4.1	
神奈川県エイズ治療中 核病院	神奈川県知事		H19.5.8	H18.3.31 健発第0331001号 エイズ治療の中核拠点病院の整備につい て
肝炎治療医療費助成制 度肝臓専門医療機関	神奈川県知事		H20.4.1	
神奈川県肝疾患診療 連携拠点病院	神奈川県知事		H30.4.1	
腎移植施設	日本臓器移植 ネットワーク		H28.7.29	

件名	申請先	関係法規	許認可年月日 および番号	備考
基幹型臨床研修指定病院	—	医師法第16条の2第1項	—	
臨床修練指定病院	厚生大臣	外国医師又は外国歯科医師が行う臨床修練に係る医師法第17条 歯科医師法第17条の特例等に関する法律第2条第3号	H4.5.21	外国人医師に対して、日本で2年間の医療行為を認める制度(「臨床修練制度」を実施するための施設)
健康保険法による保健医療機関指定	神奈川県知事	健康保険法第66号	H29.3.28 指定期間 H29.4.1～R5.3.31	保険医療機関記号番号 金医330 医療機関コード 医科 0803304 歯科 0863308
生活保護法による医療扶助担当機関指定	横浜市長	生活保護法第49条 中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律第14条第4項	H29.4.27 横浜市健生支指令第30004号 指定期間 H29.4.1～R5.3.31	指定番 201600024
労働者災害補償保険法による医療機関	神奈川県労働基準局長	労働者災害補償保険法 第12条及び第13条	H3.7.1 神基収第504号	指定病院等の番号 1410377
指定難病医療費助成制度にかかる指定医療機関指定	神奈川県知事	難病の患者に対する医療等に関する法律第5条第1項	R2.11.16 健保事第2677号 指定期間 R3.1.1～R8.12.31	
母子保健法による養育指定医療機関	横浜市長	母子保健法第20条 同法施行規則第58条第1項、第59条第1項	H3.7.1 横浜市衛健指令第19号	
障害者自立支援法第60条第1項の規定による指定自立支援医療機関(育成医療・厚生医療)	横浜市長	障害者自立支援法第60条第1項	H22.2.1 H22.3.30 H25.3.25	<指定医療の種類> 小腸・肝臓移植・眼科・耳鼻咽喉科・口腔・整形外科・形成外科・中枢神経・脳神経外科・心臓脈管外科・腎臓・免疫
障害者自立支援法第60条第1項の規定による指定自立支援医療機関(精神通院医療)	横浜市長	障害者自立支援法第60条第1項	H24.11.1 横浜市健障企指令第11170号	
原子爆弾被爆者の医療等に関する法律による医療指定機関	厚生大臣	原子爆弾被爆者等の医療等に関する法律第9条第1項	H4.12.1 厚生省収健医第236号	認定疾病医療給付
向精神薬試験研究施設設置者登録	神奈川県知事	麻薬及び向精神薬取締法 第50条の5第1項	H11.4.1 第0302号	
公職選挙法による不在者投票指定施設	神奈川県選挙管理委員会委員長	公職選挙法施行令第55条第2項、第4項2号	H3.10.1 選管178号	病院内において入院患者の不在者投票を実施するための施設
神奈川DMAT-L指定病院	神奈川県知事	神奈川DMAT-L運営要綱	H28.3.31	
神奈川DMAT指定病院	神奈川県知事	日本DMAT活動要領	H26.3.27	
管理栄養士を置かなければならない特定給食施設	横浜市長	健康増進法第21条第1項	R3.5.31 指定番号第30号	

3 基本診療料、特掲診療料等施設基準一覧（令和3年4月1日時点）

(1) 基本診療料

届出施設基準項目	受理番号	算定開始年月日
初診料(歯科)の注1に掲げる基準	(歯初診) 第4298号	平成30年10月1日
歯科外来診療環境体制加算1	(外来環1) 第1997号	平成30年10月1日
特定機能病院入院基本料一般病棟 7対1 結核病棟 7対1 精神病棟 7対1	(特定入院) 第1013号	平成30年10月1日
超急性期脳卒中加算	(超急性期) 第5号	平成20年4月1日
診療録管理体制加算1	(診療録1) 第78号	平成29年10月1日
救急医療管理加算	(救急医療) 第153号	令和2年4月1日
医師事務作業補助体制加算1 40対1	(事補1) 第77号	令和2年4月1日
急性期看護補助体制加算 50対1	(急性看護) 第95号	平成23年6月1日
看護職員夜間配置加算 12対1配置加算1	(看護夜配) 第9号	令和元年5月1日
療養環境加算	(療) 第64号	平成24年10月1日
重症者等療養環境特別加算	(重) 第161号	平成24年12月1日
無菌治療室管理加算1	(無菌1) 第6号	平成24年10月1日
無菌治療室管理加算2	(無菌2) 第10号	平成24年4月1日
緩和ケア診療加算	(緩和) 第9号	平成23年4月1日
精神科身体合併症管理加算	(精合併加算) 第5号	平成20年4月1日
精神科リエゾンチーム加算	(精リエ) 第3号	平成24年4月1日
摂食障害入院医療管理加算	(摂食障害) 第1号	平成22年4月1日
栄養サポートチーム加算	(栄養チ) 第130号	令和元年6月1日
医療安全対策加算1	(医療安全1) 第2号	平成20年4月1日
感染防止対策加算1	(感染防止1) 第22号	平成30年4月1日
感染防止対策地域連携加算	-	平成30年4月1日
抗菌薬適正使用支援加算	-	平成30年4月1日
患者サポート体制充実加算	(患者サポ) 第142号	平成24年5月1日
褥瘡ハイリスク患者ケア加算	(褥瘡ケア) 第23号	平成19年7月1日
ハイリスク妊娠管理加算	(ハイ妊娠) 第12号	平成21年4月1日
ハイリスク分娩管理加算	(ハイ分娩) 第3号	平成21年4月1日
呼吸ケアチーム加算	(呼吸チ) 第33号	平成28年11月1日
後発医薬品使用体制加算1	(後発使1) 第15号	平成30年4月1日
病棟薬剤業務実施加算1	(病棟薬1) 第85号	平成26年12月1日
病棟薬剤業務実施加算2	(病棟薬2) 第7号	平成28年4月1日
データ提出加算2	(データ提) 第35号	平成24年10月1日
入退院支援加算1	(入退支) 第13号	令和2年5月1日
せん妄ハイリスク患者ケア加算	(せん妄ケア) 第94号	令和2年5月1日
精神疾患診療体制加算	(精疾診) 第13号	平成28年4月1日
精神科急性期医師配置加算	(精急医配) 第40号	令和2年9月1日
地域医療体制確保加算	(地医確保) 第49号	令和2年4月1日
特定集中治療室管理料1	(集1) 第6号	平成31年4月1日
ハイケアユニット入院医療管理料1	(ハイケア1) 第7号	平成28年10月1日
新生児特定集中治療室管理料1	(新1) 第31号	平成27年5月1日
小児入院医療管理料3	(小入3) 第47号	令和元年9月1日

(2) 特掲診療料

届出施設基準項目	受理番号	算定開始年月日
歯科疾患管理料の注11に掲げる総合医療管理加算及び歯科治療時医療管理料	(医管) 第483号	平成18年4月1日
ウイルス疾患指導料	(ウ指) 第6号	平成21年12月1日
心臓ペースメーカー指導管理料の注5に掲げる遠隔モニタリング加算	(遠隔ペ) 第57号	令和2年6月1日
糖尿病合併症管理料	(糖管) 第108号	平成21年12月1日
がん性疼痛緩和指導管理料	(がん疼) 第4号	平成22年4月1日
がん患者指導管理料イ	(がん指イ) 第3号	平成22年4月1日
がん患者指導管理料ロ	(がん指ロ) 第50号	平成26年6月1日
がん患者指導管理料ハ	(がん指ハ) 第32号	平成27年12月1日
がん患者指導管理料ニ	(がん指ニ) 第18号	令和2年4月1日
外来緩和ケア管理料	(外緩) 第5号	平成24年4月1日
移植後患者指導管理料(造血幹細胞移植後)	(移植管造) 第7号	平成26年3月1日
糖尿病透析予防指導管理料	(糖防管) 第23号	平成24年4月1日
小児運動器疾患指導管理料	(小運指管) 第72号	令和2年4月1日
乳腺炎重症化予防ケア・指導料	(乳腺ケア) 第8号	平成30年4月1日
婦人科特定疾患治療管理料	(婦特管) 第182号	令和2年4月1日
腎代替療法指導管理料	(腎代替管) 第4号	令和2年4月1日
夜間休日救急搬送医学管理料の注3に掲げる救急搬送看護体制加算1	(救搬看体) 第88号	令和3年3月1日
外来放射線照射診療料	(放射診) 第11号	平成24年4月1日
ニコチン依存症管理料	(ニコ) 第508号	平成29年7月1日
がん治療連携計画策定料	(がん計) 第1号	平成22年4月1日
肝炎インターフェロン治療計画料	(肝炎) 第4号	平成22年4月1日
ハイリスク妊産婦連携指導料1	(ハイ妊連1) 第26号	平成30年5月1日
薬剤管理指導料	(薬) 第25号	平成22年4月1日
医療機器安全管理料1	(機安1) 第13号	平成20年4月1日
医療機器安全管理料2	(機安2) 第4号	平成20年4月1日
医療機器安全管理料(歯科)	(機安歯) 第1号	平成20年4月1日
精神科退院時共同指導料2	(精退共) 第6号	令和2年4月1日
在宅腫瘍治療電場療法指導管理料	(在電場) 第6号	平成30年9月1日
持続血糖測定器加算及び皮下連続式グルコース測定	(持血測) 第8号	平成26年4月1日
持続血糖測定器加算(間歇注入シリンジポンプと連動しない持続血糖測定器を用いる場合)	(持血測2) 第21号	令和2年5月1日
遺伝学的検査	(遺伝検) 第7号	平成28年4月1日
精密触覚機能検査	(精密触覚) 第15号	平成30年11月1日
骨髄微小残存病変量測定	(骨髄測) 第11号	令和元年8月1日
BRCA1/2遺伝子検査	(BRCA) 第5号	令和2年4月1日
がんゲノムプロファイリング検査	(がんプロ) 第3号	令和2年4月1日
HPV核酸検出及びHPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)	(HPV) 第3号	平成26年4月1日
検体検査管理加算(I)	(検I) 第70号	平成20年4月1日
検体検査管理加算(IV)	(検IV) 第2号	平成22年4月1日
国際標準検査管理加算	(国標) 第2号	平成28年4月1日
遺伝カウンセリング加算	(遺伝カ) 第8号	平成24年11月1日
遺伝性腫瘍カウンセリング加算	(遺伝腫カ) 第3号	令和2年4月1日
心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算	(血内) 第5号	平成17年4月1日
胎児心エコー法	(胎心エコ) 第2号	平成22年4月1日
時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト	(歩行) 第21号	平成24年4月1日
ヘッドアップティルト試験	(ヘッド) 第13号	平成24年4月1日
人工臓器検査、人工臓器療法	(人臓) 第6号	平成17年4月1日

届出施設基準項目	受理番号	算定開始年月日
長期継続頭蓋内脳波検査	(長) 第5号	平成17年4月1日
長期脳波ビデオ同時記録検査1	(脳ビ) 第1号	令和2年7月1日
脳波検査判断料1	(脳判) 第11号	平成30年11月1日
単線維筋電図	(単筋電) 第5号	令和2年5月1日
神経学的検査	(神経) 第23号	平成20年4月1日
補聴器適合検査	(補聴) 第8号	平成17年4月1日
黄斑局所網膜電図	(黄網電) 第4号	令和2年7月1日
全視野精密網膜電図	(全網電) 第9号	令和2年7月1日
ロービジョン検査判断料	(ロー検) 第6号	平成24年4月1日
コンタクトレンズ検査料1	(コン1) 第109号	平成28年4月1日
内服・点滴誘発試験	(誘発) 第3号	平成22年4月1日
CT透視下気管支鏡検査加算	(C気鏡) 第6号	平成24年4月1日
画像診断管理加算1	(画1) 第56号	平成28年5月1日
画像診断管理加算2	(画2) 第161号	令和2年9月1日
ポジトロン断層撮影	(ポ断) 第32号	平成22年5月1日
ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影	(ポ断コ複) 第32号	平成22年5月1日
CT撮影及びMRI撮影	(C・M) 第538号	平成27年11月1日
冠動脈CT撮影加算	(冠動C) 第23号	平成20年8月1日
心臓MRI撮影加算	(心臓M) 第35号	平成20年8月1日
乳房MRI撮影加算	(乳房M) 第15号	平成28年4月1日
抗悪性腫瘍剤処方管理加算	(抗悪処方) 第4号	平成22年4月1日
外来化学療法加算1	(外化1) 第58号	平成27年3月1日
連携充実加算	(外化連) 第51号	令和3年1月1日
無菌製剤処理料	(菌) 第12号	平成20年4月1日
心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅰ)	(心Ⅰ) 第73号	平成30年4月1日
脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)	(脳Ⅰ) 第5号	平成24年4月1日
運動器リハビリテーション料(Ⅰ)	(運Ⅰ) 第4号	平成24年4月1日
呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)	(呼Ⅰ) 第9号	平成24年4月1日
摂食機能療法の注3に掲げる摂食嚥下支援加算	(摂嚥支) 第2号	令和2年7月1日
がん患者リハビリテーション料	(がんリハ) 第19号	平成24年9月1日
歯科口腔リハビリテーション料2	(歯リハ2) 第24号	平成26年4月1日
児童思春期精神科専門管理加算	(児春専) 第2号	平成28年4月1日
認知療法・認知行動療法1	(認1) 第46号	平成30年12月1日
精神科ショート・ケア「小規模なもの」	(シヨ小) 第1号	平成18年4月1日
抗精神病特定薬剤治療指導管理料(治療抵抗性統合失調症治療指導管理料に限る。)	(抗治療) 第5号	平成24年4月1日
医療保護入院等診療料	(医療保護) 第43号	平成17年4月1日
硬膜外自家血注入	(血入) 第6号	平成28年4月1日
エタノールの局所注入(甲状腺)	(エタ甲) 第37号	平成17年4月1日
エタノールの局所注入(副甲状腺)	(エタ副甲) 第7号	平成17年4月1日
人工腎臓1	(人工腎臓) 第71号	平成30年4月1日
導入期加算2及び腎代替療法実績加算	(導入2) 第6号	令和2年4月1日
透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算	(透析水) 第65号	平成24年5月1日
下肢末梢動脈疾患指導管理加算	(肢梢) 第93号	平成28年6月1日
CAD/CAM冠	(歯CAD) 第1048号	平成26年9月1日
センチネルリンパ節加算	(セ節) 第1号	平成22年4月1日
四肢・躯幹軟部悪性腫瘍手術及び骨悪性腫瘍手術の注に掲げる処理骨再建加算	(処骨) 第1号	令和2年4月1日
組織拡張器による再建手術(乳房(再建手術)の場合に限る。)	(組再乳) 第22号	平成27年1月1日

届出施設基準項目	受理番号	算定開始年月日
骨移植術(軟骨移植術を含む。)(同種骨移植(非生体)(同種骨移植(特殊なものに限る。)))	(同種)第4号	平成29年4月1日
骨移植術(軟骨移植術を含む。)(自家培養軟骨移植術に限る。)	(自家)第1号	平成26年3月1日
椎間板内酵素注入療法	(椎酵注)第41号	令和2年5月1日
脳刺激装置植込術及び脳刺激装置交換術	(脳刺)第8号	平成17年4月1日
脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術	(脊刺)第17号	平成17年4月1日
緑内障手術(緑内障治療用インプラント挿入術(プレートのあるもの))	(緑内イ)第4号	平成26年4月1日
緑内障手術(水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術)	(緑内ド)第13号	平成30年4月1日
網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内内視鏡を用いるもの)	(硝切)第2号	平成24年4月1日
網膜再建術	(網膜再)第10号	平成26年5月1日
人工内耳植込術、植込型骨導補聴器移植術及び植込型骨導補聴器交換術	(植補聴)第6号	平成25年3月1日
内視鏡下鼻・副鼻腔手術V型(拡大副鼻腔手術)	(内鼻V)第3号	平成26年4月1日
鏡視下咽頭悪性腫瘍手術(軟口蓋悪性腫瘍手術を含む。)	(鏡咽悪)第3号	令和2年4月1日
鏡視下喉頭悪性腫瘍手術	(鏡喉悪)第3号	令和2年4月1日
内視鏡下甲状腺部分切除、腺腫摘出術、内視鏡下パセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉)、内視鏡下副甲状腺(上皮小体)腺腫過形成手術	(内下)第4号	平成30年6月1日
内視鏡下甲状腺悪性腫瘍手術	(内甲悪)第1号	平成30年6月1日
乳がんセンチネルリンパ節加算1及びセンチネルリンパ節生検(併用)	(乳セ1)第4号	平成25年4月1日
乳がんセンチネルリンパ節加算2及びセンチネルリンパ節生検(単独)	(乳セ2)第4号	平成25年4月1日
乳腺悪性腫瘍手術(乳頭乳輪温存乳房切除術(腋窩郭清を伴わないもの)及び乳頭乳輪温存乳房切除術(腋窩郭清を伴うもの))	(乳腫)第20号	平成28年5月1日
ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術(乳房切除後)	(ゲル乳再)第22号	平成27年1月1日
胸腔鏡下拡大胸腺摘出術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(胸腔拡胸支)第3号	令和2年8月1日
胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(胸腔縦悪支)第2号	平成31年4月1日
胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(胸腔縦支)第2号	平成31年4月1日
胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(肺葉切除又は1肺葉を超えるもので内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(胸腔肺悪)第3号	令和元年8月1日
食道縫合術(穿孔、損傷)(内視鏡によるもの)、内視鏡下胃、十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術、胃瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、小腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、結腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)	(穿瘻閉)第14号	平成30年4月1日
経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)	(経特)第49号	令和2年4月1日
経皮的中隔心筋焼灼術	(経中)第36号	平成20年4月1日
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	(ペ)第91号	平成17年4月1日
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術(リードレスペースメーカー)	(ペリ)第4号	平成30年4月1日
両心室ペースメーカー移植術(心筋電極の場合)及び両心室ペースメーカー交換術(心筋電極の場合)	(両ペ心)第8号	令和2年5月1日
両心室ペースメーカー移植術(経静脈電極の場合)及び両心室ペースメーカー交換術(経静脈電極の場合)	(両ペ静)第17号	平成18年4月1日
植込型除細動器移植術(心筋リードを用いるもの)及び植込型除細動器交換術(心筋リードを用いるもの)	(除心)第11号	令和2年5月1日
植込型除細動器移植術(経静脈リードを用いるもの又は皮下植込型リードを用いるもの)、植込型除細動器交換術(その他のもの)及び経静脈電極抜去術	(除静)第7号	平成17年4月1日
両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術(心筋電極の場合)及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術(心筋電極の場合)	(両除心)第11号	令和2年5月1日
両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術(経静脈電極の場合)及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術(経静脈電極の場合)	(両除静)第2号	平成20年4月1日
大動脈バルーンパンピング法(IABP法)	(大)第48号	平成17年4月1日
経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)	(経循補)第6号	平成30年8月1日

届出施設基準項目	受理番号	算定開始年月日
補助人工心臓	(補心) 第4号	平成17年4月1日
植込型補助人工心臓(非拍動流型)	(植補心非) 第2号	平成30年4月1日
経皮の下肢動脈形成術	(経下肢動) 第7号	令和2年4月1日
腹腔鏡下小切開骨盤内リンパ節群郭清術、腹腔鏡下小切開後腹膜リンパ節群郭清術、腹腔鏡下小切開後腹膜腫瘍摘出術、等	(腹小切) 第1号	平成26年4月1日
腹腔鏡下胃切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹胃切支) 第2号	平成30年4月1日
腹腔鏡下噴門側胃切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹側胃切支) 第2号	平成30年4月1日
腹腔鏡下胃全摘術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹胃全) 第2号	平成30年4月1日
バルーン閉塞下経静脈的塞栓術	(バ経静脈) 第2号	平成30年4月1日
胆管悪性腫瘍手術(膵頭十二指腸切除及び肝切除(葉以上)を伴うものに限る。)	(胆腫) 第12号	平成28年4月1日
体外衝撃波胆石破碎術	(胆) 第2号	平成17年4月1日
腹腔鏡下肝切除術	(腹肝) 第1号	平成29年1月1日
生体部分肝移植術	(生) 第1号	平成17年4月1日
腹腔鏡下膵腫瘍摘出術	(腹膵腫瘍) 第7号	平成30年4月1日
腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術	(腹膵切) 第8号	平成24年4月1日
腹腔鏡下膵頭十二指腸切除術	(腹膵頭) 第2号	平成30年7月1日
早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	(早大腸) 第12号	平成24年4月1日
腹腔鏡下直腸切除・切断術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹直腸切支) 第1号	平成30年4月1日
腹腔鏡下腎盂形成手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹腎形支) 第3号	令和2年4月1日
体外衝撃波腎・尿管結石破碎術	(腎) 第19号	平成17年4月1日
腎腫瘍凝固・焼灼術(冷凍凝固によるもの)	(腎凝固) 第6号	平成30年4月1日
腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)	(腹腎支器) 第4号	平成28年11月1日
腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹膀胱悪支) 第3号	平成30年7月1日
腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術	(腹膀) 第4号	平成24年4月1日
腹腔鏡下小切開膀胱悪性腫瘍手術	(腹小膀悪) 第6号	平成26年4月1日
人工尿道括約筋植込・置換術	(人工尿) 第8号	平成28年4月1日
腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術	(腹前) 第8号	平成26年4月1日
腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)	(腹前支器) 第10号	平成26年5月1日
腹腔鏡下仙骨腫固定術	(腹仙骨固) 第17号	令和元年5月1日
腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術 (子宮体がんに対して内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹子悪内支) 第4号	令和2年10月1日
腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに限る。)	(腹子) 第4号	平成26年4月1日
腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮頸がんに限る。)	(腹子頸) 第16号	令和元年5月1日
医科点数表第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術	(胃瘻造) 第195号	令和3年4月1日
医科点数表第2章第10部手術の通則の19に掲げる手術 (遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する乳房切除術に限る。)	(乳切遺伝) 第1号	令和2年4月1日
医科点数表第2章第10部手術の通則の19に掲げる手術 (遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する子宮附属器腫瘍摘出術)	(子宮附遺伝) 第3号	令和2年4月1日
輸血管理料 I	(輸血 I) 第52号	平成24年4月1日
輸血適正使用加算	(輸適) 第127号	平成30年4月1日
コーディネート体制充実加算	(コ体充) 第5号	令和元年7月1日
自己生体組織接着剤作成術	(自生接) 第2号	平成24年4月1日
自己クリオプレシペート作製術(用手法)	(自己ク) 第3号	平成30年4月1日
同種クリオプレシペート作製術	(同種ク) 第1号	令和2年4月1日
人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算	(造設前) 第22号	平成24年4月1日
胃瘻造設時嚥下機能評価加算	(胃瘻造嚥) 第134号	令和3年4月1日
歯周組織再生誘導手術	(GTR) 第36号	平成20年4月1日
広範囲顎骨支持型装置埋込手術	(人工歯根) 第11号	平成24年4月1日

届出施設基準項目	受理番号	算定開始年月日
麻酔管理料(Ⅰ)	(麻管Ⅰ)第3号	平成17年4月1日
麻酔管理料(Ⅱ)	(麻管Ⅱ)第22号	平成22年6月1日
放射線治療専任加算	(放専)第18号	平成17年4月1日
外来放射線治療加算	(外放)第4号	平成20年4月1日
高エネルギー放射線治療	(高放)第84号	平成17年4月1日
1回線量増加加算	(増線)第11号	平成26年4月1日
強度変調放射線治療(IMRT)	(強度)第1号	平成20年4月1日
画像誘導放射線治療(IGRT)	(画誘)第2号	平成30年10月1日
体外照射呼吸性移動対策加算	(体対策)第6号	平成24年4月1日
定位放射線治療	(直放)第12号	平成20年10月1日
定位放射線治療呼吸性移動対策加算	(定対策)第7号	平成24年4月1日
病理診断管理加算2	(病理診2)第6号	平成24年4月1日
悪性腫瘍病理組織標本加算	(悪病組)第8号	平成30年4月1日
クラウン・ブリッジ維持管理料	(補管)第639号	平成17年4月1日
歯科矯正診断料	(矯診)第147号	平成22年4月1日
顎口腔機能診断料(顎変形症(顎離断等の手術を必要とするものに限る。)の手術前後における歯科矯正に係るもの)	(顎診)第108号	平成18年4月1日
酸素の購入単価	(酸素)第43192号	平成31年4月1日

(3)入院時食事療養

届出施設基準項目	受理番号	算定開始年月日
入院時食事療養(Ⅰ)	(食)第486号	平成17年4月1日

(4)選定療養費

届出施設基準項目	受理番号	算定開始年月日
入院医療に係る特別の療養環境の提供	-	平成26年4月1日
特定機能病院及び地域医療支援病院(一般病床200以上)の初診	-	平成28年7月1日
特定機能病院及び地域医療支援病院(一般病床200以上)の再診	-	平成28年7月1日
入院期間が180日を超える入院	-	平成19年8月1日
白内障に罹患している患者に対する水晶体再建術に使用する眼鏡装着率の軽減効果を有する多焦点眼内レンズの支給	-	令和2年7月1日

※手術の通則で定められている掲示が必要な手術の実施件数

区 分	手術実施件数(1～12月実績)				
	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
区分1に分類される手術					
(ア) 頭蓋内腫瘍摘出術等	95	122	123	123	130
(イ) 黄斑下手術等	231	212	252	274	250
(ウ) 鼓室形成手術等	26	23	28	31	29
(エ) 肺悪性腫瘍手術等	82	95	101	114	121
(オ) 経皮的カテーテル心筋焼灼術	112	145	202	197	147
区分2に分類される手術					
(ア) 靭帯断裂形成手術等	13	12	17	24	41
(イ) 水頭症手術等	43	25	43	52	59
(ウ) 鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等	6	10	5	8	5
(エ) 尿道形成手術等	30	7	8	2	1
(オ) 角膜移植術	2	1	0	0	0
(カ) 肝切除術等	161	128	123	137	134
(キ) 子宮附属器悪性腫瘍手術等	42	44	44	36	40
区分3に分類される手術					
(ア) 上顎骨形成術等	25	28	35	39	58
(イ) 上顎骨悪性腫瘍手術等	38	58	70	59	62
(ウ) パセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉)	8	2	5	1	3
(エ) 母指化手術等	8	10	14	14	9
(オ) 内反足手術等	0	1	0	0	1
(カ) 食道切除再建術等	20	12	12	7	7
(キ) 同種死体腎移植術等	0	0	0	0	0
区分4に分類される手術の件数	601	619	730	736	733
その他の区分に分類される手術					
人工関節置換術	181	179	145	172	226
乳児外科施設基準対象手術	1	2	1	1	2
ペースメーカー移植術及び ペースメーカー交換術	72	65	73	70	74
冠動脈、大動脈バイパス移植術(人工 心肺を使用しないものを含む。)及び体 外循環を要する手術	90	102	105	105	100
経皮的冠動脈形成術					
急性心筋梗塞に対するもの	0	0	2	1	0
不安定狭心症に対するもの	2	2	5	4	1
その他のもの	33	17	14	24	10
経皮的冠動脈粥腫切除術	0	1	4	6	3
経皮的冠動脈ステント留置術					
急性心筋梗塞に対するもの	5	9	3	10	4
不安定狭心症に対するもの	11	11	13	14	13
その他のもの	150	128	118	100	69

4 先進医療（令和3年4月1日現在）

医療技術名	承認年月日(番号)	実施承認診療科
LDLアフェレンス療法 閉塞性動脈硬化症(薬物療法に抵抗性を有するものであり、かつ、血行再建術及び血管内治療が困難なものであって、フォンタン分類ⅡB度以上のものに限る)	27. 11. 1 (先-266) 第1号	腎臓・高血圧内科
内視鏡下手術用ロボットを用いた腹腔鏡下広汎子宮全摘術 子宮頸がん(FIGOによる臨床進行期分類がⅠB期以上及びⅡB期以下の扁平上皮がん又はFIGOによる臨床進行期分類がⅠA2期以上及びⅡB期以下の腺がんであって、リンパ節転移及び腹腔内臓器に転移していないものに限る)	29. 7. 1 (先-276) 第1号	産婦人科
自家骨髄単核球移植による下肢血管再生治療バージャー病(従来の治療法に抵抗性を有するものであって、フォンタン分類Ⅲ度又はⅣ度のものに限る)	30. 4. 1 (先-301) 第1号	循環器内科
S-1内服投与並びにパクリタキセル静脈内及び腹腔内投与の併用療法 膵臓がん(遠隔転移しておらず、かつ、腹膜転移を伴うものに限る。)	2. 4. 1 (先-294) 第1号	消化器外科

5 学会認定研修施設等（令和3年5月1日現在）

認定内容	
1	日本医学放射線学会放射線科専門医総合修練機関(画像診断・IVR, 核医学, 放射線治療)
2	日本麻酔科学会麻酔科認定病院
3	日本脳神経外科学会専門医研修プログラム基幹施設
4	日本口腔外科学会専門医制度認定研修施設
5	日本病理学会研修認定施設
6	日本整形外科学会認定研修施設
7	日本泌尿器科学会専門医教育施設
8	日本リハビリテーション医学会研修施設
9	日本消化器病学会認定施設
10	日本呼吸器学会認定施設
11	日本糖尿病学会認定教育施設
12	日本核医学会専門医教育病院
13	日本腎臓学会認定教育施設
14	日本アレルギー学会認定アレルギー専門医教育研修施設(呼吸器内科)
15	日本眼科学会専門医制度眼科研修プログラム施行施設
16	日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設
17	日本リウマチ学会教育施設
18	日本産科婦人科学会専門医制度専攻医指導施設
19	日本皮膚科学会認定専門医主研修施設
20	日本人類遺伝学会・日本遺伝カウンセリング学会認定臨床遺伝専門医制度研修施設
21	日本輸血・細胞治療学会認定医制度指定施設
22	日本消化器外科学会専門医修練施設
23	日本外科学会外科専門医制度修練施設
24	日本消化器内視鏡学会認定指導施設

認 定 内 容	
25	日本循環器学会認定循環器専門医研修施設
26	日本老年医学会認定施設
27	日本超音波医学会認定超音波専門医制度研修施設
28	日本透析医学会認定医制度認定施設
29	日本血液学会認定研修施設
30	日本小児科学会小児科専門医研修施設
31	日本集中治療医学会専門医研修施設
32	日本内科学会専門医研修プログラム基幹施設
33	日本老年精神医学会専門医制度認定施設
34	日本アフェシス学会認定施設
35	日本神経学会専門医制度認定教育施設
36	呼吸器外科専門研修基幹施設
37	日本臨床細胞学会認定施設
38	心臓血管外科専門医認定機構基幹施設
39	日本脳卒中学会認定研修教育病院
40	日本内分泌学会認定教育施設
41	日本周産期・新生児医学会基幹認定施設(母体・胎児)
42	日本東洋医学会研修施設
43	日本婦人科腫瘍学会専門医制度指定修練施設
44	日本精神神経学会精神科専門医制度研修施設
45	日本気管食道科学会認定気管食道科専門医研修施設(咽喉系)
46	日本臨床腫瘍学会認定研修施設
47	認定輸血検査技師制度指定施設
48	日本肥満学会認定肥満症専門病院
49	日本感染症学会認定研修施設
50	日本手外科学会認定研修施設
51	日本がん治療認定医機構認定研修施設
52	日本小児循環器学会専門医修練施設
53	日本高血圧学会専門医認定施設
54	日本肝胆膵外科学会肝胆膵外科高度技能専門医修練施設A
55	日本ステントグラフト実施基準管理委員会認定腹部大動脈瘤実施施設
56	日本緩和医療学会認定研修施設
57	日本臨床細胞学会教育研修施設
58	日本頭頸部外科学会認定頭頸部がん専門医研修施設
59	日本認知症学会教育施設
60	日本心血管インターベンション治療学会研修施設
61	日本ステントグラフト実施基準管理委員会認定胸部大動脈瘤実施施設
62	認定臨床微生物検査技師制度研修施設
63	日本小児血液・がん学会認定小児血液・がん専門医研修施設
64	日本脊髄外科学会認定訓練施設
65	日本胆道学会認定指導施設

認定内容	
66	日本口腔診断学会認定研修機関
67	日本肝臓学会認定施設
68	日本不整脈心電学会認定不整脈専門医研修施設
69	日本アレルギー学会認定アレルギー専門医教育研修施設(皮膚科)
70	日本顎顔面インプラント学会研修施設
71	日本脈管学会認定研修指定施設
72	日本食道学会食道外科専門医認定施設
73	日本カプセル内視鏡学会認定指導施設
74	心臓血管麻酔専門医認定施設
75	日本消化管学会胃腸科指導施設
76	日本口腔腫瘍学会口腔がん専門医制度指定研修施設
77	日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会 インプラント実施施設
78	日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会 エキスパンダー実施施設
79	日本産科婦人科内視鏡学会認定研修施設
80	日本甲状腺学会認定専門医施設
81	日本大腸肛門病学会認定関連施設
82	日本医療薬学会認定がん専門薬剤師研修施設
83	日本内分泌外科学会専門医制度認定施設
84	神奈川県医師会母体保護法指定医師研修機関
85	日本乳癌学会認定施設
86	日本病院薬剤師会がん薬物療法認定薬剤師研修施設
87	日本口腔科学会認定研修施設
88	日本放射線腫瘍学会認定施設
89	日本脊椎脊髄病学会脊椎脊髄外科専門医基幹研修施設
90	日本浅大腿動脈ステントグラフト実施施設
91	日本女性医学学会認定研修施設
92	日本アウエイクサージェリー学会認定施設(覚醒下手術施設認定)
93	日本造血細胞移植学会移植施設認定(血液・リウマチ・感染症内科)
94	日本造血細胞移植学会移植施設認定(小児科)
95	植込型補助人工心臓治療関連学会協議会認定施設
96	日本脳神経血管内治療学会認定研修施設
97	遺伝性乳癌卵巣癌総合診療基幹施設
98	日本遺伝性腫瘍学会遺伝性腫瘍研修施設
99	日本呼吸器内視鏡学会関連施設
100	日本専門医機構形成外科専門研修プログラム基幹研修プログラム基幹施設
101	日本アレルギー学会認定アレルギー専門医教育研修施設(血液・リウマチ・感染症内科)
102	日本てんかん学会認定准研修施設
103	日本作業療法士協会臨床実習指導施設
104	日本膵臓学会認定指導施設
105	日本呼吸療法医学会専門医研修施設認定
106	日本成人先天性心疾患学会認定成人先天性心疾患専門医総合修練施設

認 定 内 容	
107	日本Pediatric Interventional Cardiology学会施設認定(経皮心房中隔欠損閉鎖術)
108	日本Pediatric Interventional Cardiology学会施設認定(経皮動脈管閉鎖術)
109	日本臨床神経生理学会認定施設
110	日本血液学会認定専門研修認定施設
111	日本臨床薬理学会専門医制度研修施設
112	日本IVR学会専門医修練施設
113	日本緩和医療薬学会認定緩和医療専門薬剤師研修施設
114	日本脊椎脊髄病学会椎間板酵素注入療法実施可能施設
115	日本病態栄養学会認定栄養管理・NST実施施設
116	日本耳科学会耳科手術認可研修施設
117	日本循環器学会トランスサイレチン型心アミロイドーシスに対するビンダケル導入施設

3 施設概要

用地および建物

(1) 用地

病院棟等	金沢区福浦三丁目9番地	27,296㎡ (全体敷地:94,470㎡)
看護職員宿舎	金沢区柴町379番地1メゾン白バラ	8,117㎡

(2) 建物名称および竣工年月日

建物名	延床面積(㎡)	竣工年月日	構造
病院棟	57,115	平成3年3月30日	S造(1部SRC造)
エネルギーセンター棟	2,361	平成3年3月30日	RC造
立体駐車場	3,371	平成19年12月28日	S造
研修棟	1,528	平成21年7月31日	RC造
看護職員宿舎	6,991	平成3年2月28日	RC造
合計	71,366		

(3) 部門別面積

(㎡)

病棟	病室	延床面積(㎡)	部門	外来				
				名称	面積(㎡)			
病棟	病室	5,306	管理部門	心理検査室	外来に含む			
	看護諸室	4,832		血液浄化センター	544			
	分娩室	362		小計	13,404			
	N I C U	129		事務室	1,342			
	院内学級	118		会議室	同上に含む			
	廊下・機械室等	6,798		倉庫	同上に含む			
	小計	17,545		保育所	414			
外来	各科外来診療科	4,424		サービス部門	医療情報部	393		
	救急・外来手術室	638			病歴室	160		
	小計	5,062			防災センター	108		
中	検査部門	検体検査			1,513	管理部門	看護師更衣室	198
		緊急検査			同上に含む		その他	450
		生理検査			548		小計	3,065
		小計	2,061		物品管理部門(SPD・ME・ベッド)		1,049	
中央	放射線部門	病院病理部	312		サービス部門	栄養部門	820	
		診断(MRI共)	1,929			洗濯リネン部門	215	
		治療・R I	1,463			食堂、売店、理容、郵便局	799	
		小計	3,392			電気・機械室	3,024	
診療	部門	中央手術室	2,593			サービス部門	コンビニ等	219
		I C U	642				その他	408
		C C U	225	小計			6,534	
		A C U	236	教育部門			教室等	医学部
		H C U	176				臨床講堂	417
		内視鏡センター	576				学生更衣室、控室	医学部
		化学療法センター	267				研究室	医学部
		薬剤部	925				図書室	医学部
		滅菌室	632				小計	417
		リハビリ部門	625	共用部門(廊下、階段、ホール、便所、PS)	10,857			
輸血・細胞治療部	147	合計	56,884					
再生細胞治療センター	51							

4 診療体制

1 診療科目 (令和3年6月1日現在)

血液・リウマチ・感染症内科、呼吸器内科、循環器内科、腎臓・高血圧内科、消化器内科、内分泌・糖尿病内科、臨床腫瘍科、小児科、精神科、皮膚科、放射線科、呼吸器外科、消化器・一般外科、乳腺・甲状腺外科、乳腺外科、心臓血管外科・小児循環器、消化器外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、眼科、耳鼻いんこう科、歯科・口腔外科・矯正歯科、産婦人科、泌尿器科、麻酔科、リハビリテーション科、児童精神科、脳神経内科、脳卒中科、病理診断科、遺伝子診療科、総合診療科、がんゲノム診断科、救急科、難病ゲノム診断科、緩和医療科

2 外来診療時間

午前9時から午後4時まで(休診日を除く)

(休診日)

- (1) 日曜日および土曜日
- (2) 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日
- (3) 1月2日、1月3日および12月29日から12月31日まで

3 病床数 674床 (令和3年6月1日現在)

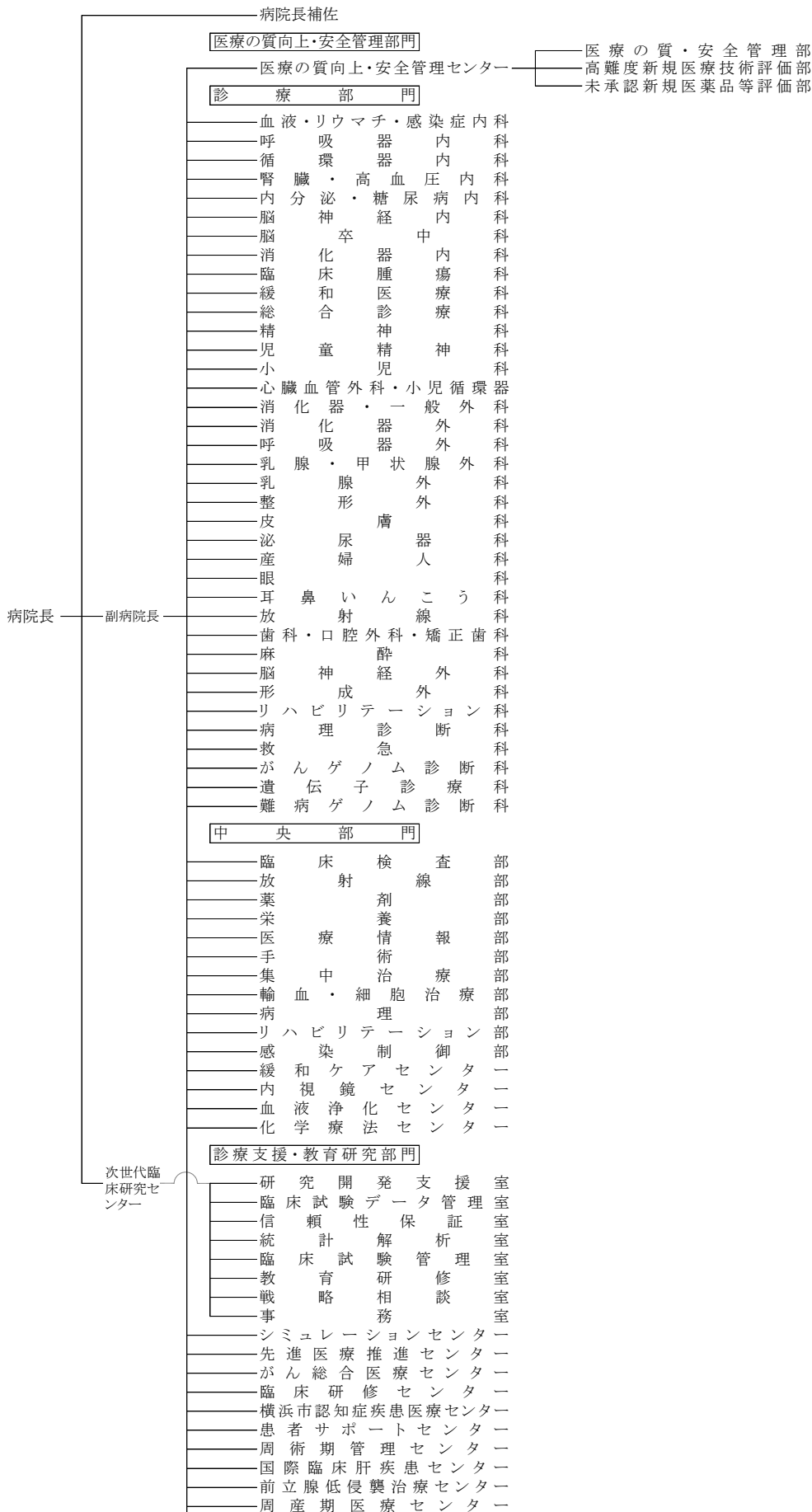
一般病床 632床、精神病床 26床、結核病床 16床

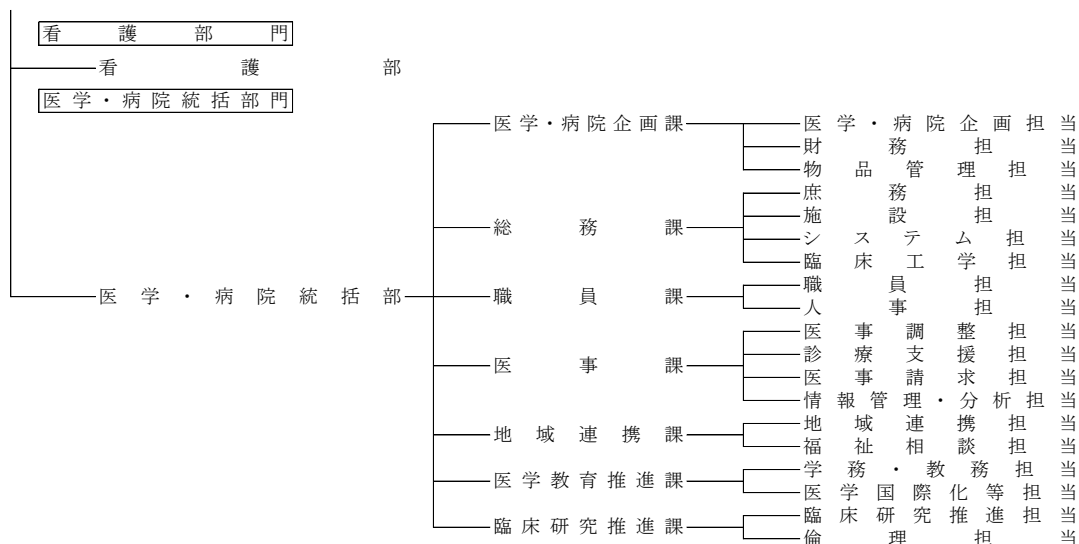
※一般病床には、ICU、HCU、CCU、NICU、ACU、臨床試験専用病床20床を含む。

科名	病床数	科名	病床数	科名	病床数
血液・リウマチ・感染症内科	36	乳腺外科	2	脳卒中科	7
呼吸器内科	13	心臓血管外科・小児循環器	16	結核	16
循環器内科	19	消化器外科	37	感染症	3
腎臓・高血圧内科	14	整形外科	34	個室	15
消化器内科	35	形成外科	11	共用	48
内分泌・糖尿病内科	13	脳神経外科	22	無菌室	5
臨床腫瘍科	11	眼科	21	I C U (集中治療室)	8
小児科	27	耳鼻いんこう科	26	H C U (ハイケアユニット)	8
精神科	26	歯科・口腔外科・矯正歯科	14	C C U (冠動脈疾患集中治療室)	4
皮膚科	15	産婦人科	41	N I C U (新生児特定集中治療室)	9
放射線科	4	泌尿器科	25	A C U (急性期ケアユニット)	6
呼吸器外科	7	麻酔科	3	6-3 救急病床	13
消化器・一般外科	12	リハビリテーション科	5	緩和医療科	1
乳腺・甲状腺外科	4	脳神経内科	17	緊急緩和ケア病床	1
				臨床試験専用	20

5 組 織

1 組 織 図 (令和3年8月1日現在)





2 病院の管理職員 (令和3年8月1日現在)

病院長	後藤隆久
副病院長	田村功一
副病院長	山本哲哉
副病院長	前田慎
副病院長	濱崎登代子
病院長補佐 (兼)	菊地龍明
病院長補佐 (兼)	藤井誠志

医療の質向上・安全管理部門

医療の質向上・安全管理センター長(統括安全管理者) (兼)	前田慎
医療の質・安全管理部長(安全管理指導者)	菊地龍明
高難度新規医療技術評価部長 (兼)	山本哲哉
未承認新規医薬品等評価部長 (兼)	田村功一
医療の質・安全管理部担当課長 (兼)	島田朋子
医療の質・安全管理部担当課長 (兼)	岸田純也
医療の質・安全管理部担当係長	伊東香里
医療の質・安全管理部担当係長 (兼)	若杉正

診療部門

○診療科

血液・リウマチ・感染症内科	部長	中島秀明
呼吸器内科	部長	金子子利
循環器内科	部長	石川利一
腎臓・高血圧内科	部長(兼)	田村功康
内分泌・糖尿病内科	部長	寺内康夫
脳神経内科	部長	田中景章
脳卒中科	部長(兼)	田中景章
消化器内科	部長(兼)	前田慎
消化器内科(肝胆膵消化器病学)	部長	中市島淳
臨床腫瘍科	部長	中市川靖史
緩和医療科	部長(兼)	市川靖光
総合診療科	部長	太田本明
精神科	部長	菱本明豊
児童精神科	部長(兼)	菱本明豊
小児科	部長	伊藤秀一
心臓血管外科・小児循環器科	部長	鈴木野
消化器・一般外科	部長	利遠
消化器外科	部長	藤

呼吸器外科	科	部	長	(兼)	靖
乳腺・甲状腺	科	部	長	(兼)	靖
整形皮膚	科	部	長	(兼)	格
泌尿	科	部	長	(兼)	裕
産婦人科	科	部	長	(兼)	衣
眼科	科	部	長	(兼)	秀
耳鼻咽喉科	科	部	長	(兼)	子
口腔外科	科	部	長	(兼)	久
矯正歯科	科	部	長	(兼)	彦
麻酔科	科	部	長	(兼)	治
脳神経外科	科	部	長	(兼)	司
リハビリテーション	科	部	長	(兼)	久
病理診断	科	部	長	(兼)	哉
救急	科	部	長	(兼)	郎
がんゲノム診断	科	部	長	(兼)	健
がんゲノム診療	科	部	長	(兼)	隆
がんゲノム診断	科	部	長	(兼)	哲
難病ゲノム診断	科	部	長	(兼)	二

中 央 部 門

○臨床検査	部	部	師	長	代	長	山	崎	悦	子
			技			長	矢	島	智	志
			係			長	佐	藤	泰	之
							黒	沢	貴	之
○放射線	部	部	放	射	線	治	宇	都	宮	大
			射	線	治	療	幡	多	政	輔
			技	師	長	長	石	川	栄	治
			係			長	望	月	秀	二
							安	藤	聡	一
○薬	部	統	括	薬	剤	部	佐	川	幸	義
		副	薬	剤	部	長	小	橋	博	子
		課	長	補	長	佐	若	池	太	文
		係			長	長	鈴	杉	一	正
						(兼)	川	木	桂	仁
							後	邊	洋	夫
○栄	部	部				長	寺	内	康	美
		係				長	雁	部	弘	平
○医	部	部				長	西	井	鉄	介
○手	部	部				長	水	野	祐	介
○集	部	部				長	高	木	俊	介
○輸	部	部				長	柴	田	德	生
		係				長	原	井	佐	保
○病	部	部				長	藤	由	誠	志
		係				長	西	尾	紀	子
○リハビリテーション	部	部				長	根	本	明	宜
		係				長	上	杉		上
		係				長	山	岸		誠
○感	部	部				長	加	藤	英	明
		係				長	中	村	加	奈
		係				長	市	川	靖	史
○緩	部	セ	ン	タ	一	長	窪	田	賢	輔
○内	部	セ	ン	タ	一	長	戸	谷	義	幸
○血	部	セ	ン	タ	一	長	堀			
○化	部	セ	ン	タ	一	長				

診療支援・教育研究部門

○次世代臨床研究センター

センター長(兼)
副センター長
同
研究開発支援室長
臨床試験データ管理室長(兼)
信頼性保証室長(兼)
統計解析室長
臨床試験管理室長
教育研修室長
戦略相談室長
事務室長(兼)
臨床試験管理担当係長
CRC担当係長
事務室担当係長(兼)
同(兼)

寺内康夫
矢野裕一朗
菊田貞雄
瀬貫孝太郎
瀬貫孝太郎
矢野裕一朗
山本紘司
柳田洋一
田野島玲大
小林雄祐
中川淳孝
後藤洋仁
土屋美枝
椋木達也
長安省吾
秋山浩利
折館伸彦
前田慎史
市川靖史
堀田信之
畑千秋
川邊桂
西卷滋
稲森正彦
日下部明彦
前田慎豊
菱本明一
田村功子
濱崎登代子
日下部明彦
稲葉裕知
來生祐介
水野寛子
藤本周平
南山聡秀
斉藤和郎
榎山健太郎
倉澤健太郎

○シミュレーションセンター

センター長

折館伸彦

○先進医療推進センター

センター長(兼)

前田慎史

○がん総合医療センター

センター長(兼)

市川靖史

副センター長(兼)

堀田信之

副センター長(兼)

畑千秋

副センター長(兼)

川邊桂

○臨床研修センター

センター長

西卷滋

副センター長

稲森正彦

同

日下部明彦

同(兼)

前田慎豊

○横浜市認知症疾患医療センター

センター長(兼)

菱本明一

○患者サポートセンター

センター長(兼)

田村功子

副センター長(兼)

濱崎登代子

同(兼)

日下部明彦

同(兼)

稲葉裕知

同

來生祐介

○周術期管理センター

センター長(兼)

水野祐介

副センター長

藤本寛子

同

南山周平

○国際臨床肝疾患センター

センター長

斉藤聡秀

○前立腺低侵襲治療センター

センター長(兼)

榎山和郎

○周産期医療センター

センター長

倉澤健太郎

看護部門

○看護部

看護部長(兼)
総括副看護部長
副看護部長
同
同
同
同
同
同
課長補佐・看護師長
同
同
同
同
同
同

濱崎登代子
鈴木久美子
加藤弘美子
田中淳子
友永知恵子
玉井ゆう子
島田朋子
舘脇美由紀子
山岡貴子
井上純子
川合淑子
畑千秋子
前原則子
斉藤佳代子
鈴木明子
大沼教子
豊屋章子

課長補佐・看護師長	立川	石口	由真	佳澄
同	川金	井村	静加	絵奈
看護師長	中我	妻	加	恵子
同	土村	岐真	理	子
同	岸野	野	裕	子
同	中西	野	千	矢
同	池小	田	実	春
同	鈴木	山	鮎	和
同	水安	木	友	美
同	古力	落	直	美
同	高秋	達	め	子
同	櫻三	川	祐	子
同	柴	丸	容	子
		晶	と	み
		元	若	菜
		井	美	子
		浦	恵	也
		田	友	美
			朋	

医学・病院統括部門

○医学・病院統括部	医学・病院統括部長	林	健	一
医学・病院企画課	医学・病院企画課長	川	崎	和
	医学・病院企画担当係長	篠	崎	美
	財務担当係長	祢	宜	邦
	物品管理担当係長	渡	邊	克
総務課	総務課	岸	田	也
	システム担当課長(兼)	日	向	人
	総務課副課長	山	元	和
	(庶務担当係長)			
	施設担当係長	馬	場	直
	システム担当係長	佐	藤	樹
臨床研究推進課	臨床工学担当係長	大	高	一
	臨床研究推進課長	中	川	義
	臨床研究推進課副課長	長	安	孝
	(倫理担当係長)			吾
	臨床研究推進担当係長	椋	木	也
職員課	職員課	島	崎	志
	職員課担当課長	梅	津	紀
	職員課副課長	栗	竹	子
	(人事担当係長)			幸
	職員担当係長	斉	藤	寛
医事課	医事課	深	澤	之
	医事課副課長	御	園	博
	(医事調整担当係長)			之
	診療支援担当係長	高	山	政
	医事請求担当係長	市	川	真
	情報管理・分析担当係長	間	杉	秀
地域連携課	地域連携課長(兼)	深	澤	博
	地域連携課担当課長(兼)	舘	脇	美
	地域連携担当係長	入	野	由
	福祉相談担当係長	友	田	飛
医学教育推進課	医学教育推進課長	高	柴	安
	医学教育推進課副課長	胡	子	裕
	(医学国際化等担当係長)			佳
	医学教育推進課副課長	鈴	木	恭
	(学務・教務担当係長)			久
	学務・教務担当係長	山	口	浩
	同	松	田	治
				雄

6 教 職 員

1 現 員

(令和3年7月1日現在)

	職 員																		合 計			
	教 授	准 教 授	講 師	助 教 (助 手)	事 務 職 員	技 術 職 員	ソ ー シ ャ ル ワ ー カ ー	臨 床 工 学 技 士	栄 養 士	言 語 聴 覚 士	心 理 療 法 士	歯 科 衛 生 士	歯 科 技 工 士	視 能 訓 練 士	理 学 療 法 士	作 業 療 法 士	放 射 線 技 師	臨 床 検 査 技 師		薬 剤 師	看 護 師	
病 院 長	1																					1
医 療 の 質 ・ 安 全 管 理 部		1			1														1	1		4
臨 床 研 修 セ ン タ ー	1		1																			2
医 学 ・ 病 院 統 括 部 長					1																	1
医 学 ・ 病 院 企 画 課					12																	12
総 務 課					11	4	17															32
臨 床 研 究 推 進 課					6																	6
次 世 代 臨 床 研 究 セ ン タ ー		1		6	24														1			32
職 員 課					12																4	16
医 事 課					13																	13
地 域 連 携 課					4	9																13
臨 床 検 査 部		1	1	3														45				50
放 射 線 部				6													47					53
薬 剤 部																			44			44
栄 養 部								8														8
手 術 部		1																				1
集 中 治 療 部		1	2	2																		5
輸 血 ・ 細 胞 治 療 部			1															5				6
病 理 部																		8				8
リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 部									3					16	7							26
看 護 部																				781		781
そ の 他 診 療 部 門										2	2	1	3									8
教 員		11	16	101																		128
病 院 職 員 計	2	16	21	118	84	4	9	17	8	3	2	2	1	3	16	7	47	58	46	786		1,250
教 員 (講 座)	43	35	42	89																		209
内 訳	基 礎 系	18	13	10	31																	72
	臨 床 系	25	22	32	58																	137
合 計	45	51	63	207	84	4	9	17	8	3	2	2	1	3	16	7	47	58	46	786		1,459

2 診療科別医師・歯科医師数

(令和3年7月1日現在)

診療科	医学部教員	病院教員	診療医			初期研修医
			指導診療医	後期研修医	非常勤	
病院長		1				
医療の質・安全管理部		1				
血液・リウマチ・感染症内科	7	3	3	4	9	
呼吸器内科	4	4	3		7	
循環器内科	5	3	3	1	4	
腎臓・高血圧内科	4	2	1	3	8	
内分泌・糖尿病内科	3	2	1	3	6	
脳神経内科	6	4	5	3	5	
脳卒中科						
消化器内科	7	3	6	1	8	
臨床腫瘍科	2	2	1	1		
緩和医療科	1	3	2			
総合診療科	1				2	
精神科	4	5		6	7	
児童精神科		1	1	1	3	
小児科	6	5	7	4	18	
心臓血管外科・小児循環器	1	3	2	3		
消化器・一般外科	4	3	1			
呼吸器外科	1	1	1			
乳腺・甲状腺外科	1	1				
消化器外科	8	5	8	2	8	
乳腺外科	1					
整形外科	6	8	5		13	
皮膚科	5	3	3	3	9	
泌尿器科	4	2	2	5		
産婦人科	7	6	4	5	1	
眼科	6	3	1	5	8	
耳鼻いんこう科	6	3	2	4	5	
放射線科	3	2	2	1	1	
歯科・口腔外科・矯正歯科	6	3	3	4	2	
麻酔科	8	12	1	16	5	
脳神経外科	6	2	1	4	1	
形成外科	2	3	2	2	2	
リハビリテーション科	2	3		2		
病理診断科	6	4	1	4	3	
救急科	4	5	1	2	4	
がんゲノム診断科		1		1		
遺伝子診療科		2			1	
難病ゲノム診断科		2				
臨床検査部		5			1	
放射線部	5	6	6	4	2	
医療情報部	1					
手術部		1				
集中治療部		5	1	2		
輸血・細胞治療部		1				
感染制御部		2				
内視鏡センター	1	4	2			
血液浄化センター		1	2		1	
化学療法センター		1				
CCU		2	2			
中央無菌室		1				
次世代臨床研究センター		5	2			
臨床研修センター		2				71
周術期管理センター		1				
国際臨床肝疾患センター		2				
前立腺低侵襲治療センター		1				
合計	144	156	88	96	(※※)144	71

(※※)常勤換算 26.42名

3 看護体制・部署構成表

令和3年4月1日現在

部 署	病床数	夜勤体制	診療科構成等
6-1病棟	34	4 : 3	小児科、心臓血管外科・小児循環器
N I C U	9	3 : 3	N I C U
6-2病棟	48	4 : 4	産婦人科
6-3病棟	28	5 : 5	救急、脳神経内科
中央無菌室	5		中央無菌病室、救急無菌室
6-4病棟	26	2 : 2	精神科
7-1病棟	42	3 : 4	心臓血管外科・小児循環器、小児科 消化器・一般外科、呼吸器外科、乳腺・甲状腺外科、臨床腫瘍科
7-2病棟	47	3 : 3	整形外科、リハビリテーション科 消化器外科
7-3病棟	40	3 : 3	脳神経外科、形成外科、脳卒中科
7-4病棟	44	4 : 3	消化器外科、臨床腫瘍科、乳腺外科
8-1病棟	44	3 : 3	皮膚科、泌尿器科
8-2病棟	45	3 : 3	内分泌・糖尿病内科、消化器内科、呼吸器内科
8-3病棟	45	4 : 3	血液・リウマチ・感染症内科、呼吸器内科
8-4病棟	45	3 : 4	循環器内科、腎臓・高血圧内科 内分泌・糖尿病内科
9-1病棟	19	4 : 4	結核、感染症
9-4病棟	15		個室病棟
9-2病棟	46	3 : 3	眼科、歯科・口腔外科、矯正歯科、麻酔科、緩和医療科、緊急緩和ケア病床
9-3病棟	46	3 : 3	耳鼻いんこう科、放射線科、泌尿器科 脳神経内科、脳卒中科、血液・リウマチ・感染症内科
I C U	8	4 : 4	集中治療部
H C U	8	6 : 6 救急外来 1:1	集中治療部
C C U	4		循環器内科
A C U	6		救急
手 術 部	中央手術室14 外来手術室2	3 : 3 (準夜深夜連続)	
外 来 (救急外来)		救急外来1 (準夜深夜連続)	血液・リウマチ・感染症内科、呼吸器内科、呼吸器外科、総合診療科、脳神経内科、腎臓・高血圧内科、消化器内科、内分泌・糖尿病内科、循環器内科、脳卒中科、心臓血管外科・小児循環器、消化器・一般外科、消化器外科、臨床腫瘍科、乳腺外科、乳腺・甲状腺外科、小児科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、放射線科、歯科・口腔外科、矯正歯科、脳神経外科、精神科、児童精神科、形成外科、麻酔科、リハビリテーション科、化学療法センター、血液浄化センター、放射線部、内視鏡センター、病理診断科、救急科、遺伝子診療科、がんゲノム診断科、緩和医療科
患者サポート センター			入退院支援、病床管理
看 護 部 看護管理室	看護部長、総括副看護部長(総務・人事担当)、副看護部長(教育担当・看護キャリア開発支援センター副センター長、専門領域担当、業務担当、業務支援担当、危機管理担当・安全管理・医療の質向上センター副センター長兼医療の質・安全管理部担当課長、患者サービス総括担当、外来調整担当)、看護師長(教育担当、看護キャリア開発支援センター・業務推進担当、安全管理担当、業務担当、感染管理担当、危機管理担当、看護師採用確保育成担当)、看護師(教育担当、看護キャリア支援センター担当、褥瘡管理者、がん相談支援専従、緩和ケアチーム専従、感染管理担当、看護学科派遣)、事務職員		

7 経 理

予算決算比較 (令和2年度)

(単位:円)

	R2決算		R2予算		予算比較 ①-②
	①	医業収入比率(%)	②	医業収入比率(%)	
業務費	29,473,629,090	111.3%	29,346,203,000	109.8%	127,426,090
教育研究経費	123,778,557	0.5%	142,367,000	0.5%	▲ 18,588,443
診療経費	15,839,247,820	59.8%	15,672,630,000	58.7%	166,617,820
(診)材料費	10,943,859,877	41.3%	10,849,931,000	40.6%	93,928,877
(診)医薬品費	7,103,265,015	26.8%	6,946,066,000	26.0%	157,199,015
(診)診療材料費	3,702,043,285	14.0%	3,745,509,000	14.0%	▲ 43,465,715
(診)給食用材料費	138,551,577	0.5%	158,356,000	0.6%	▲ 19,804,423
(診)委託費	2,577,683,945	9.7%	2,622,162,000	9.8%	▲ 44,478,055
(診)設備関係費	1,241,575,018	4.7%	1,205,142,000	4.5%	36,433,018
(診)機器賃借料	184,106,328	0.7%	169,050,000	0.6%	15,056,328
(診)修繕費	380,041,289	1.4%	281,926,000	1.1%	98,115,289
(診)機器保守費	677,081,638	2.6%	753,826,000	2.8%	▲ 76,744,362
(診)その他の設備関係費	345,763	0.0%	340,000	0.0%	5,763
(診)研究研修費	2,097,250	0.0%	5,406,000	0.0%	▲ 3,308,750
(診)経費	1,074,031,730	4.1%	989,989,000	3.7%	84,042,730
(診)水道光熱費	431,529,510	1.6%	517,857,000	1.9%	▲ 86,327,490
(診)その他	642,502,220	2.4%	467,606,000	1.8%	174,896,220
(診)徴収不能引当金繰入額	0	0.0%	4,526,000	0.0%	▲ 4,526,000
受託研究費	558,388,355	2.1%	577,007,000	2.2%	▲ 18,618,645
人件費	12,952,214,358	48.9%	12,954,199,000	48.5%	▲ 1,984,642
教員人件費	2,037,594,165	7.7%	2,188,505,000	8.2%	▲ 150,910,835
職員人件費	10,914,620,193	41.2%	10,765,694,000	40.3%	148,926,193
減価償却費	1,440,310,656	5.4%	1,415,439,000	5.3%	24,871,656
一般管理費	196,235,832	0.7%	224,933,000	0.8%	▲ 28,697,168
財務費用	13,785,498	0.1%	14,263,000	0.1%	▲ 477,502
長期借入金支払利息等	762,845	0.0%	885,000	0.0%	▲ 122,155
ファイナンスリース支払利息	13,022,653	0.0%	13,378,000	0.1%	▲ 355,347
雑損	12,354,177	0.0%	1,371,000	0.0%	10,983,177
経常費用計 A	31,136,315,253	117.6%	31,002,209,000	116.0%	134,106,253
運営交付金収益	2,623,087,938	9.9%	2,643,373,000	9.9%	▲ 20,285,062
附属病院収益	30,507,353,634	115.2%	28,294,935,000	105.9%	2,212,418,634
医業収益 <a+b+c+d+e>	26,484,074,823	100.0%	26,715,642,000	100.0%	▲ 231,567,177
入院診療収益 <a>	16,769,118,181	63.3%	16,994,183,000	63.6%	▲ 225,064,819
患者延べ数(人)	191,299人	0.0%	208,871人	0.0%	▲ 17,572人
患者1日平均(人)	524人	0.0%	572人	0.0%	▲ 48人
診療単価(円)	87,215円	0.0%	80,990円	0.0%	6,225円
病床稼働率(%)	80.1%	0.0%	87.5%	0.0%	▲ 7.4%
室料差額収益 	250,461,220	0.9%	274,459,000	1.0%	▲ 23,997,780
外来診療収益 <c>	9,488,112,761	35.8%	9,456,078,000	35.4%	32,034,761
患者延べ数(人)	425,200人	0.0%	461,700人	0.0%	-36,500人
患者1日平均(人)	1,750人	0.0%	1,900人	0.0%	-150人
診療単価(円)	22,252円	0.0%	20,428円	0.0%	1,824円
診療日数(日)	243日	0.0%	243日	0.0%	0日
その他医業収益 <d>	88,050,610	0.3%	98,214,000	0.4%	▲ 10,163,390
諸証明手数料	81,339,898	0.3%	92,044,000	0.3%	▲ 10,704,102
その他医業収益	6,710,712	0.0%	6,170,000	0.0%	540,712
保険等査定減(▲) <e>	▲ 111,667,949	▲ 0.4%	▲ 107,292,000	▲ 0.4%	▲ 4,375,949
受託研究収入	570,382,592	2.2%	577,007,000	2.2%	▲ 6,624,408
寄付金収益	0	0.0%	0	0.0%	0
資産見返負債戻入	489,081,067	1.8%	464,747,000	1.7%	24,334,067
雑益	2,963,815,152	11.2%	537,539,000	2.0%	2,426,276,152
補助金収益等	2,676,510,178	10.1%	245,182,000	0.9%	2,431,328,178
臨床研修費補助金	33,312,000	0.1%	30,045,000	0.1%	3,267,000
運営費補助金	2,643,198,178	10.0%	215,137,000	0.8%	2,428,061,178
その他雑益	287,304,974	1.1%	292,357,000	1.1%	▲ 5,052,026
不用物品売払収入	0	0.0%	99,000	0.0%	▲ 99,000
業務運営手数料収入	37,335,339	0.1%	70,078,000	0.3%	▲ 32,742,661
駐車場利用料収入	72,364,878	0.3%	95,416,000	0.4%	▲ 23,051,122
保育料収入	4,351,617	0.0%	4,465,000	0.0%	▲ 113,383
職員宿舎(看護)使用料収入	32,087,500	0.1%	34,064,000	0.1%	▲ 1,976,500
その他雑益	141,165,640	0.5%	88,235,000	0.3%	52,930,640
経常収益計 B	33,130,441,572	125.1%	30,938,308,000	115.8%	2,192,133,572
経常損益 C=B-A	1,994,126,319		▲ 63,901,000		2,058,027,319
臨時損失 D	19,596,927		0		19,596,927
臨時利益 E	7,750,519		0		7,750,519
当期純損益 F=C-D+E	1,982,279,911		▲ 63,901,000		2,046,180,911
目的積立金取崩額(収益的分) G	40,432,734		63,901,000		▲ 23,468,266
純損益 F+G	2,022,712,645		0		2,022,712,645

8 医 事 統 計

1 外来・入院患者数

科 名	外 来 患 者 数				実日数 243 日				
	初診患者	再診患者	計	病棟併診	一日平均患者数		救急外来患者数		
					総数	併診外	時間内 (再掲)	時間外	合 計
血液・リウマチ・感染症内科	974	24,417	25,391	468	104.5	102.6	71	187	258
呼吸器内科	787	10,310	11,097	362	45.7	44.2	27	41	68
循環器内科	1,138	13,931	15,069	588	62.0	59.6	45	86	131
腎臓・高血圧内科	440	10,364	10,804	510	44.5	42.4	11	32	43
消化器内科	2,589	34,276	36,865	1,008	151.7	147.6	63	211	274
内分泌・糖尿病内科	1,037	16,793	17,830	813	73.4	70.0	21	43	64
臨床腫瘍科	136	6,551	6,687	139	27.5	26.9	13	56	69
小児科	302	6,093	6,395	15	26.3	26.3	18	47	65
精神科	1,016	8,519	9,535	551	39.2	37.0	8	37	45
皮膚科	1,755	15,614	17,369	1,434	71.5	65.6	14	56	70
放射線科	629	16,818	17,447	5,350	71.8	49.8	1	2	3
呼吸器外科	202	1,805	2,007	28	8.3	8.1	1	11	12
消化器・一般外科	346	4,370	4,716	118	19.4	18.9	8	38	46
乳腺・甲状腺外科	427	4,102	4,529	45	18.6	18.5	5	21	26
乳腺外科	240	4,052	4,292	13	17.7	17.6	7	32	39
心臓血管外科	191	2,124	2,315	47	9.5	9.3	11	21	32
消化器外科	539	11,036	11,575	147	47.6	47.0	33	157	190
心臓血管外科・小児循環器	141	2,560	2,701	0	11.1	11.1	2	12	14
整形外科	1,567	23,070	24,637	664	101.4	98.7	33	130	163
形成外科	506	4,888	5,394	253	22.2	21.2	8	43	51
脳神経外科	702	5,120	5,822	127	24.0	23.4	19	51	70
眼科	1,822	28,215	30,037	2,815	123.6	112.0	16	235	251
耳鼻いんこう科	1,441	14,477	15,918	1,022	65.5	61.3	16	89	105
歯科・口腔外科・矯正歯科	3,993	14,270	18,263	2,874	75.2	63.3	5	108	113
産婦人科	1,173	20,436	21,609	194	88.9	88.1	21	254	275
泌尿器科	1,104	16,387	17,491	434	72.0	70.2	22	172	194
麻酔科	4,001	2,049	6,050	978	24.9	20.9	0	3	3
リハビリテーション科	2,287	49,133	51,420	43,959	211.6	30.7	0	0	0
児童精神科	350	4,277	4,627	15	19.0	19.0	1	7	8
脳神経内科	862	11,006	11,868	286	48.8	47.7	55	126	181
脳卒中科	48	35	83	2	0.3	0.3	10	7	17
病理診断科	4	4	8	0	0.0	0.0	0	0	0
遺伝子診療科	599	634	1,233	1	5.1	5.1	0	0	0
総合診療科	176	428	604	6	2.5	2.5	1	0	1
がんゲノム診断科	50	208	258	10	1.1	1.0	0	0	0
難病ゲノム診断科	1	0	1	0	0.0	0.0	0	0	0
緩和医療科	261	1,447	1,708	576	7.0	4.7	0	0	0
救急科	556	420	976	2	4.0	4.0	752	1,084	1,836
再掲)心臓血管外科・小児循環器	332	4,684	5,016	47	20.6	20.4	13	33	46
再掲)消化器・一般外科、呼吸器外科、 乳腺・甲状腺外科	975	10,277	11,252	191	46.3	45.5	14	70	84
再掲)臨床腫瘍科・乳腺外科	376	10,603	10,979	152	45.2	44.6	20	88	108
結核									
感染症									
個室									
共用									
無菌室									
I C U									
H C U									
C C U									
N I C U									
A C U									
6 - 3 救急病床									
計	34,392	390,239	424,631	65,854	1,747.5	1,476.4	1,318	3,399	4,717

* 救急外来受診患者のうち時間内の各診療科で診察した患者については、通常の外来患者としてカウントしております。

(令和2年度)

入院患者数									実日数 365 日		
新入院	退院	延入院数	一般病床	ICU(再掲)	一日平均患者数	平均在院日数	病床数	稼働率	緊急入院患者数		
									時間内	時間外	合計
576	618	13,671	12,068	(179)	37.5	22.9	36	91.8%	33	67	100
490	503	8,521	4,216	(36)	23.3	17.2	13	88.9%	45	52	97
812	816	7,450	7,181	(123)	20.4	9.2	19	103.5%	61	96	157
423	436	6,236	5,953	(23)	17.1	14.5	14	116.5%	28	76	104
2,078	2,022	16,290	15,736	(123)	44.6	7.9	35	123.2%	76	193	269
533	504	5,762	5,565	(7)	15.8	11.1	13	117.3%	15	20	35
456	469	4,649	4,479	(6)	12.7	10.1	11	111.6%	24	46	70
606	613	9,200	7,280	(20)	25.2	15.1	27	73.9%	57	54	111
166	191	6,765	6,765	(25)	18.5	37.9	26	71.3%	5	5	10
391	399	3,612	3,489	(29)	9.9	9.1	15	63.7%	12	28	40
1	2	8	8	(0)	0.0	5.3	4	0.5%	0	0	0
202	202	2,200	2,142	(10)	6.0	10.9	7	83.8%	3	7	10
425	435	5,532	5,309	(75)	15.2	12.9	12	121.2%	16	34	50
145	141	1,166	1,107	(1)	3.2	8.2	4	75.8%	3	5	8
122	120	884	850	(7)	2.4	7.3	2	116.4%	4	6	10
126	134	3,013	2,924	(394)	8.3	23.2	8	100.1%	7	13	20
773	795	12,939	12,267	(276)	35.4	16.5	37	90.8%	20	94	114
185	168	2,492	2,129	(283)	6.8	14.1	8	72.9%	16	12	28
1,185	1,186	15,748	15,122	(67)	43.1	13.3	34	121.9%	23	70	93
174	190	2,113	1,999	(35)	5.8	11.6	11	49.8%	3	10	13
561	548	9,234	8,829	(403)	25.3	16.7	22	110.0%	28	57	85
662	670	5,147	5,046	(0)	14.1	7.7	21	65.8%	3	22	25
570	577	6,689	6,374	(67)	18.3	11.7	26	67.2%	14	46	60
652	649	5,542	5,335	(76)	15.2	8.5	14	104.4%	3	16	19
1,533	1,519	13,562	13,360	(26)	37.2	8.9	41	89.3%	25	287	312
1,123	1,124	9,811	9,403	(44)	26.9	8.7	25	103.0%	16	63	79
0	0	0	0	(0)	0	0	3	0.0%	0	0	0
11	17	434	379	(0)	1.2	31.0	5	0.0%	1	0	1
-	-	-	-	(0)	-	-	-	-	-	-	-
333	346	6,433	6,219	(78)	17.6	18.9	17	100.2%	32	89	121
139	147	2,774	2,728	(16)	7.6	19.4	7	106.8%	24	66	90
-	-	-	-	(0)	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	(0)	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	(0)	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	(0)	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	(0)	-	-	-	-	-	-	-
21	38	627	627	(0)	1.7	21.3	2	85.9%	3	1	4
377	286	2,795	1,284	(42)	7.7	8.4	0	0.0%	123	292	415
311	302	5,505	4,981	(677)	15.1	17.9	16	86.5%	23	25	48
772	778	8,898	8,115	(86)	24.4	11.8	23	101.9%	22	46	68
578	589	5,533	6,205	(13)	15.2	9.4	15	112.3%	28	52	80
(84)	(77)	(4,190)		(0)	11.5	52.0	16	71.7%			
(226)	(227)	(1,041)		(0)	2.9	4.6	3	95.1%			
(616)	(616)	(4,527)		(0)	12.4	7.3	15	82.7%			
(0)	(0)	(0)		(0)	0.0	0.0	48	0.0%			
(48)	(49)	(1,568)		(0)	4.3	32.3	5	85.9%			
(850)	(852)	(2,471)		(0)	6.8	2.9	8	84.6%			
(696)	(695)	(1,740)		(0)	4.8	2.5	8	59.6%			
(172)	(172)	(1,040)		(0)	2.8	6.0	4	71.2%			
(95)	(92)	(2,151)		(0)	5.9	23.0	9	65.5%			
(42)	(42)	(190)		(0)	0.5	4.5	6	8.7%			
(0)	(0)	(0)		(0)	0.0	0.0	13	0.0%			
15,851	15,865	191,299	176,173	2,471	524.1	12.1	654	80.1%	723	1,827	2,550

2 病棟別入院患者数

病棟別	診療科	病床数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
4-I	I C U	8	195	197	202	205	220	211	236
4-H	H C U	8	39	0	51	195	214	194	228
4-C	C C U	4	32	73	82	80	89	99	99
4-A	A C U	6	54	32	29	0	0	0	0
6-S	無菌室	5	138	134	118	142	133	141	143
6-1・N	N I C U	9	164	167	194	181	209	157	117
	小児科 心臓血管外科・小児循環器	36	857	769	723	715	870	766	914
6-2	産婦人科	47	1,214	1,233	1,355	1,356	1,421	1,393	1,458
6-3	脳神経内科、救急病床	28	253	188	199	189	210	232	354
6-4	精神科	26	488	88	314	573	694	676	677
7-1	心臓血管外科・小児循環器、小児科、消化器・一般外科、呼吸器外科、乳腺・甲状腺外科、臨床腫瘍科	42	1,175	1,164	1,180	1,195	1,269	1,233	1,299
7-2	整形外科、リハビリテーション科 消化器外科	47	1,359	1,282	1,377	1,415	1,422	1,331	1,485
7-3	脳神経外科 形成外科、脳卒中科	40	1,042	1,104	1,170	1,185	1,192	1,177	1,249
7-4	消化器外科、臨床腫瘍科、乳腺外科	44	1,208	1,254	1,277	1,295	1,300	1,278	1,365
8-1	泌尿器科、皮膚科	44	1,272	1,299	1,305	1,368	1,372	1,313	1,411
8-2	消化器内科、内分泌・糖尿病内科、呼吸器内科	45	1,332	1,261	1,367	1,415	1,402	1,371	1,443
8-3	血液・リウマチ・感染症内科 呼吸器内科	45	1,255	1,296	1,311	1,370	1,380	1,313	1,381
8-4	循環器内科、腎臓・高血圧内科、内分泌・糖尿病内科	45	1,269	1,272	1,297	1,323	1,379	1,315	1,422
9-1	結核	16	376	423	293	357	365	366	367
	感染	3	59	58	35	60	129	93	99
9-2	眼科、歯科、口腔外科・矯正歯科 麻酔科、緩和医療科	45	676	734	1,019	1,393	1,426	1,413	1,458
9-3	耳鼻いんこう科、放射線科、泌尿器科、脳神経内科、脳卒中科、血液・リウマチ・感染症内科	46	585	0	0	0	0	0	0
9-4	個室	15	144	36	424	445	431	432	471
合計		654	15,186	14,064	15,322	16,457	17,127	16,504	17,676
診療日数(日)			30	31	30	31	31	30	31

(令和2年度)

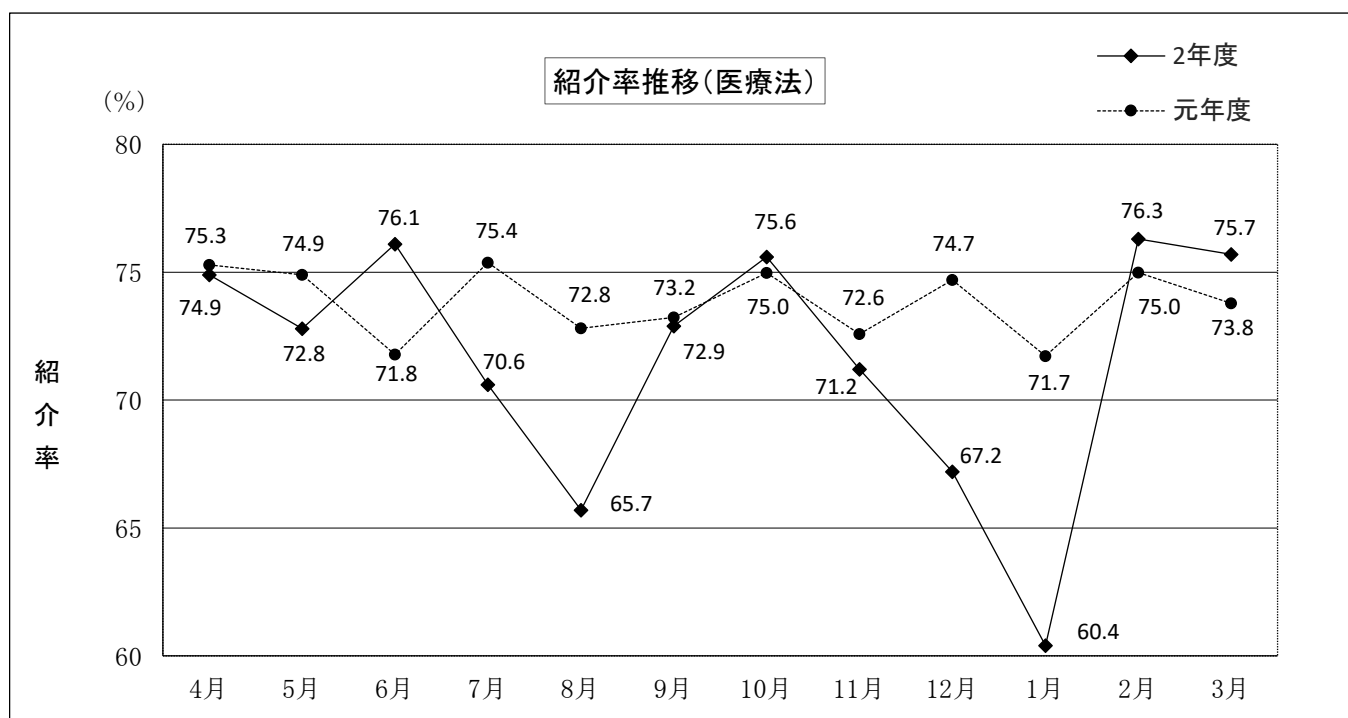
11月	12月	1月	2月	3月	合 計	平 均 患者数	年度稼働率 %	新入院数	新退院数	平 均 在棟日数
199	213	189	204	200	2,471	7	84.6%	115	23	2.9
215	213	118	71	202	1,740	5	71.1%	141	13	2.5
115	116	119	66	70	1,040	3	71.2%	121	48	6.0
0	7	38	30	0	190	1	15.7%	25	8	4.5
136	149	75	135	124	1,568	4	85.9%	0	21	32.3
204	207	201	179	171	2,151	6	65.5%	82	58	23.0
829	866	782	786	916	9,793	27	77.8%	781	795	11.2
1,416	1,440	1,275	1,278	1,300	16,139	44	92.6%	1,744	1,756	8.6
317	226	245	277	309	2,999	8	50.3%	362	128	3.4
680	693	575	586	615	6,659	18	70.2%	163	185	34.2
1,195	1,196	1,171	1,069	1,226	14,372	39	93.8%	1,311	1,339	8.8
1,398	1,435	1,369	1,269	1,384	16,526	45	96.3%	1,288	1,240	11.2
1,139	1,170	1,125	1,043	1,138	13,734	38	94.1%	773	908	11.5
1,264	1,276	911	1,090	1,292	14,810	41	92.2%	1,042	1,145	10.3
1,300	1,363	1,204	1,133	1,286	15,626	43	97.3%	1,663	1,733	8.4
1,356	1,411	1,350	1,271	1,436	16,415	45	99.9%	1,760	1,863	8.2
1,333	1,399	1,353	1,214	1,320	15,925	44	97.0%	942	1,012	13.4
1,349	1,399	952	213	926	14,116	39	91.1%	1,160	1,292	9.6
359	357	315	270	342	4,190	11	75.7%	81	76	52.0
112	88	137	88	83	1,041	3	65.8%	182	92	4.6
1,325	1,365	1,283	1,211	1,379	14,682	40	87.9%	1,570	1,555	8.1
0	0	0	0	0	585	2	10.4%	44	59	8.5
437	447	424	388	448	4,527	12	82.7%	501	516	7.3
16,678	17,036	15,211	13,871	16,167	191,299	524	86.5%	15,851	15,865	9.2
30	31	31	28	31	365					

3 紹介率推移

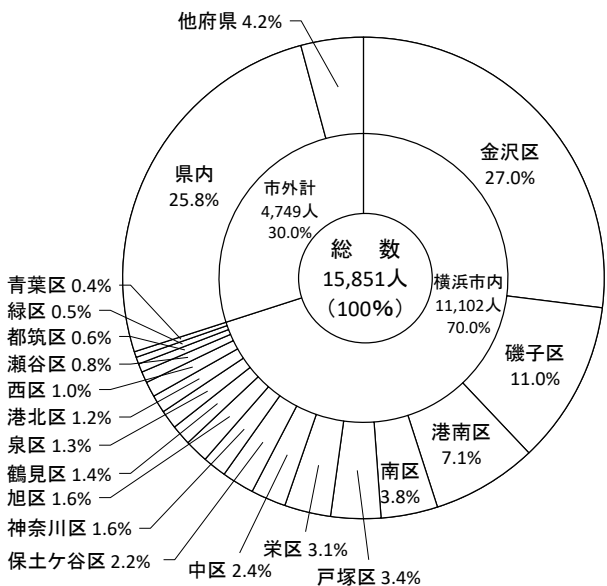
医療法上の紹介率

(令和2年度)

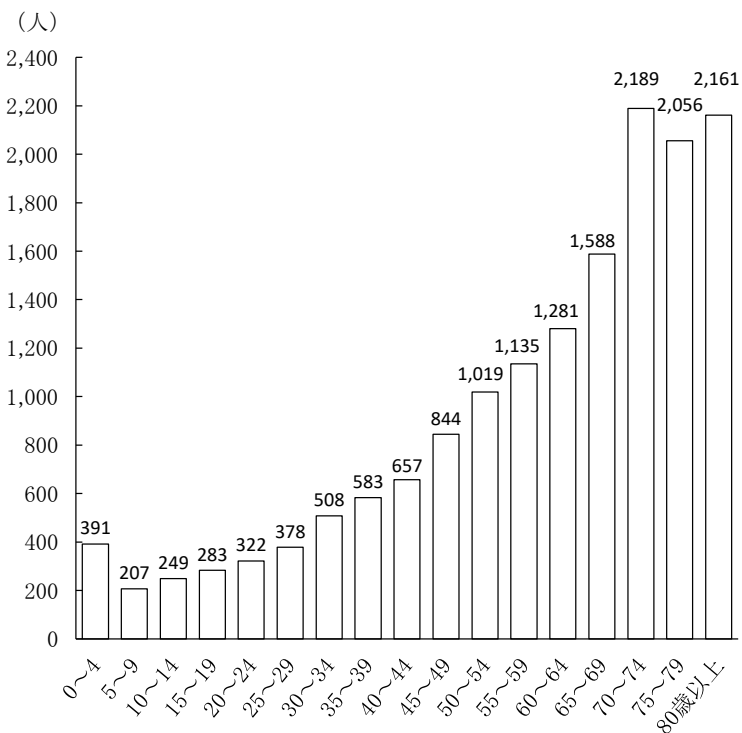
	紹介患者数 A	他病院紹介患者数 B	救急車搬入数 C	初診患者数 D	紹介率 A+C/D
4月	868	1,054	90	1,279	74.9%
5月	699	863	87	1,079	72.8%
6月	1,173	1,048	80	1,646	76.1%
7月	1,262	1,230	110	1,944	70.6%
8月	1,146	1,219	178	2,015	65.7%
9月	1,320	1,277	129	1,988	72.9%
10月	1,498	1,318	126	2,149	75.6%
11月	1,255	1,226	104	1,910	71.2%
12月	1,265	1,343	163	2,126	67.2%
1月	1,028	1,189	91	1,852	60.4%
2月	1,099	1,218	66	1,527	76.3%
3月	1,401	1,697	140	2,037	75.7%
合計	14,014	14,682	1,364	21,552	71.4%



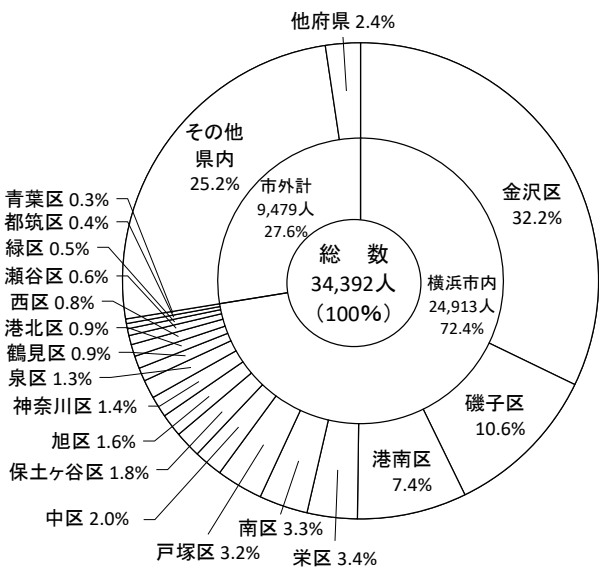
4 新入院患者の診療圏別割合 (令和2年度)



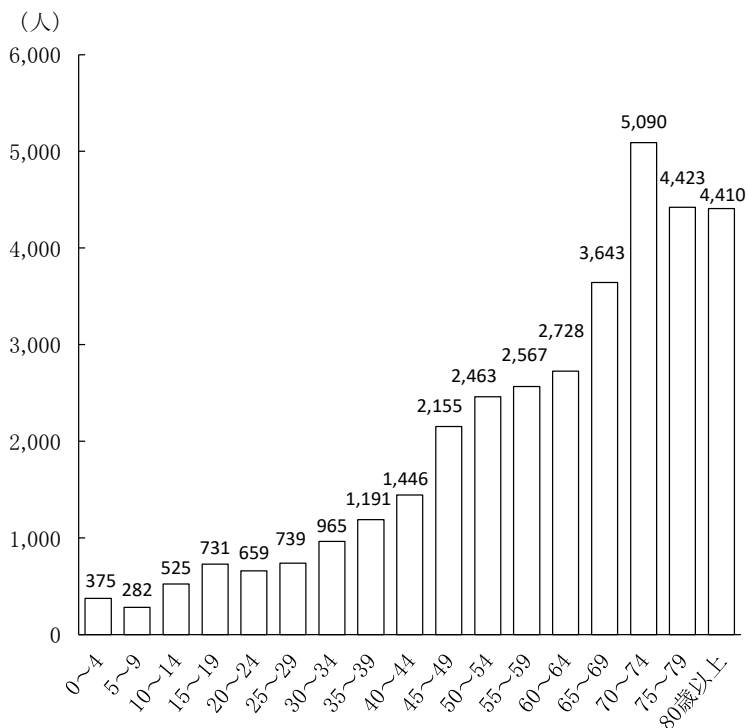
6 年齢階層別新入院患者数比較 (令和2年度)



5 初診患者の診療圏別割合 (令和2年度)



7 年齢階層別初診患者数比較 (令和2年度)



8 年齢別・疾患別転科・退院患者数（死亡を含む）および割合（令和2年度）

疾患		年齢		0～9歳		10～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳	
		患者数	比率	患者数	比率	患者数	比率	患者数	比率	患者数	比率		
感染症および寄生虫症		6	1.0%	4	0.8%	20	2.9%	17	1.6%	14	0.9%		
新 生 物	悪性・上皮内	201	33.8%	111	20.9%	79	11.3%	122	11.2%	389	26.0%		
	その他	14	2.4%	29	5.5%	34	4.9%	60	5.5%	168	11.2%		
血液・造血器系疾患・免疫機構障害		37	6.2%	18	3.4%	10	1.4%	6	0.6%	11	0.7%		
内分泌・栄養および代謝障害		1	0.2%	4	0.8%	14	2.0%	23	2.1%	84	5.6%		
精神および行動の障害		0	0.0%	39	7.3%	31	4.4%	19	1.7%	35	2.3%		
神経系疾患		4	0.7%	34	6.4%	39	5.6%	36	3.3%	67	4.5%		
眼および付属器の疾患		7	1.2%	7	1.3%	15	2.1%	20	1.8%	32	2.1%		
耳および乳様突起の疾患		12	2.0%	11	2.1%	2	0.3%	5	0.5%	7	0.5%		
循環器系疾患	心疾患	17	2.9%	25	4.7%	9	1.3%	16	1.5%	43	2.9%		
	脳血管性疾患	2	0.3%	2	0.4%	3	0.4%	8	0.7%	17	1.1%		
	高血圧性疾患	0	0.0%	0	0.0%	1	0.1%	0	0.0%	3	0.2%		
	その他	2	0.3%	9	1.7%	7	1.0%	15	1.4%	42	2.8%		
呼吸器系疾患		2	0.3%	10	1.9%	18	2.6%	25	2.3%	27	1.8%		
消化器系疾患	口腔・唾液腺・顎の疾患	6	1.0%	39	7.3%	126	18.0%	91	8.3%	82	5.5%		
	食道・胃・腸の疾患	0	0.0%	4	0.8%	9	1.3%	16	1.5%	33	2.2%		
	肝・胆・膵臓の疾患	1	0.2%	3	0.6%	13	1.9%	24	2.2%	47	3.1%		
	その他	0	0.0%	4	0.8%	3	0.4%	1	0.1%	6	0.4%		
皮膚および皮下組織の疾患		2	0.3%	13	2.4%	17	2.4%	10	0.9%	33	2.2%		
筋骨格系および結合組織の障害		58	9.7%	81	15.2%	26	3.7%	29	2.7%	85	5.7%		
腎・尿路系の疾患		2	0.3%	1	0.2%	8	1.1%	10	0.9%	34	2.3%		
男性生殖器の疾患		0	0.0%	1	0.2%	2	0.3%	0	0.0%	0	0.0%		
女性骨盤臓器・生殖器の疾患		0	0.0%	6	1.1%	6	0.9%	21	1.9%	48	3.2%		
妊娠、分娩および産褥	分 娩	0	0.0%	1	0.2%	96	13.7%	279	25.6%	42	2.8%		
	妊娠、産褥等	0	0.0%	0	0.0%	31	4.4%	123	11.3%	21	1.4%		
周産期に発生した病態		101	17.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
先天奇形、変形、染色体異常		98	16.5%	28	5.3%	16	2.3%	21	1.9%	19	1.3%		
症状、徴候および異常臨床所見、異常検査所見		10	1.7%	4	0.8%	3	0.4%	13	1.2%	23	1.5%		
損傷、中毒およびその他の外因の影響	骨 折	4	0.7%	10	1.9%	12	1.7%	5	0.5%	7	0.5%		
	その他	7	1.2%	33	6.2%	42	6.0%	42	3.9%	55	3.7%		
健康状態に影響を及ぼす要因および保健サービスの利用		1	0.2%	1	0.2%	4	0.6%	26	2.4%	17	1.1%		
2019年新型コロナウイルス急性呼吸器疾患		0	0.0%	0	0.0%	5	0.7%	7	0.6%	8	0.5%		
合 計		595	100.0%	532	100.0%	701	100.0%	1,090	100.0%	1,499	100.0%		

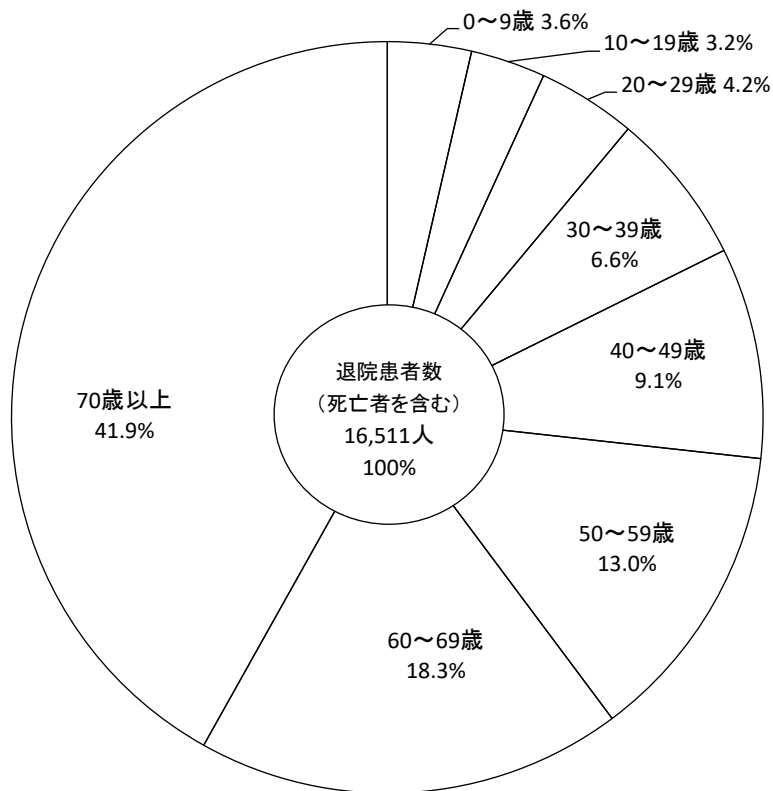
* 退院サマリから年齢別・疾患別の患者数を算出しているため、入院中に転科した患者数が含まれています。

* 入院中に転科した場合は、転科前・転科後それぞれの疾患を計上しています。

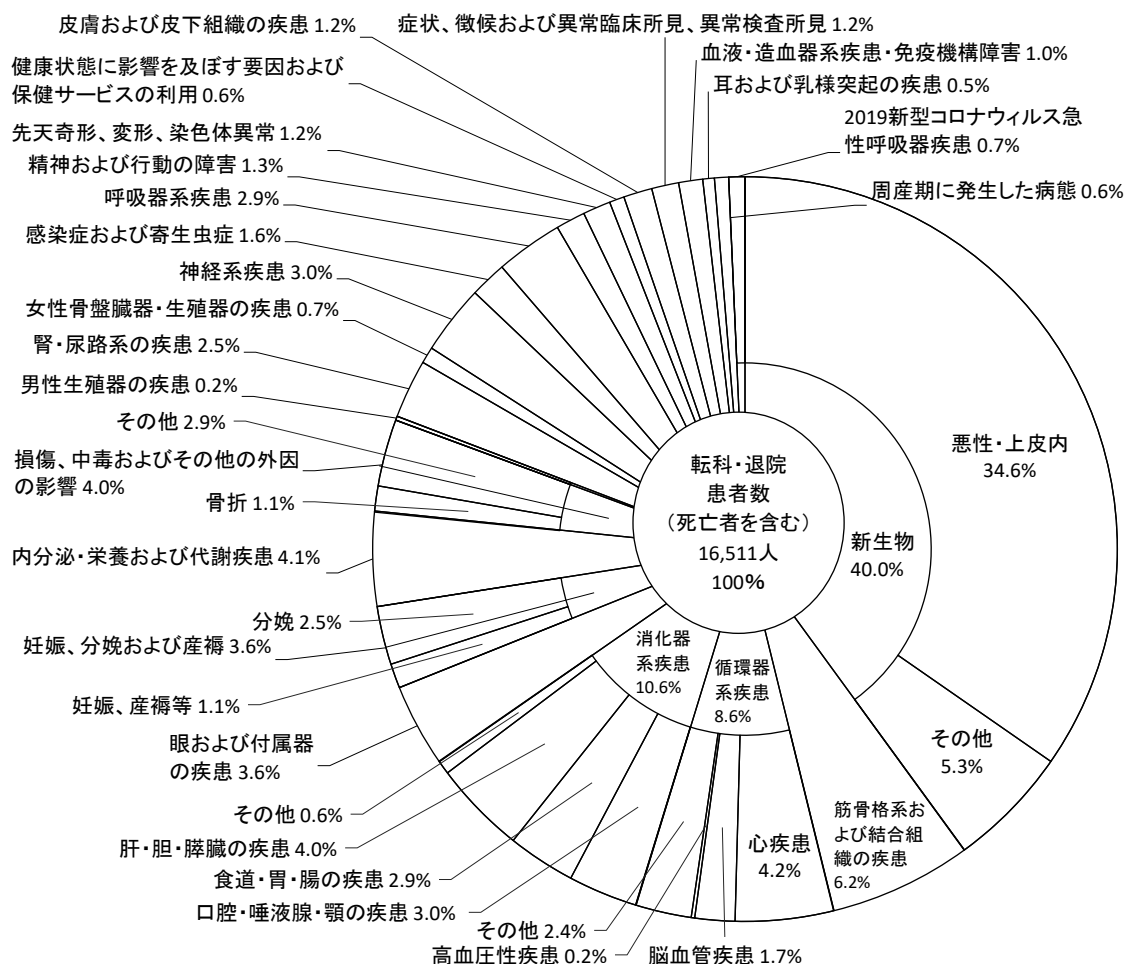
患者数(人)

50～59歳		60～69歳		70歳以上		合 計		男		女		男性退院患者に対する疾患別割合	女性退院患者に対する疾患別割合
患者数	比 率	患者数	比 率	患者数	比 率	患者数	比 率	患者数	比 率	患者数	比 率		
30	1.4%	37	1.2%	135	2.0%	263	1.6%	160	60.8%	103	39.2%	1.9%	1.3%
785	36.5%	1,302	43.0%	2,731	39.5%	5,720	34.6%	3,351	58.6%	2,369	41.4%	38.8%	30.1%
147	6.8%	132	4.4%	295	4.3%	879	5.3%	403	45.8%	476	54.2%	4.7%	6.0%
15	0.7%	23	0.8%	52	0.8%	172	1.0%	72	41.9%	100	58.1%	0.8%	1.3%
124	5.8%	147	4.9%	272	3.9%	669	4.1%	380	56.8%	289	43.2%	4.4%	3.7%
31	1.4%	31	1.0%	25	0.4%	211	1.3%	47	22.3%	164	77.7%	0.5%	2.1%
59	2.7%	95	3.1%	163	2.4%	497	3.0%	255	51.3%	242	48.7%	3.0%	3.1%
98	4.6%	127	4.2%	285	4.1%	591	3.6%	278	47.0%	313	53.0%	3.2%	4.0%
8	0.4%	11	0.4%	27	0.4%	83	0.5%	45	54.2%	38	45.8%	0.5%	0.5%
87	4.0%	115	3.8%	389	5.6%	701	4.2%	474	67.6%	227	32.4%	5.5%	2.9%
32	1.5%	40	1.3%	182	2.6%	286	1.7%	155	54.2%	131	45.8%	1.8%	1.7%
4	0.2%	4	0.1%	13	0.2%	25	0.2%	11	44.0%	14	56.0%	0.1%	0.2%
62	2.9%	79	2.6%	186	2.7%	402	2.4%	186	46.3%	216	53.7%	2.2%	2.7%
42	2.0%	80	2.6%	278	4.0%	482	2.9%	314	65.1%	168	34.9%	3.6%	2.1%
83	3.9%	28	0.9%	41	0.6%	496	3.0%	159	32.1%	337	67.9%	1.8%	4.3%
62	2.9%	97	3.2%	265	3.8%	486	2.9%	324	66.7%	162	33.3%	3.8%	2.1%
104	4.8%	157	5.2%	318	4.6%	667	4.0%	416	62.4%	251	37.6%	4.8%	3.2%
9	0.4%	23	0.8%	56	0.8%	102	0.6%	60	58.8%	42	41.2%	0.7%	0.5%
24	1.1%	32	1.1%	74	1.1%	205	1.2%	123	60.0%	82	40.0%	1.4%	1.0%
146	6.8%	198	6.5%	399	5.8%	1,022	6.2%	426	41.7%	596	58.3%	4.9%	7.6%
47	2.2%	68	2.2%	251	3.6%	421	2.5%	253	60.1%	168	39.9%	2.9%	2.1%
0	0.0%	7	0.2%	19	0.3%	29	0.2%	29	100.0%	0	0.0%	0.3%	0.0%
26	1.2%	7	0.2%	4	0.1%	118	0.7%	0	0.0%	118	100.0%	0.0%	1.5%
0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	418	2.5%	0	0.0%	418	100.0%	0.0%	5.3%
0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	175	1.1%	0	0.0%	175	100.0%	0.0%	2.2%
0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	101	0.6%	51	50.5%	50	49.5%	0.6%	0.6%
3	0.1%	5	0.2%	9	0.1%	199	1.2%	107	53.8%	92	46.2%	1.2%	1.2%
21	1.0%	36	1.2%	84	1.2%	194	1.2%	104	53.6%	90	46.4%	1.2%	1.1%
13	0.6%	21	0.7%	115	1.7%	187	1.1%	66	35.3%	121	64.7%	0.8%	1.5%
58	2.7%	78	2.6%	165	2.4%	480	2.9%	240	50.0%	240	50.0%	2.8%	3.0%
19	0.9%	18	0.6%	21	0.3%	107	0.6%	50	46.7%	57	53.3%	0.6%	0.7%
14	0.7%	29	1.0%	60	0.9%	123	0.7%	90	73.2%	33	26.8%	1.0%	0.4%
2,153	100.0%	3,027	100.0%	6,914	100.0%	16,511	100.0%	8,629	52.3%	7,882	47.7%	100.0%	100.0%

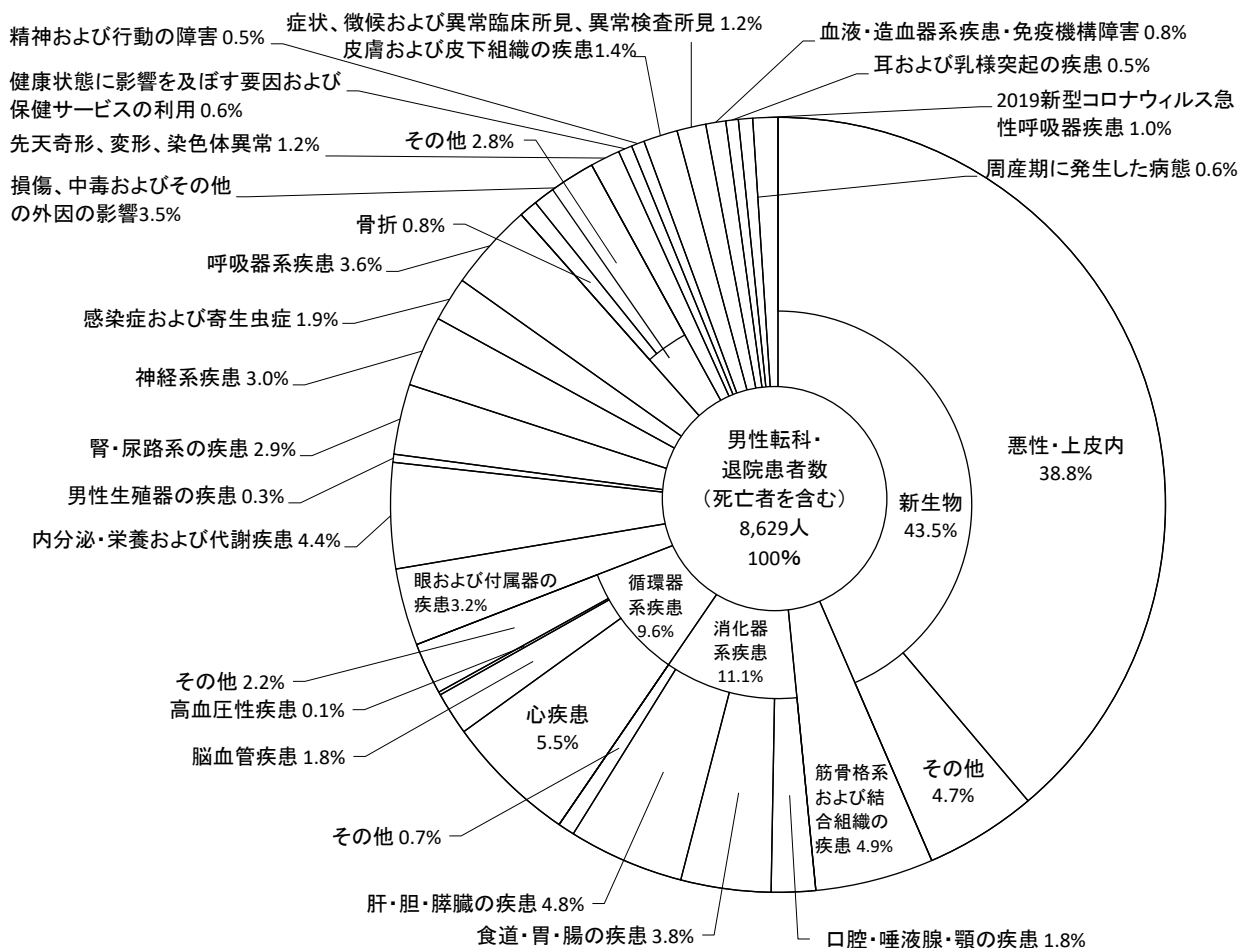
9 年齢別退院患者数の割合 (令和2年度)



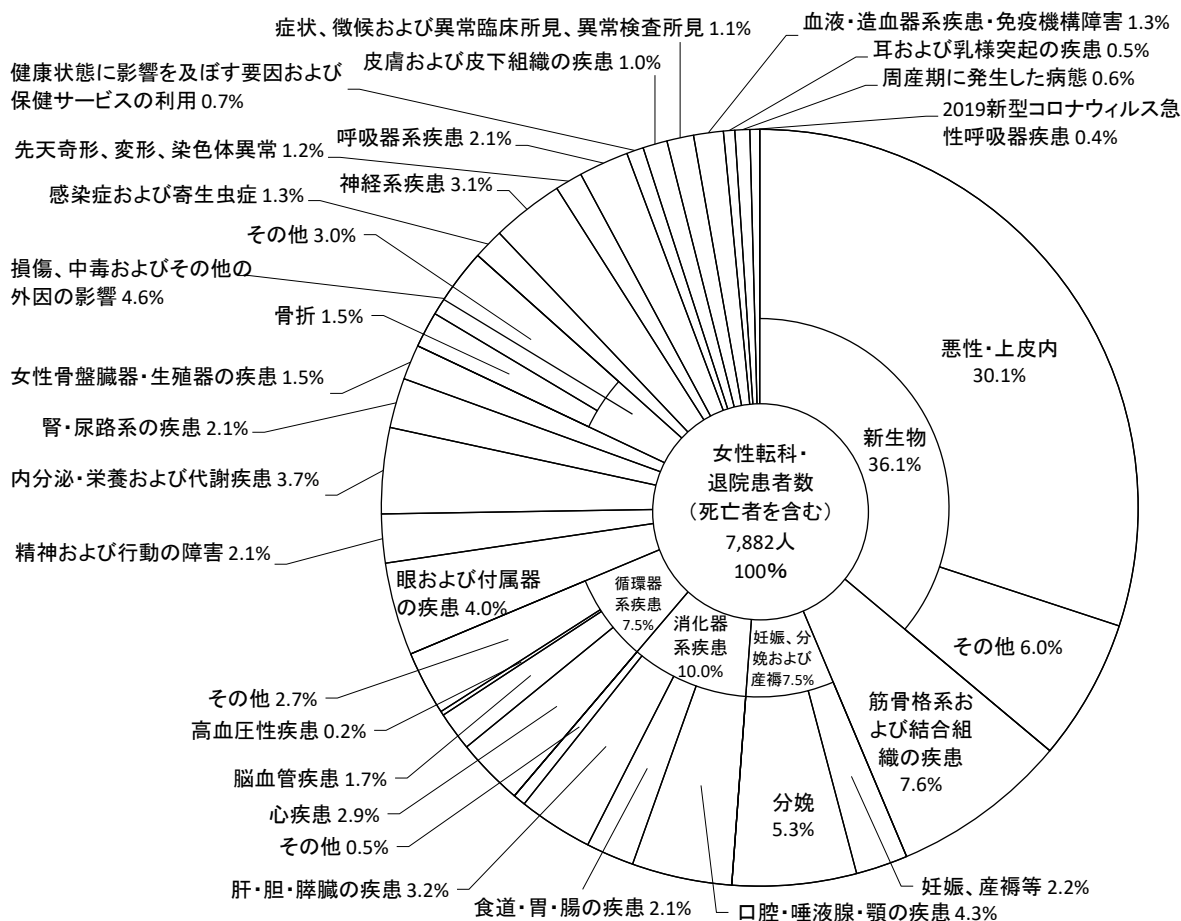
10 疾患別転科・退院患者数の割合 (令和2年度)



1 1 疾患別男性転科・退院患者数の割合 (令和2年度)



1 2 疾患別女性転科・退院患者数の割合 (令和2年度)



13 月別・診療科別・入退院患者数

診療科別	新 入 院 患 者 数												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
血液・リウマチ・感染症内科	38	46	58	54	57	42	44	48	46	49	41	53	576
呼吸器内科	34	36	33	43	38	44	44	38	42	49	43	46	490
循環器内科	45	43	61	61	72	83	76	68	72	69	65	97	812
腎臓・高血圧内科	28	22	33	34	38	38	40	40	47	31	36	36	423
消化器内科	155	141	161	182	158	180	187	174	193	171	153	223	2,078
内分泌・糖尿病内科	50	35	52	48	48	46	57	45	36	33	42	41	533
臨床腫瘍科	40	41	41	38	38	41	40	38	44	40	29	26	456
小児科	40	38	39	45	59	48	66	55	66	52	42	56	606
精神科	12	1	18	21	15	12	19	17	13	14	11	13	166
皮膚科	27	29	37	46	34	26	39	29	33	31	27	33	391
放射線科	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
呼吸器外科	16	8	14	19	15	18	21	18	20	19	17	17	202
消化器・一般外科	30	39	35	41	34	37	38	33	24	34	35	45	425
乳腺・甲状腺外科	11	12	9	9	15	14	12	9	11	11	15	17	145
乳腺外科	12	12	7	11	13	5	8	12	9	9	10	14	122
心臓血管外科	9	9	17	10	10	10	9	11	10	7	10	14	126
消化器外科	39	55	71	72	71	71	72	62	61	60	57	82	773
心臓血管外科・小児循環器	12	9	11	18	23	16	19	15	13	5	21	23	185
整形外科	98	70	98	101	112	103	104	111	105	99	83	101	1,185
形成外科	10	7	14	18	20	12	15	17	15	12	16	18	174
脳神経外科	37	43	45	50	52	53	52	46	47	47	39	50	561
眼科	56	39	52	58	68	62	62	61	54	52	46	52	662
耳鼻いんこう科	55	31	44	35	52	49	53	45	41	59	45	61	570
歯科・口腔外科・ 矯正歯科	20	10	50	57	65	67	73	79	68	69	39	55	652
産婦人科	118	113	117	131	125	121	133	130	141	139	142	123	1,533
泌尿器科	86	97	96	102	115	102	95	85	79	81	82	103	1,123
麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リハビリテーション科	1	0	0	1	1	1	1	1	3	1	1	0	11
児童精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳神経内科	25	22	28	33	27	29	27	31	29	29	25	28	333
脳卒中科	14	8	8	10	11	11	16	12	16	15	10	8	139
緩和医療科	1	0	2	2	2	2	5	1	2	2	2	0	21
救急科	19	29	29	27	53	45	36	33	32	17	21	36	377
再掲)心臓血管外科・ 小児循環器	21	18	28	28	33	26	28	26	23	12	31	37	311
再掲)消化器・一般外科、呼 吸器外科、乳腺・甲状腺外科	57	59	58	69	64	69	71	60	55	64	67	79	772
再掲)臨床腫瘍科・ 乳腺外科	52	53	48	49	51	46	48	50	53	49	39	40	578
合 計	1,138	1,045	1,280	1,377	1,441	1,388	1,464	1,364	1,372	1,306	1,205	1,471	15,851
診 療 日 数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
1 日 平 均 数	37.9	33.7	42.7	44.4	46.5	46.3	47.2	45.5	44.3	42.1	43.0	47.5	43.4

(令和2年度)

退 院 患 者 数												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
49	45	57	59	54	49	45	47	59	49	51	54	618
31	40	36	44	40	43	49	37	49	49	40	45	503
56	45	58	61	76	74	85	71	79	67	53	91	816
27	24	30	40	33	41	36	39	47	41	34	44	436
151	155	142	162	180	169	190	153	215	150	156	199	2,022
39	37	45	52	43	44	51	43	42	32	36	40	504
35	43	44	38	41	34	47	38	49	40	30	30	469
39	39	48	44	59	42	67	61	64	55	40	55	613
15	11	7	15	20	22	17	17	20	16	16	15	191
26	32	31	53	34	24	40	31	42	30	24	32	399
1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
22	6	15	16	17	16	19	19	24	16	14	18	202
30	33	41	40	34	42	41	33	31	31	38	41	435
13	10	6	8	16	15	15	7	11	11	12	17	141
11	12	8	10	12	7	9	6	14	9	8	14	120
9	10	15	10	11	13	8	11	11	8	7	21	134
55	44	72	70	72	78	77	65	75	57	61	69	795
11	11	11	13	24	13	21	11	16	1	15	21	168
106	74	87	95	115	105	105	102	119	94	90	94	1,186
15	5	17	15	27	13	12	19	20	12	15	20	190
45	39	35	56	40	50	58	46	52	42	36	49	548
66	32	53	59	65	64	67	54	61	52	45	52	670
52	45	40	38	49	49	55	37	59	47	46	60	577
23	11	44	58	65	58	90	77	70	70	32	51	649
112	111	117	129	128	114	136	117	168	128	129	130	1,519
93	98	92	99	113	98	109	81	87	78	76	100	1,124
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	2	0	0	3	0	2	1	4	3	0	2	17
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24	29	27	33	37	28	30	29	31	22	27	29	346
11	8	10	8	13	14	17	14	18	17	9	8	147
3	1	1	3	9	0	6	6	3	1	5	0	38
8	16	21	20	33	35	30	26	29	18	15	35	286
20	21	26	23	35	26	29	22	27	9	22	42	302
65	49	62	64	67	73	75	59	66	58	64	76	778
46	55	52	48	53	41	56	44	63	49	38	44	589
1,178	1,068	1,210	1,348	1,463	1,354	1,535	1,298	1,569	1,246	1,160	1,436	15,865
30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
39.3	34.5	40.3	43.5	47.2	45.1	49.5	43.3	50.6	40.2	41.4	46.3	43.5

14 月別・診療科別・死亡退院患者数

(令和2年度)

診療科別	死亡退院患者数												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
血液・リウマチ・感染症内科	5	0	5	2	5	2	3	8	5	2	3	2	42
呼吸器内科	0	5	0	6	1	2	4	3	2	2	2	2	29
循環器内科	0	1	0	1	1	1	1	3	0	1	1	1	11
腎臓・高血圧内科	0	1	1	1	2	2	0	2	0	3	0	3	15
消化器内科	2	3	1	2	4	3	1	4	4	1	3	2	30
内分泌・糖尿病内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
脳神経内科	0	1	0	0	2	2	1	2	0	1	0	0	9
脳卒中科	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	3
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小児科	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2
心臓血管外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心臓血管外科・小児循環器	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	1	5
消化器・一般外科	1	0	1	3	1	2	1	1	0	0	1	1	12
臨床腫瘍科	0	1	1	0	0	1	1	0	2	6	3	1	16
整形外科	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2	4
皮膚科	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	3
泌尿器科	1	1	0	2	1	2	0	1	0	1	0	0	9
産婦人科	1	0	0	0	0	2	1	1	1	2	0	0	8
眼科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳鼻いんこう科	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
放射線科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科・口腔外科・矯正歯科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳神経外科	1	0	0	0	0	0	1	1	2	2	0	0	7
リハビリテーション科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形成外科	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
救急科	3	3	1	2	0	3	2	1	4	1	1	2	23
呼吸器外科	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2
乳腺・甲状腺外科	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
乳腺外科	0	1	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	4
消化器外科	1	1	1	0	1	2	3	0	1	2	0	2	14
緩和医療科	1	1	0	2	4	0	0	1	1	0	1	0	11
再掲)心臓血管外科・小児循環器	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	1	5
再掲)消化器・一般外科、呼吸器外科、乳腺・甲状腺外科	1	0	2	3	1	2	2	1	1	0	1	1	15
再掲)臨床腫瘍科・乳腺外科	0	2	1	0	0	3	2	0	2	6	3	1	20
合計	18	19	14	22	24	28	23	30	24	27	15	19	263
診療日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
1日平均数	0.6	0.6	0.5	0.7	0.8	0.9	0.7	1.0	0.8	0.9	0.5	0.6	0.7

15 月別分娩件数

(令和2年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
方法	分娩件数	35	40	50	49	37	43	47	38	47	34	45	39	504
	正常分娩	26	27	36	27	25	38	34	28	34	23	33	24	355
	鉗子吸引分娩	4	3	4	7	4	1	5	2	4	3	5	2	44
	骨盤位経膈分娩	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	帝王切開(予定)	1	4	4	7	4	2	5	6	3	5	3	8	52
	帝王切開(緊急)	4	5	6	8	4	2	3	2	6	3	4	5	52
分娩件数に含む	早産	2	5	6	7	3	3	4	2	7	3	4	5	51
	多胎	0	0	0	3	1	0	2	1	2	0	1	1	11
	麻酔分娩	15	8	12	16	11	13	15	13	14	13	15	11	156
	死産	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2

16 救急患者数

(令和2年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
救急車		173	232	240	269	379	318	323	301	350	241	213	303	3,342
入院		81	105	99	119	161	151	152	158	177	130	118	135	1,586
外来		92	127	141	150	218	167	171	143	173	111	95	168	1,756
ウォークイン		280	310	238	302	349	351	291	291	362	579	276	256	3,885
入院		71	82	73	75	92	114	90	82	92	99	96	68	1,034
外来		209	228	165	227	257	237	201	209	270	480	180	188	2,851
合計		453	542	478	571	728	669	614	592	712	820	489	559	7,227

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
二次輪番日救急患者数		30	44	25	41	49	47	53	45	59	37	40	48	518
(うち入院)		(7)	(11)	(8)	(13)	(12)	(14)	(20)	(21)	(24)	(17)	(14)	(17)	(178)
(内訳)	内科	13	12	5	8	10	10	11	8	14	9	10	13	123
	(うち入院)	(4)	(3)	(4)	(5)	(4)	(6)	(6)	(7)	(10)	(6)	(5)	(6)	(66)
	外科	5	4	3	7	3	6	6	8	15	10	7	8	82
	(うち入院)	(1)	(1)	(1)	(2)	(2)	(1)	(2)	(4)	(6)	(2)	(2)	(3)	(27)
	その他	12	28	17	26	36	31	36	29	30	18	23	27	313
	(うち入院)	(2)	(7)	(3)	(6)	(6)	(7)	(12)	(10)	(8)	(9)	(7)	(8)	(85)
輪番回数(夜間)		3	3	4	2	3	3	3	3	3	3	3	3	36
輪番回数(休日昼間)		1	1	0	2	1	1	1	1	1	1	1	1	12

17 病歴貸出・閲覧件数

(令和2年度)

区 分	項 目	外来カルテ	退院カルテ	エックス線写真	その他の資料
	4 月	件 数	51	8	7
冊 数		75	16	11	2
5 月	件 数	24	12	6	0
	冊 数	36	24	6	0
6 月	件 数	53	14	3	1
	冊 数	122	49	4	1
7 月	件 数	63	16	5	4
	冊 数	128	33	8	4
8 月	件 数	67	34	3	3
	冊 数	116	110	5	4
9 月	件 数	44	7	2	5
	冊 数	94	14	2	5
10 月	件 数	53	11	5	1
	冊 数	68	15	5	1
11 月	件 数	38	10	1	1
	冊 数	54	79	1	1
12 月	件 数	64	16	1	0
	冊 数	253	83	1	0
1 月	件 数	79	19	5	0
	冊 数	281	86	8	0
2 月	件 数	47	11	9	2
	冊 数	88	40	18	2
3 月	件 数	41	17	2	0
	冊 数	148	81	2	0
合 計	件 数	624	175	49	19
	冊 数	1,463	630	71	20

18 じょくそう 褥瘡対策チーム

活動目的

院内の褥瘡(予防)対策の体制を整えチーム内の専門性を発揮し褥瘡(予防)対策の推進・管理、評価を行う
活動体制

医療安全に関する基本指針に定められた組織横断的医療チームとして褥瘡対策チームを設置する

構成メンバー

皮膚科・形成外科医師、栄養士、薬剤師、理学療法士、皮膚・排泄ケア認定看護師、事務局(看護部・医事課)

活動内容

病院における褥瘡予防、褥瘡に関するケア全般に関すること (週1回 褥瘡対策チームラウンド)

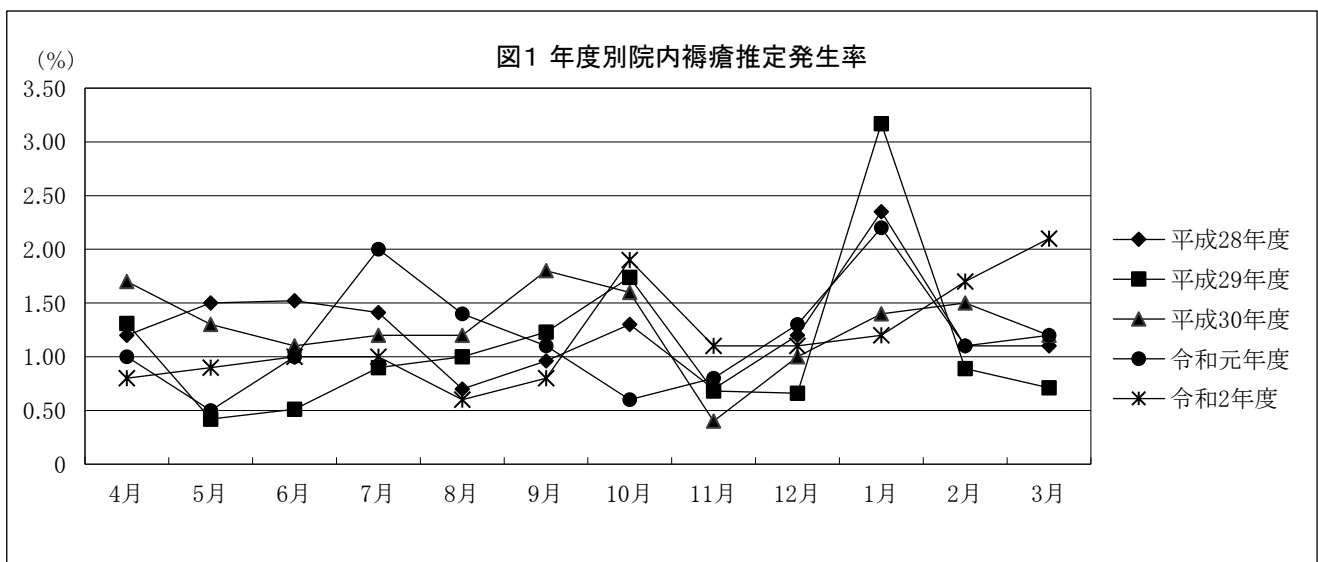
褥瘡予防、ケアを実施するうえでの各診療科、部門の調整に関すること

病院職員に対する褥瘡予防、ケアについての教育活動に関すること

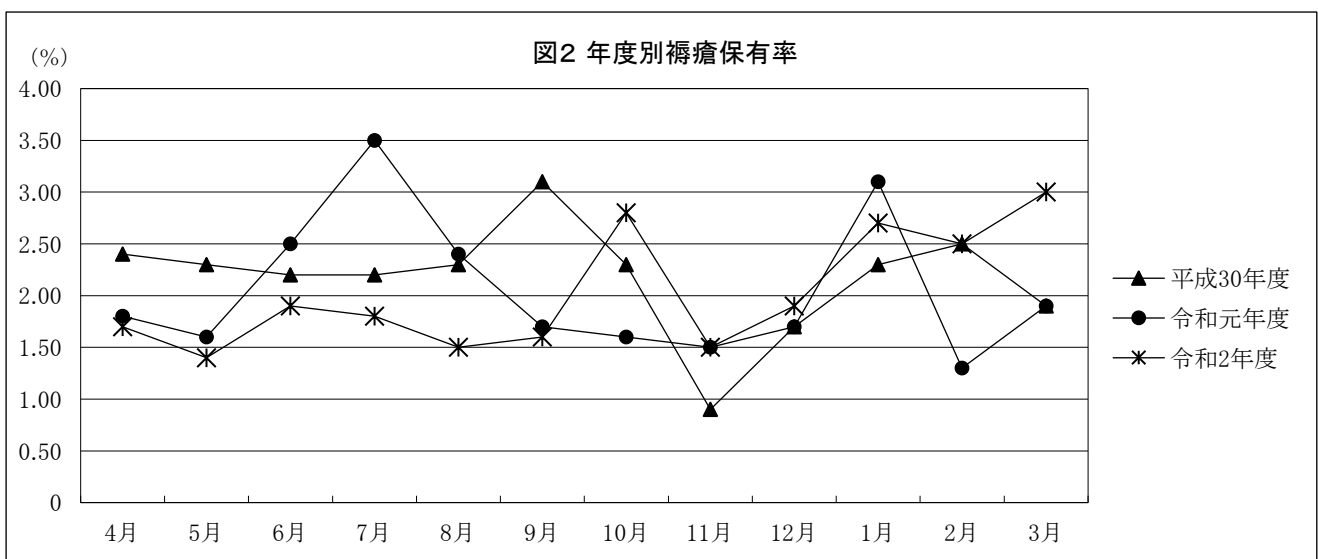
(年3回の院内勉強会実施、院内看護部教育研修での講義活動)

活動実績(令和2年度)

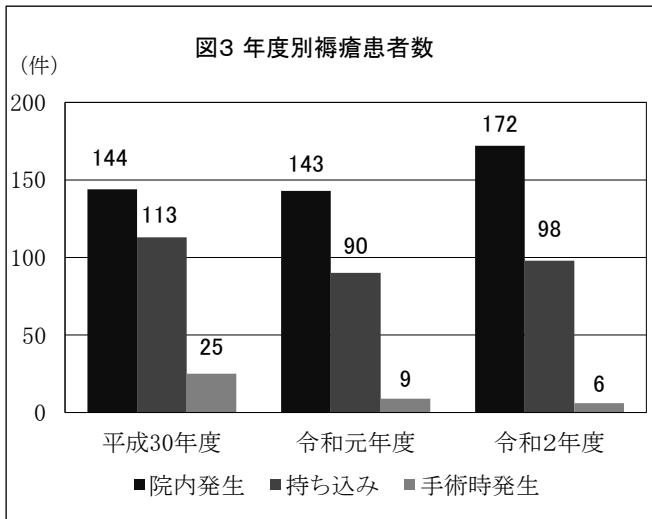
1. 年度別院内褥瘡推定発生率(図1)



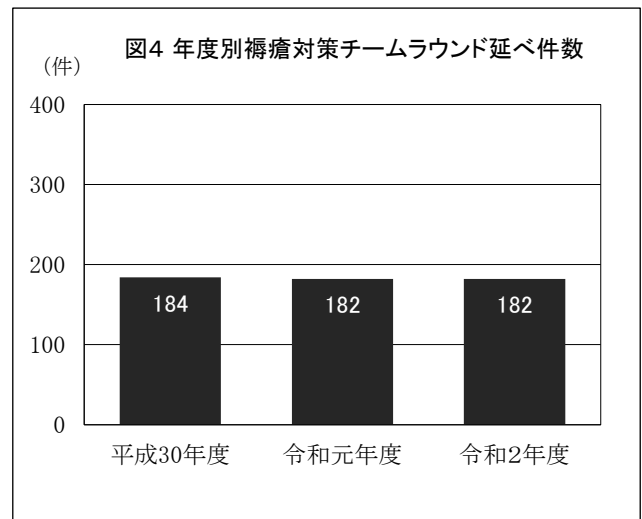
2. 年度別褥瘡保有率(図2)



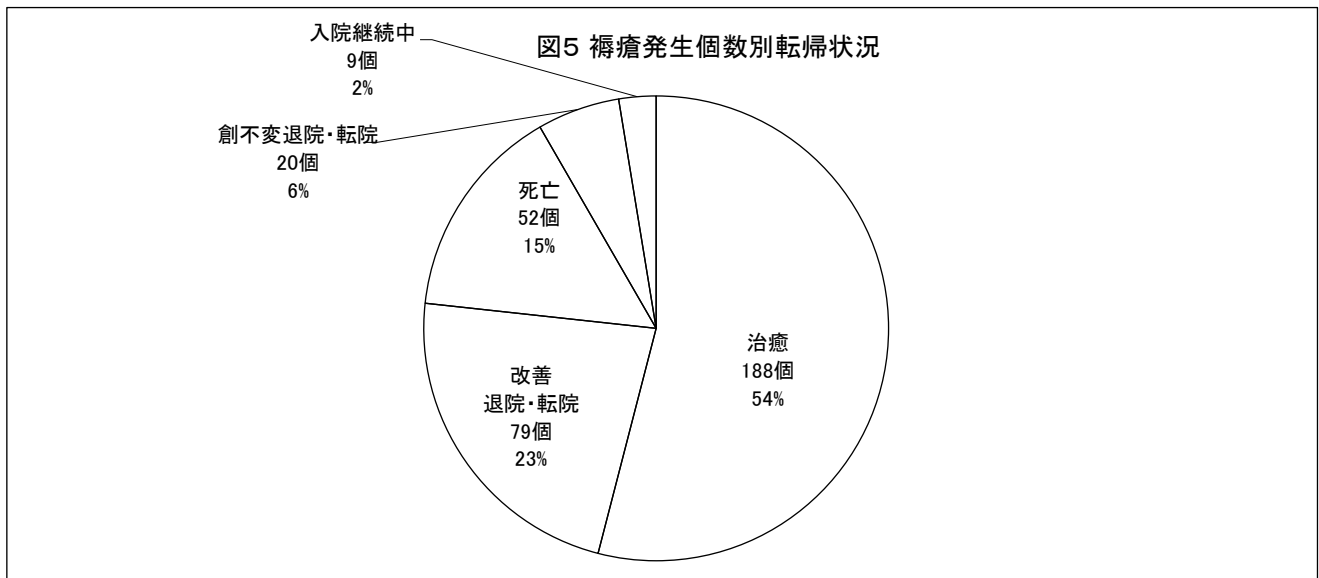
3. 年度別発生場所別褥瘡患者数(図3)



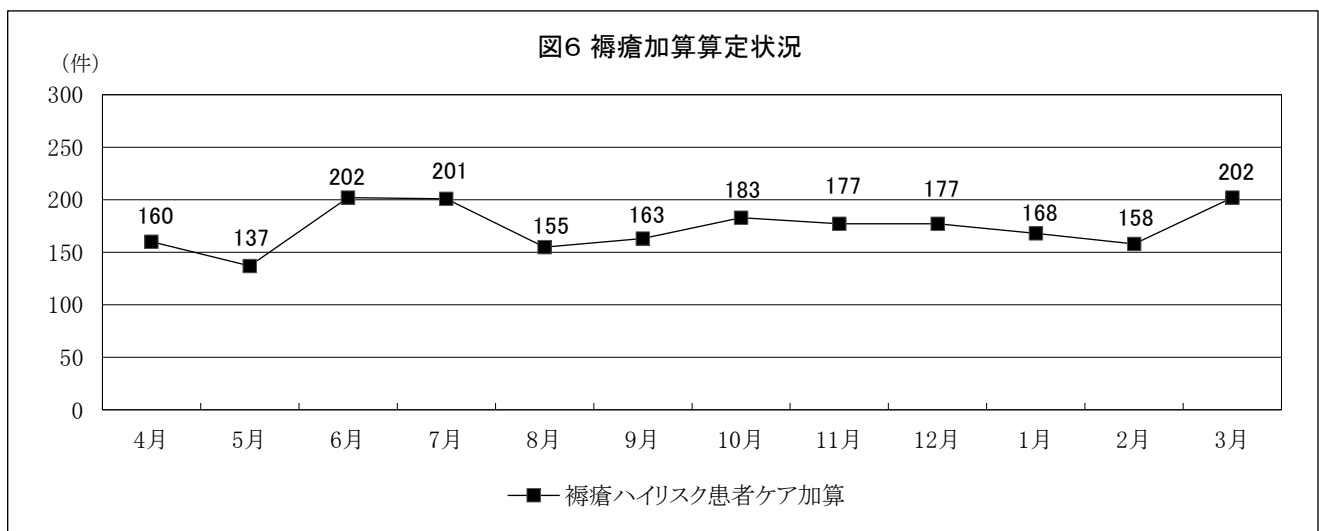
4. 年度別褥瘡対策チームラウンド延べ件数(図4)



5. 褥瘡発生個数別転帰状況(図5)



6. 褥瘡加算算定状況(図6)



19 諸法事務受付業務

病気やケガをしたとき、健康保険により診療を受けることができます。この健康保険制度のほかに公費負担制度があります。この制度は、特定の病気を対象とし、公衆衛生の向上を図るためのものと、経済的弱者を救済する社会福祉的なものとに大別され、その診療費の全額または一部を負担するものです。

諸法事務受付は、このような公費負担制度の院内の窓口として、主に次のような業務を行っています。

令和2年度医療事務相談取り扱い件数

受付事務および医療費請求	件数	受付事務および医療費請求	件数
医療費領収証明事務	746	労働災害補償保険法	610
生活保護法	11,150	国家・地方公務員災害補償法	160
公害認定患者	35	感染症37-1条・37-2条	117
横浜市・神奈川県妊婦健診	5,502	結核患者連絡票手続き	107
横浜市乳幼児精密健診	436	新生児聴覚検査	315
横浜市1歳6カ月・3歳児精密健診	10	育成医療	3
横浜市麻疹等の予防接種	42	養育医療	59
横浜市学校心臓病・糖尿病・腎臓病関連健診	23	更生医療	182
神奈川県原子爆弾被爆者等健康診断	0	介護保険主治医意見書	1,766
高齢者インフルエンザ予防接種	147	出産育児一時金直接支払制度利用手続き	541
高齢者肺炎球菌予防接種	9	障害者施設通所者交通費	10
横浜市子宮がん検診	183	合 計	22,153

9 患者サポートセンター

1 入院サポート

診療科別対応件数

(令和2年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
血液・リウマチ・感染症内科	21	14	25	25	22	24	20	27	12	23	21	25	259
呼吸器内科	11	18	22	23	31	21	25	19	19	28	25	24	266
循環器内科	35	22	51	70	46	54	46	32	35	49	54	60	554
腎臓・高血圧内科	11	11	15	21	20	18	19	24	21	19	15	17	211
消化器内科	133	69	121	143	135	133	169	122	125	124	120	151	1,545
内分泌・糖尿病内科	37	26	39	47	38	45	47	43	28	35	34	36	455
脳神経内科	12	8	15	18	23	9	16	10	10	13	10	17	161
脳卒中科	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2
消化器・一般外科	22	30	29	25	26	20	26	19	23	31	29	40	320
心臓血管外科	13	6	4	7	6	5	9	7	2	4	4	13	80
乳腺・甲状腺外科	13	5	8	10	21	13	8	8	13	10	12	15	136
呼吸器外科	14	8	14	16	17	10	18	14	14	19	15	17	176
消化器外科	44	32	37	53	57	49	37	45	46	46	53	47	546
臨床腫瘍科	26	21	20	22	28	22	24	23	28	18	17	18	267
乳腺外科	11	11	6	12	7	4	8	14	7	11	10	9	110
脳神経外科	25	23	36	33	31	28	34	25	28	24	32	31	350
整形外科	79	62	78	92	111	91	101	87	87	80	69	114	1,051
リハビリテーション科	1	1	0	0	0	0	1	1	2	0	0	0	6
産婦人科	49	41	47	76	58	56	79	69	76	64	72	70	757
皮膚科	16	27	40	28	19	23	30	28	24	18	21	16	290
泌尿器科	73	49	78	78	81	91	77	70	76	78	79	99	929
眼科	42	45	51	71	47	46	53	56	47	42	38	52	590
歯科・口腔外科・矯正歯科	27	20	63	38	64	67	87	68	71	36	43	71	655
小児科	4	4	2	7	5	7	10	2	3	3	4	5	56
心臓血管外科・小児循環器	1	2	1	5	3	8	5	1	5	0	5	10	46
麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形成外科	6	7	17	12	16	14	17	10	10	12	10	16	147
児童精神科	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放射線科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
耳鼻いんこう科	35	19	33	33	39	40	37	43	31	49	34	42	435
合計	761	581	852	966	951	899	1,003	867	843	836	826	1,017	10,402

対応内容

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
患者情報収集	719	604	831	947	942	888	994	849	842	830	820	856	10,122
入退院支援スクリーニング	719	557	824	944	942	888	994	849	842	830	820	856	10,065
栄養スクリーニング	719	557	824	944	942	888	994	849	842	830	820	856	10,065
転倒転落スクリーニング	719	557	824	944	942	888	994	849	842	830	820	856	10,065
せん妄リスクスクリーニング	719	557	824	944	942	888	994	849	842	830	820	856	10,065
周術期管理センター案内	131	99	148	160	171	206	197	174	185	177	197	186	2,031
DA代理入力と検査説明	15	11	15	16	26	50	30	29	31	32	33	47	335
入院案内	750	578	843	963	950	896	1,003	866	850	836	826	1,017	10,378
月別合計	4,491	3,520	5,133	5,862	5,857	5,592	6,200	5,314	5,276	5,195	5,156	5,530	63,126
患者対応実数	750	581	852	966	951	899	1,003	867	843	836	826	1,017	10,391

2 患者相談窓口

内 容	件 数
診療内容・接遇に関すること	133件
医療費・助成に関すること	14件
施設・院内環境に関すること	1件
その他	141件
合 計	289件

3 地域連携業務

①地域連携にかかる主な実績 (令和2年度)

項 目	
紹介率	76.1%
紹介患者数	14,014件
逆紹介率	73.0%
逆紹介患者数	14,682件
セカンドオピニオン外来	136件
紹介患者初診時予約(予約件数)	5,006件
かかりつけ医案内コーナー対応件数	1,118件

②登録医・連携病院制度

登録医(医療機関数)	726件
連携病院	22件

③研修等開催実績

医療従事者向け研修会等	
日 付	項 目
11月 28日	看護職向け認知症ケア対応力向上研修
12月 12日	
11月 6日	在宅医療・介護の環境整備事業「実地研修」
11月 20日	
12月 4日	

4 ソーシャルワーク業務

患者や家族のかかえる経済的、心理的・社会的問題の解決、調整のため社会福祉の立場から相談・援助を行っている。

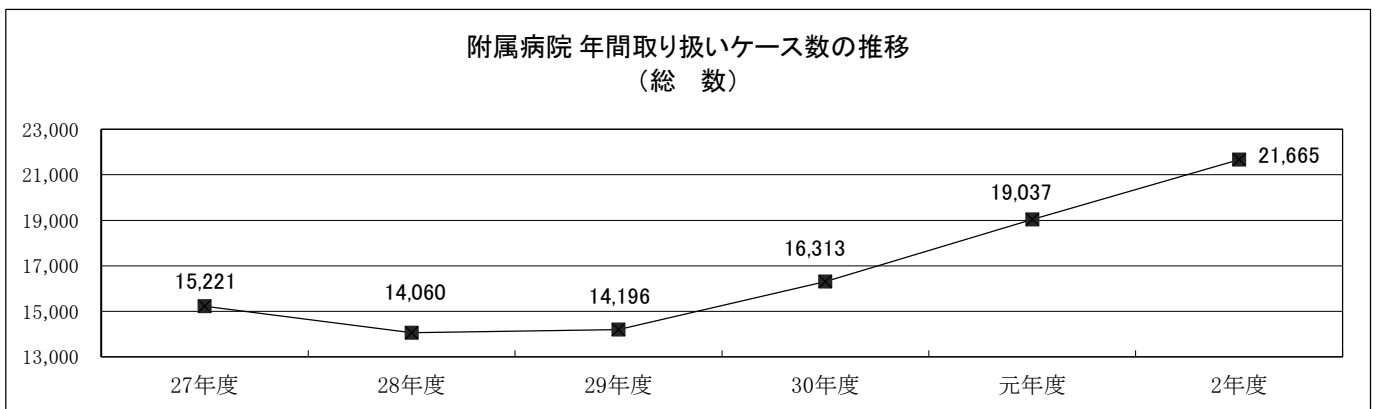
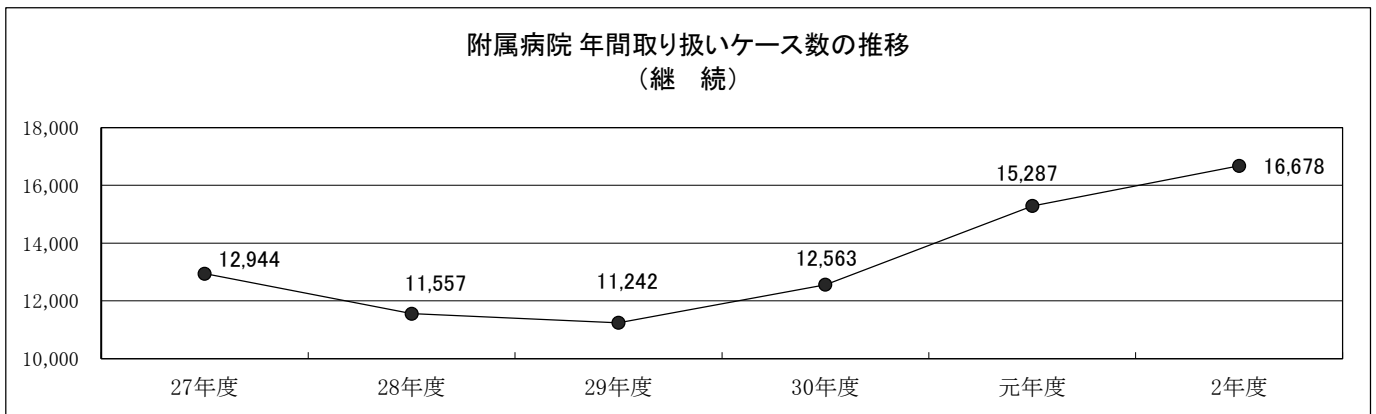
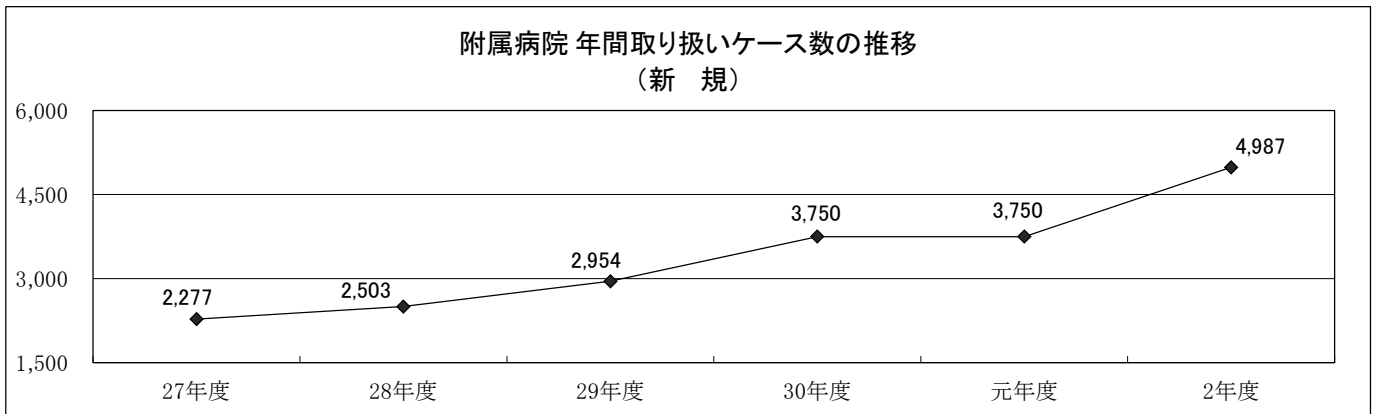
(1) 直接的援助業務

面接や電話などで、療養生活上の問題や社会復帰に関することなど多岐に渡る相談を受けている。また、必要に応じて地域の関係機関や医療機関等と連携して援助を行っている。

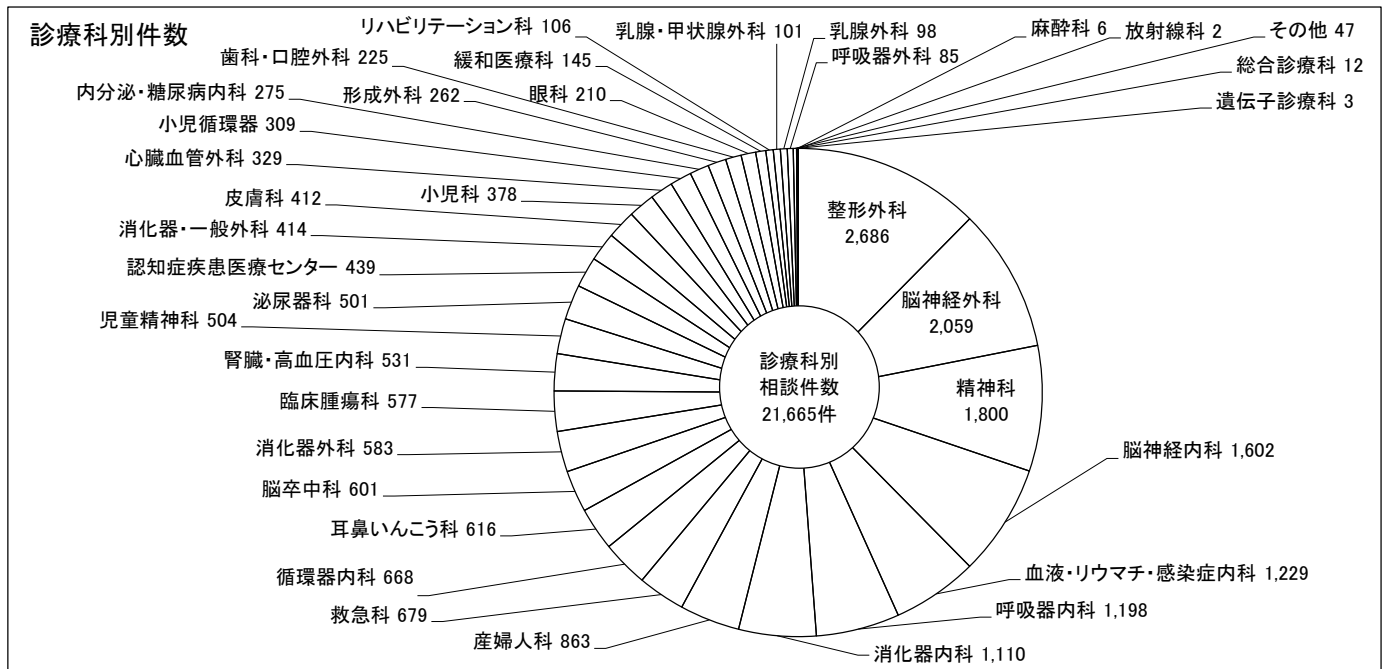
<相談件数>

(ア) 相談件数

	新 規	継 続	総 数
令和2年度	4,987	16,678	21,665



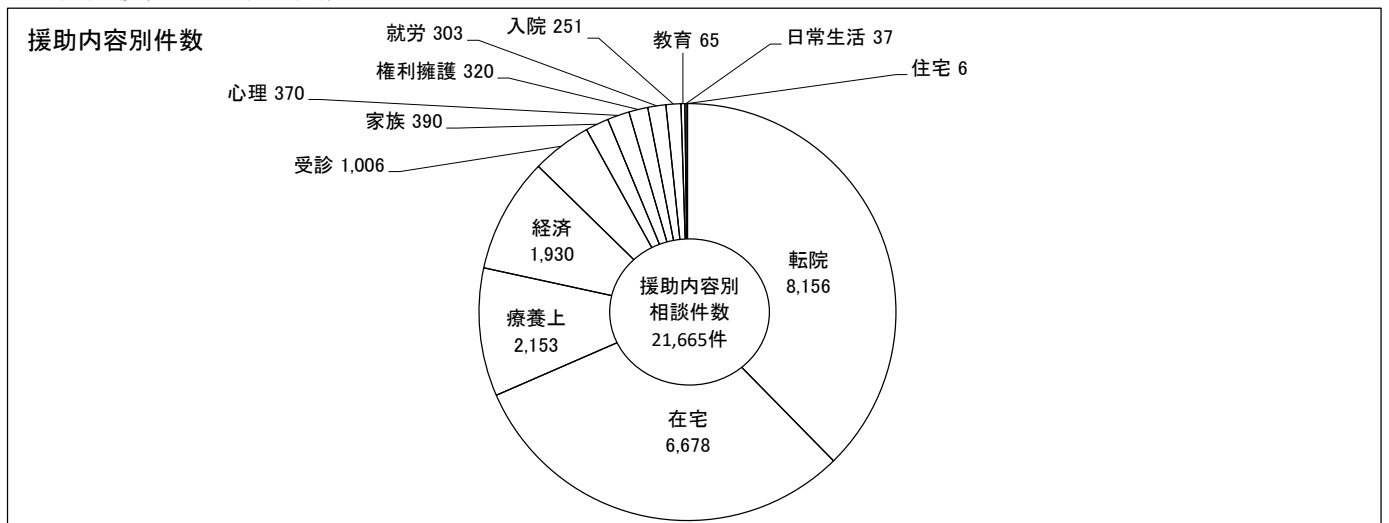
(イ) 診療科別相談件数



(ウ) 援助方法別相談件数

援助方法	電 話	面 接	文 書	カンファレンス	訪 問	合 計
回 数	36,838	8,619	2,382	2,237	3	50,079

(エ) 援助内容別相談件数



- ① 転 院 … リハビリ病院や療養型病院、ホスピス、一般病院、施設への転院(入所)調整援助(外来患者の調整含む)
- ② 療 養 上 … 臓器移植提供、治療の選択、死後事務手続き等に関する相談援助(医療通訳の手配)
- ③ 在 宅 … 往診医や訪問看護、ヘルパーや福祉用具などのサービス調整を含む在宅援助
- ④ 経 済 … 医療費や生活費などの経済問題に対し、社会保障・福祉制度を用いての援助
- ⑤ 受 診 … 当院受診に係る、受診以前の相談や受診に関する相談、受診に支援を要する患者に対しての援助
- ⑥ 入 院 … 当院への入院調整援助
- ⑦ 権 利 擁 護 … 患者の権利擁護、児童・高齢者虐待やDV被害者、ハイリスク妊産婦への援助
- ⑧ 心 理 … 病気の受容促進、精神療法的援助
- ⑨ 家 族 … 家族状況の把握、家族の介護や育児等に関する問題に対しての援助
- ⑩ 就 労 … 障害者職業センターや作業所、ハローワーク等の紹介等、就労、退職、復職に関する援助
- ⑪ 日 常 生 活 … 障害や病状により自ら行動できない患者への手続き代行の援助
- ⑫ 住 宅 … 住宅改修などの環境の整備等の援助
- ⑬ 教 育 … 就学・復学等に関する連絡調整等の援助

(2) 間接的援助業務および関連業務

① カンファレンス等への参加

各科、各病棟との連携の強化、ソーシャルハイリスク患者への早期介入などを目的に、診療科カンファレンス(脳神経外科、精神科、整形外科等)や各病棟での退院支援カンファレンスに定期的に参加している。

② 神奈川県エイズ治療中核拠点病院に関する業務

ソーシャルワーカーは、医師や歯科医師、看護師、薬剤師やカウンセラー等と協働して、中核拠点病院としての役割である「拠点病院等に対する研修事業および医療情報の提供」や「拠点病院等との連携」等の一翼を担っている。

③ がん相談支援センターに関する業務

地域がん診療連携拠点病院として、がん患者に対する療養上の相談支援に加え、がんサロンの運営等、間接的な支援を提供している。また、がん患者のニーズを充足できるよう他機関との情報共有や、がん相談の技術向上に資するため「がん相談支援センター相談支援部会」や「横浜市小児がん連携病院連絡会」等の研修会・会議等へ参加している。

④ 横浜市認知症疾患医療センターに関する事業

平成25年1月に横浜市から事業運営を受託し認知症疾患医療センターを開設した。認知症疾患医療センターは地域における認知症疾患の保健医療水準の向上を図ることを目的として、「横浜市認知症疾患医療センター連絡会」等に参加し、保健医療・介護機関等と連携を図りながら、認知症疾患に関する鑑別診断、周辺症状と身体合併症に対する急性期治療、専門医療相談等を実施している。

⑤ 地域との連携

高齢者、障害者、子育て支援および虐待対応等に係る連絡会に出席し、地域関係者(行政やケアマネジャー、他病院ソーシャルワーカー)との顔の見える連携体制を構築している。

⑥ 地域貢献・社会貢献

利用者や市民にソーシャルワーカーとしての実践を伝えることで地域に貢献すると共に、ソーシャルワーカーの認知度や社会的信用を高めるため、各種講演会・研修会の講師や実習生の受け入れ等を行っている。

5 チャイルド・ライフ・スペシャリスト (CLS) 業務

1. 患者統計

(1) 介入実患者数

(令和2年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規	33	24	12	20	21	32	21	16	26	12	15	9	241
継続	189	204	231	165	193	194	198	119	197	178	151	213	2,232
再入院	3	4	8	20	13	10	14	14	17	32	12	5	152
合計	225	232	251	205	227	236	233	149	240	222	178	227	2,625

※継続は新規・再入院時に2回以上関わった患者を含む。

(2) 診療科別介入病棟

	6-1	6-2	6-4	7-1	7-2	7-3	7-4	8-2	9-2	HCU	ICU	無菌室	外来	その他	合計
小児科(血腫)	1,636										3	61	151	9	1,860
小児循環器	145										1		5		151
小児科(リウマチ)	185												33	1	219
児童精神科	27		83											1	111
血液・リウマチ・感染症内科	2											2		1	5
歯科・口腔外科・矯正歯科	28														28
整形外科	83				6								2	1	92
耳鼻いんこう科	29								5				4		38
脳神経外科	39					8				1			1	1	50
形成外科	4					1							1		6
眼科	16														16
産婦人科	6	4											6		16
皮膚科													1		1
腎臓高血圧内科	4														4
循環器内科	3														3
消化器外科	5			1			4						7		17
消化器内科								3							3
泌尿器科	1														1
臨床腫瘍科				2											2
その他														2	2
合計	2,213	4	83	3	6	9	4	3	5	1	4	63	211	16	2,625

(3) 支援内容

(令和2年度)

項目	内容	件数
関係構築・アセスメントを目的とした遊びの提供	日常的な遊びを通して、患者との関係構築を行ったり、患者の課題・ニーズ・CLSの介入の必要性を把握するためのアセスメントを行う。	117
プリパレーション	人形、お医者さんごっこのセット、医療資材等を用いて検査や処置について、年齢・発達に応じた言葉を用いて説明し、心の準備をサポートする。	131
検査・処置に伴う支援	おもちゃを用いたり、声かけをしたりしながら、少しでも不安や恐怖が軽減し、主体的に治療に臨めるようにサポートする。検査・処置前後の関わりも含む。	431
病状説明への同席	心理的負担が大きいと予想される病状説明にはCLSが同席し、適宜患者や家族をフォローする。	20
メディカルプレイ	人形、お医者さんごっこのセット、医療資材等を用いて、医療資材に慣れ親しみ、検査や処置への理解を深めるために行う遊び。	5
自己表現・感情表出および心理的支援	患者が抱く様々な感情を適切且つ安全な形で表出し、療養環境におけるストレスを和らげ、コーピングスキルの回復をサポートをする。	1,990
きょうだい支援	患者のきょうだいに対する直接または間接的な支援。	75
家族支援・相談	家族が直面する不安や困難な状況を乗り越えていけるよう、悩みや葛藤を傾聴したり、患者への関わり方のアドバイス等を行う。	582
グリーフサポート	ターミナル期の患者・家族への支援。	3
復学支援	原籍校へ戻る際に多職種と連携しながら、患者を支援する。原籍校とのカンファレンスがあれば、CLSも参加し、情報共有を行う。	19
成人患者家族支援	子どもへの関わり方や病気の伝え方の相談に応じ、子どもの話を傾聴する。家族で大きなライフイベントを乗り越えていけるようサポートする。	40
その他	他職種依頼によるCLSアセスメント、6-1病棟での各種催し時の関わり等	130
	合計	3,543

※1日の内に2項目以上介入する患者がいるため(例：遊びの提供とプリパレーション)介入実患者数と支援内容の件数は一致しない。

(4) 介入理由・患者背景(全3,543件)

(令和2年度)

初めての検査・処置	初めての入院	心理的不安	気分の落ち込み	抵抗・拒否	ストレス反応	家族の不安	ターミナル期	その他
137	90	534	277	41	528	419	24	1,493

(5) 依頼者(全3,543件)

(令和2年度)

医師	看護師	患者	家族	院内学級	保育士	ソーシャルワーカー	CLS	その他
320	340	930	249	39	28	9	1,575	53

2. 療養環境の整備

CLSは個別のケースだけでなく、小児科病棟に入院する患児とご家族の療養環境向上のために様々な活動に取り組んでいる。

- (1) コロナ禍での院内学級との協働
- (2) NPO法人Being ALIVE Japanと協働したスポーツプログラムの開催
- (3) NPO法人シャイン・オン！キッズとビーズ・オブ・カレッジプログラムの契約締結
- (4) ロシュ ゆめいろシューズプロジェクト
- (5) その他：血管造影撮影室改修における放射線部との協働、NPO法人こどもホスピスプロジェクトと連携したクリスマスイベント、医学科生と連携した似顔絵イベントの実施

3. 院内外での活動

院内外においてもCLSの専門的知識を伝え、子ども・家族中心医療を多職種で実現できるよう活動している。

- (1) 横浜中央病院附属看護専門学校非常勤講師
- (2) こどもホスピス・小児緩和ケア人材育成プログラム講師
- (3) センター病院小児専門看護師(CNS)との定例ミーティング
- (4) NPO法人しぶたねを招いたきょうだい児支援講演会のオンライン開催
- (5) 医学科生へのクルズス

10 医療の質向上・安全管理センター

1 安全管理研修の開催状況

名 称	対 象	内 容	回 数
新採用・転入者 入職時研修 (e-Learning)	新採用・転入職員、 前期研修医 2年目、 大学院生	・医療安全に関する院内のルールについて	1
第1回医療安全講演会 (e-Learning)	全職員	・附属病院の医療安全の歩み	1
第2回医療安全講演会 (e-Learning)	全職員	・新型コロナウイルス感染症に携わる全職員のための メンタルサポート ・医療安全マニュアル改正のポイント	1
第3回医療安全講演会 (e-Learning)	全職員	・医療放射線安全管理研修 診療用放射線の安全利用のための研修 ・医薬品安全管理研修 ハイリスク薬について ～注射用カリウム製剤を中心に～	1
第4回医療安全講演会 (e-Learning)	全職員	・医療における安全文化に関する調査結果 ・院内AEDの機種変更と操作説明 ・組織横断的医療チームの活動報告	1
中心静脈カテーテル 講習会	医師・研修医	・講義、シミュレーターを使用した実技演習	2

2 インシデント報告数（ヒヤリハット報告数）

年 度	報 告 件 数
平成30年度	5,064件
令和元年度	5,284件
令和2年度	5,665件

3 高難度新規医療技術・未承認新規医薬品等申請、承認状況（令和2年4月～令和3年3月）

(1) 高難度新規医療技術申請等実績

申請診療科	申請名	申請年月日	承認年月日	承認条件 モニタリング 数	モニタリング 実施数
消化器外科 消化器・一般外科	結腸癌に対するロボット支援下腹腔鏡下結腸切除術	令和2年2月3日	令和2年4月13日	7	6
消化器・一般外科	食道癌に対するロボット支援胸腔鏡下食道切除術	令和2年2月6日	令和2年4月13日	5	0
泌尿器科	ロボット支援腹腔鏡下腎盂形成術	令和2年3月20日	令和2年5月27日	5	5
心臓血管外科	尾崎法によるグルタルアルデヒド処理自己心膜を使用した大動脈弁再建術(AVNeo)	令和2年6月30日	令和2年7月28日	1	1
心臓血管外科	右側開胸 小切開 心房中隔欠損閉鎖術 (内視鏡補助下)	令和2年6月30日	令和2年7月28日	5	1
消化器外科	ロボット支援下腓体尾部切除術	令和2年9月27日	令和2年12月3日	5	0
整形外科	頸椎人工椎間板置換術	令和2年10月27日	令和2年11月17日	5	1
小児循環器	血管閉鎖栓を用いた経皮的冠動脈瘻閉鎖術	令和2年11月25日	再審議	-	-
呼吸器外科	単孔式胸腔鏡下肺葉・肺区域切除術	令和3年1月4日	令和2年2月12日	5	5
		申請件数 9件	承認件数 8件		

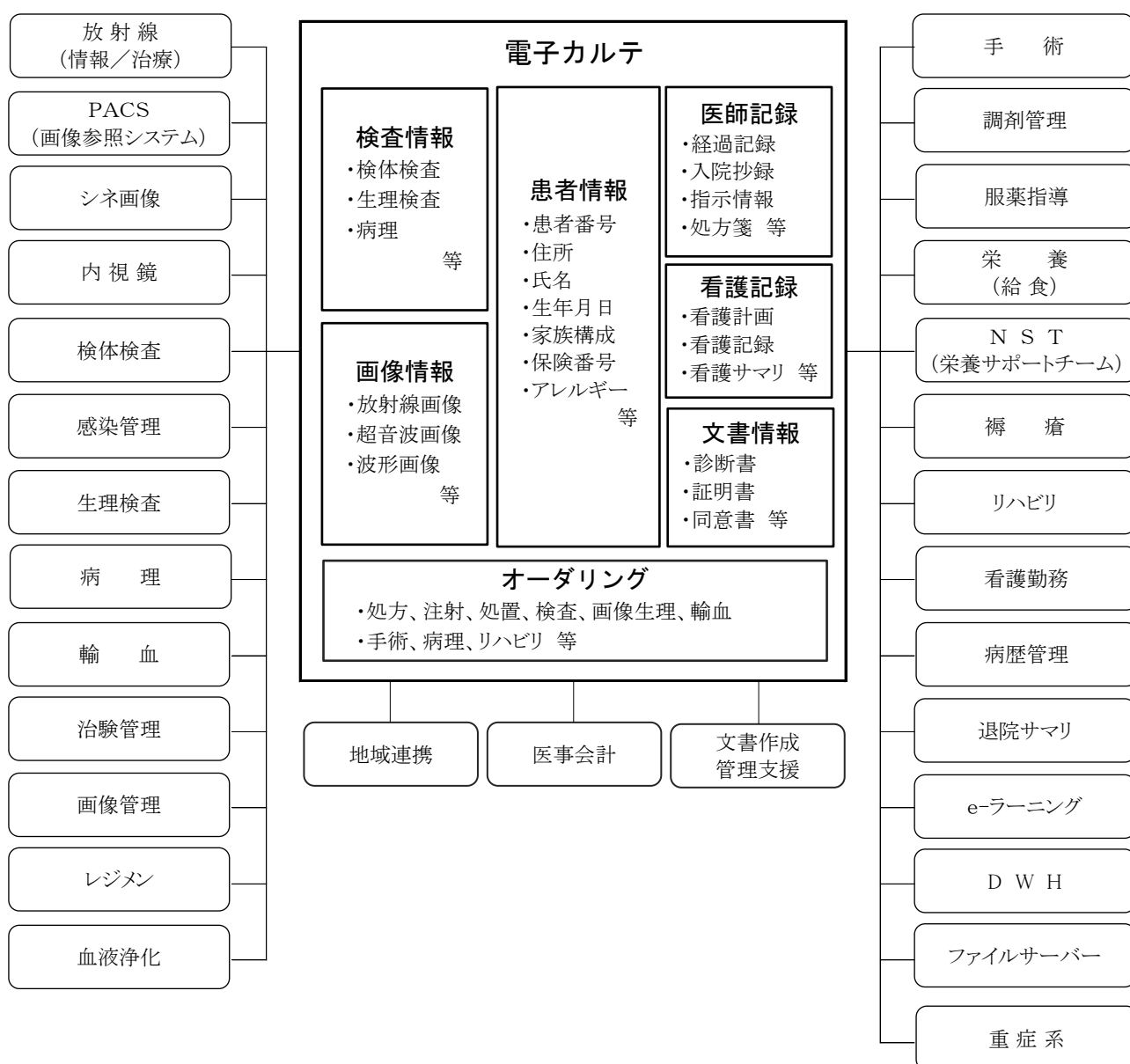
(2) 未承認新規医薬品等申請等実績

申請診療科	申請名	申請年月日	承認年月日	承認条件 モニタリング 数	モニタリング 実施数
小児科	若年性皮膚筋炎に合併した難治性皮下石灰化に対するサリドマイド治療	令和2年7月2日	令和2年8月6日	1	1
		申請件数 1件	承認件数 1件		

11 医療情報部

医療情報部は平成20年から稼働し、平成27年7月に更新した電子カルテを中心とした病院情報システムの管理、ものとしての診療録の管理を担当し、医療情報全般の運用に携わっています。診療情報管理士によるがん登録、診療記録監査も実施し、診療情報の質の向上を図っています。平成29年6月には手術システムの更新、重症系患者情報システムの稼働がありました。病院情報システムでは複数のシステムが連携し、病院全体の情報の共有化を図り、統合管理を行うことで、医療安全の向上、チーム医療の実践、医療の質の向上、病院経営の効率化などに寄与しています。併せて、DPCによる分析、クリニカルパスの運用もサポートしています。

病院情報システム



関連システム

このほか、患者サービスの向上や安全性の向上などを目的に以下のシステムを導入しています。

DPC分析システム、自動精算機システム、会計待番号表示システム、患者案内表示板システム、アンブルピッカーシステム、インシデントレポートシステム、がん登録システム等

12 臨床検査部

[ISO15189認定 臨床検査室:認定番号RML00520] (第2回更新日:2018年1月11日~2022年1月31日)
 [日本臨床衛生検査技師会 精度保証施設 第21-0383号] (2021年4月1日~2023年3月31日)

部門別、月別検査件数

部 門		4月	5月	6月	7月	8月		
検 体	一 般	件 数	15,878	14,269	17,233	18,360	17,266	
	血 液	件 数	44,881	41,592	50,230	52,303	49,887	
	臨床化学免疫血清	件 数	282,302	260,843	319,864	337,084	315,689	
	COVID-19PCR	件 数	0	27	149	145	276	
	医 生 物	一 般 細 菌	件 数	4,067	3,619	3,866	4,039	4,360
		抗 酸 菌	件 数	290	363	334	367	331
		計	件 数	4,357	3,982	4,200	4,406	4,691
検 体 検 査 合 計		件 数	347,418	320,713	391,676	412,298	387,809	
生 理	循 環 器	件 数	1,653	1,485	2,135	2,214	2,091	
	呼 吸 機 能	件 数	181	101	123	139	139	
	筋 電 図	件 数	59	46	46	58	50	
	脳 波	件 数	37	47	50	66	45	
	超 音 波	件 数	958	845	1,114	1,169	1,135	
	ガ ス 分 析	件 数	119	119	172	172	223	
生 理 検 査 合 計		件 数	3,007	2,643	3,640	3,818	3,683	
総 合 計		件 数	350,425	323,356	395,316	416,116	391,492	
外 部 委 託 検 査		件 数	7,021	6,123	8,019	8,183	7,737	
外 来 採 血 患 者 数			9,477	8,723	11,251	12,134	10,859	
簡 易 血 糖 器 指 導 ・ 保 守 ・ 管 理			533	415	441	526	427	
P O C T 新 規 指 導			36	41	37	44	29	
臨床試験支援室 臨床検査関係支援業務係数			901	668	883	1,507	1,470	
法 医 学 検 査 (検 体)			410	402	533	372	550	
法 医 学 検 査 (細 菌)			6	0	0	0	12	

注1 免疫血清稼動は臨床化学に含まれる

注2 緊急検査室稼動は各該当部門に含まれる

注3 院内委託業務は日常検査以外に感染管理に必要な細菌学的な検査を行なう

注4 平成29年度から血液件数集計方法を変更(5DIFFの個別項目を白血球分類1項目として集計)

(令和2年度)

9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
17,711	19,397	16,637	18,151	16,309	14,939	19,007	205,157
51,147	55,846	50,075	51,669	48,149	44,720	54,904	595,403
327,908	352,217	314,731	334,062	285,364	265,235	326,151	3,721,450
343	435	1,431	1,469	2,076	1,354	1,611	9,316
4,191	4,792	4,224	4,302	3,645	3,420	3,925	48,450
370	374	318	351	313	281	343	4,035
4,561	5,166	4,542	4,653	3,958	3,701	4,268	52,485
401,670	433,061	387,416	410,004	355,856	329,949	405,941	4,583,811
2,121	2,264	1,958	2,065	1,864	1,851	2,482	24,183
143	173	131	142	150	134	161	1,717
31	48	40	45	52	58	81	614
49	55	57	51	61	41	60	619
1,158	1,218	1,070	1,092	1,072	959	1,272	13,062
145	225	180	177	94	183	238	2,047
3,647	3,983	3,436	3,572	3,293	3,226	4,294	42,242
405,317	437,044	390,852	413,576	359,149	333,175	410,235	4,626,053
7,997	8,383	7,360	7,915	7,487	6,815	8,418	91,458
11,699	12,199	11,319	11,983	11,606	10,705	13,465	135,420
455	469	437	465	475	390	516	5,549
37	50	38	48	38	40	46	484
1,018	1,055	743	790	902	904	1,017	11,858
482	741	443	513	593	639	605	6,283
0	8	0	10	8	0	0	44

13 放 射 線 部

1 X線・CT・MR・核医学検査月別業務量

			4月	5月	6月	7月	8月	9月
X 線 検 査	胸 部	人 数	3,779	3,437	4,389	4,586	4,475	4,494
	腹 部	人 数	1,422	1,271	1,624	1,718	1,624	1,611
	骨 部	人 数	1,083	937	1,519	1,734	1,543	1,672
	パントモ	人 数	147	121	186	189	214	236
	そ の 他	人 数	276	225	373	383	350	363
	小 計		6,707	5,991	8,091	8,610	8,206	8,376
	血管造影	人 数	118	97	141	141	129	147
	消化器造影	人 数	101	112	95	131	124	113
	泌尿器造影	人 数	77	53	71	52	67	62
	その他造影	人 数	144	100	137	148	140	133
	小 計		440	362	444	472	460	455
	{ポータブル}		1,815	1,640	1,973	2,178	2,288	2,202
	{時間外}		738	845	742	977	1,040	977
	合 計	人 数	7,147	6,353	8,535	9,082	8,666	8,831
	C T	頭 頸 部	人 数	373	347	474	547	533
(造 影)			37	27	56	42	40	43
そ の 他		人 数	2,226	1,957	2,600	2,653	2,637	2,655
(造 影)			805	728	926	987	869	865
合 計		人 数	2,599	2,304	3,074	3,200	3,170	3,190
M R	頭 頸 部	人 数	544	451	607	608	531	526
	(造 影)		164	136	183	182	148	165
	そ の 他	人 数	449	387	498	466	418	464
	(造 影)		85	52	68	63	58	59
	合 計	人 数	993	838	1,105	1,074	949	990
核 医 学	体 外 測 定	人 数	128	114	155	155	169	156
		(SPECT)	58	64	84	71	99	83
	P E T	人 数	178	171	216	232	187	186

(令和2年度)

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
4,869	4,348	4,483	4,124	3,973	4,843	51,800
1,842	1,641	1,497	1,398	1,346	1,584	18,578
1,661	1,546	1,661	1,374	1,272	1,930	17,932
231	165	167	167	158	266	2,247
356	371	347	306	321	430	4,101
8,959	8,071	8,155	7,369	7,070	9,053	94,658
148	132	147	109	128	171	1,608
126	102	97	99	85	114	1,299
70	56	62	55	61	60	746
185	137	156	143	118	177	1,718
529	427	462	406	392	522	5,371
2,491	2,209	2,172	2,053	1,982	2,174	25,177
1,036	966	1,021	956	876	794	10,968
9,488	8,498	8,617	7,775	7,462	9,575	100,029
579	477	576	473	416	518	5,848
40	45	52	43	37	29	491
2,758	2,496	2,669	2,374	2,242	2,603	29,870
904	844	931	187	741	890	9,677
3,337	2,973	3,245	2,847	2,658	3,121	35,718
602	480	546	475	418	450	6,238
149	121	169	140	128	146	1,831
466	414	413	427	387	401	5,190
62	60	56	47	47	55	712
1,068	894	959	902	805	851	11,428
172	165	175	160	140	195	1,884
83	92	105	88	86	105	1,018
225	149	215	208	157	188	2,312

2 放射線治療月別業務量

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
放射線治療	高エネルギー X線	人 数	542	442	643	586	463	617
		部 位 数	569	458	678	590	506	638
		照 射 数	1,901	1,556	2,273	1,825	1,522	2,049
	電 子 線	人 数	33	31	37	36	34	28
		部 位 数	44	39	37	36	52	36
		照 射 数	44	39	37	36	52	36
	中エネルギー X線	人 数	620	538	740	564	494	381
		部 位 数	707	643	818	608	549	463
		照 射 数	2,294	1,970	2,905	2,204	2,276	1,773
	(IMRT) 新 患	人 数	4	2	4	6	4	5
	(I M R T)	総 人 数	102	98	130	147	278	265
	(T B I)	人 数	1	0	2	1	3	1
	外部照射合計	人 数	1,195	1,011	1,420	1,186	991	1,026
	R A L S	人 数	9	11	12	15	8	4
	合 計	人 数	1,204	1,022	1,432	1,201	999	1,030

(令和2年度)

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
711	620	627	496	654	784	7,185
711	650	633	496	654	784	7,367
2,297	1,935	1,769	1,438	1,963	2,234	22,762
25	27	18	57	93	81	500
25	27	18	57	93	81	545
25	27	18	57	93	81	545
485	506	592	483	543	587	6,533
592	612	621	516	672	789	7,590
1,936	1,835	1,751	1,761	2,049	2,185	24,939
11	6	7	10	6	8	73
236	269	272	197	245	270	2,509
1	1	2	0	1	2	15
1,221	1,153	1,237	1,036	1,290	1,452	14,218
14	17	15	9	9	31	154
1,235	1,170	1,252	1,045	1,299	1,483	14,372

14 薬 剤 部

1 処方箋統計

		年	間	1	日	平	均
調 剤	処方箋枚数	入 院	152,053	417			
		外 来	4,895	20			
		計	156,948	437			
	処方箋件数	入 院	214,589	588			
		外 来	6,297	26			
		計	220,886	614			
	処方箋剤数	入 院	1,292,156	3,540			
		外 来	102,543	422			
		計	1,394,699	3,962			
注 射	処方箋枚数	入 院	157,378	431			
		外 来	22,986	95			
		計	180,364	526			
	処方箋件数	入 院	379,634	1,040			
		外 来	57,004	235			
		計	436,638	1,275			
	処方箋剤数	入 院	542,403	1,486			
		外 来	87,992	362			
		計	630,395	1,848			
院 外 処 方 箋 枚 数		196,519	809				
院 外 処 方 箋 発 行 率		97.6%					
調 剤 数 算 定 方 式		文部科学省方式					
注 射 薬 払 出 方 法		個人別セット、定数配置、請求伝票					

取扱日数

入院 365日

外来 243日

2 麻薬処方箋枚数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	
1,011	832	1,069	1,136	1,192	1,224	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1,340	1,181	1,299	1,196	1,072	1,161	13,713

4 TDM実施件数

薬品名	件数
バンコマイシン	778件
テイコプラニン	5件
ポリコナゾール	1件

3 無菌製剤処理料算定件数

	入院	外来	合計
T P N	248件	0件	248件
抗がん剤*	6,006件	11,441件	17,447件
小児科外来	-	510件	510件

(*抗リウマチ薬等で、外来化学療法加算を算定しているものを含む)

5 薬剤部取扱品目数

内用剤	639品目
外用剤	255品目
注射剤	694品目
合計	1,588品目

(令和3年3月末時点)

6 薬剤管理指導料算定件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	前期合計
指導料 1 (380点)	498	397	597	547	471	454	2,964
指導料 2 (325点)	1,103	877	1,249	1,292	1,256	1,030	6,807
麻薬加算 (50点)	27	24	58	38	32	41	220
退院時指導料 (90点)	236	199	525	579	571	417	2,527
保険点数合計	570,305	454,995	682,935	681,770	640,170	546,850	3,577,025

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	後期合計	年度合計
指導料 1 (380点)	491	461	459	458	447	525	2,841	5,805
指導料 2 (325点)	1,139	1,096	1,139	977	985	1,238	6,574	13,381
麻薬加算 (50点)	39	34	38	39	30	29	209	429
退院時指導料 (90点)	527	461	576	424	430	578	2,996	5,523
保険点数合計	606,135	574,570	598,335	531,675	530,185	655,320	3,496,220	7,073,245

指導料1:特に安全管理が必要な医薬品(抗悪性腫瘍剤、免疫抑制剤など)が投薬または注射されている患者

指導料2:指導料1以外の患者

7 治験薬管理業務

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
処方箋枚数	外来	120	112	112	103	103	119	131	123	115	88	67	68	1,261
	入院	2	0	6	6	0	4	9	3	2	5	1	3	41
	計	122	112	118	109	103	123	140	126	117	93	68	71	1,302
管理品目数	120	126	127	127	123	125	122	109	110	110	95	99		

8 院内製剤

(1) 調製実績(全体)

区 分	取扱品目	調製件数
内 用 剤	1品目	1件
外 用 剤	30品目	133件
注 射 剤	3品目	8件
試 薬	3品目	28件
そ の 他	2品目	72件
合 計	39品目	242件

(2) 調製実績(品目別)

製 剤 品 名	規 格	調 製 量
アズレン亜鉛華配合軟膏	500g/個	70個
PLBアズレン配合軟膏(PLB 2万単位/g)	500g/個	42個
アドレナリン外用液0.02%	30mL/本	1,237本
ヨウ素液・検査用	100mL/本	400本
内視鏡用メチレンブルー液・検査用0.2%	15mL/本	110本

9 実習生等受入実績

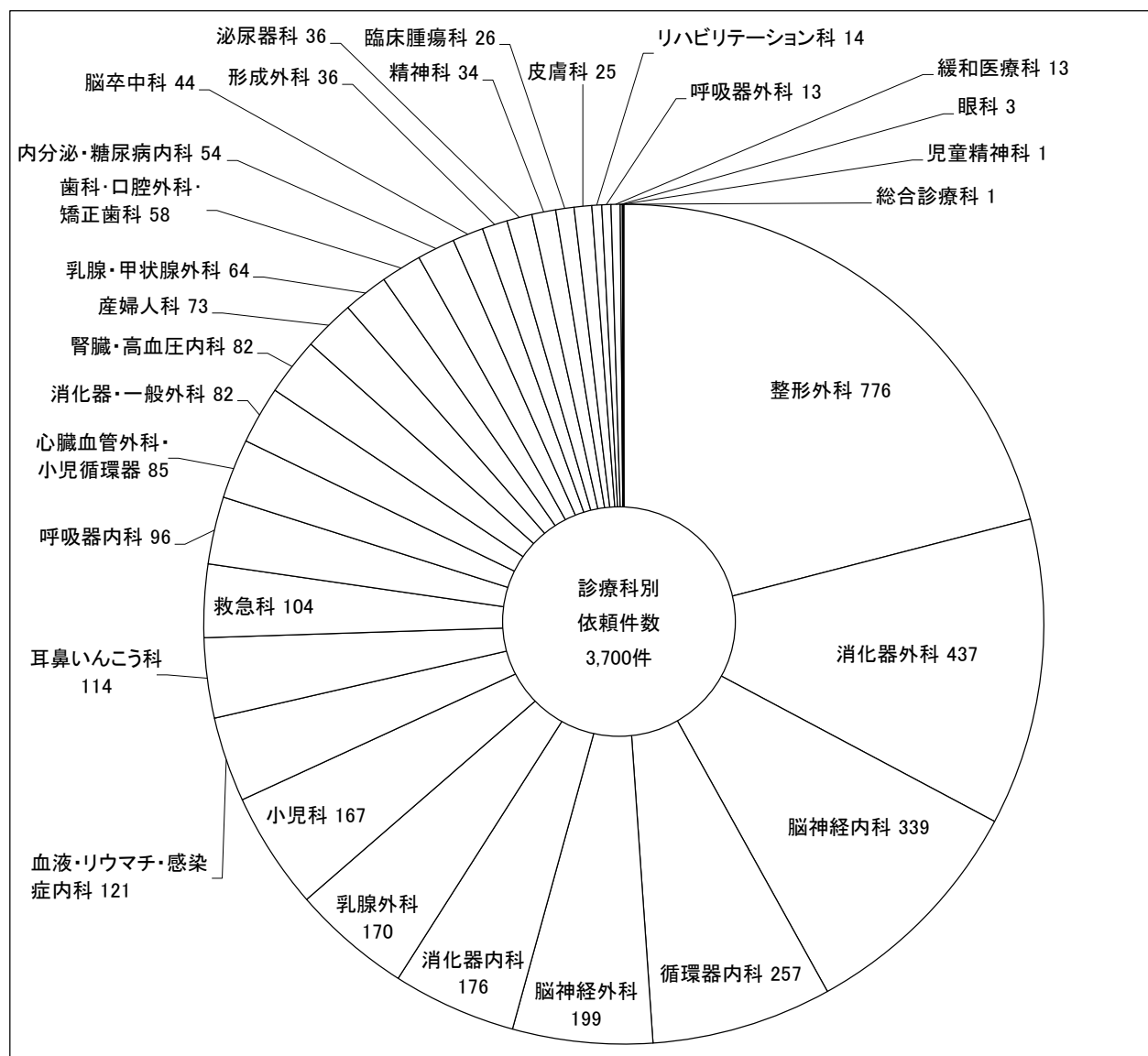
区 分	受 入 期 間	受入人数(延べ)
薬学部学生(病院実務実習)	11週間	30人

10 専門薬剤師等認定取得状況

資 格 等 の 名 称	人 数
医療薬学専門薬剤師(日本医療薬学会)	1人
日病薬病院薬学認定薬剤師(日本病院薬剤師会)	20人
研修認定薬剤師(日本薬剤師研修センター)	15人
生涯研修履修認定薬剤師(日本病院薬剤師会)	1人
がん指導薬剤師(日本医療薬学会)	1人
がん薬物療法認定薬剤師(日本病院薬剤師会)	3人
外来がん治療認定薬剤師(日本臨床腫瘍薬学会)	1人
感染制御認定薬剤師(日本病院薬剤師会)	5人
抗菌化学療法認定薬剤師(日本化学療法学会)	6人
緩和薬物療法認定薬剤師(日本緩和医療薬学会)	1人
緩和医療暫定指導薬剤師(日本緩和医療薬学会)	1人
終末期ケア専門士(日本終末期ケア協会)	1人
妊婦・授乳婦薬物療法認定薬剤師(日本病院薬剤師会)	1人
栄養サポート専門療法士(日本臨床栄養代謝学会)	3人
高血圧・循環器病予防療養指導士(日本高血圧学会)	1人
心不全療養指導士(日本循環器学会)	1人
糖尿病療養指導士(日本糖尿病療養指導士認定機構)	1人
小児薬物療法認定薬剤師(日本薬剤師研修センター)	2人
救急認定薬剤師(日本臨床救急医学会)	3人
老年薬学認定薬剤師(日本老年薬学会)	1人
周術期管理チーム認定薬剤師(日本麻酔科学会)	2人
認定CRC(日本臨床薬理学会)	2人
公認スポーツファーマシスト(日本アンチ・ドーピング機構)	3人
認定実務実習指導薬剤師(日本薬剤師研修センター)	7人
医療情報技師(日本医療情報学会)	1人

15 リハビリテーション部

1 診療科別依頼件数 (令和2年度)



2 耳鼻いんこう科系検査・療法件数 (令和2年度)

標準純音	2,304	耳音響放射	93	ことばの聞き取り	226
標準語音	164	耳管機能	122	音響分析	47
簡易気道	529	重心動揺	51	音声機能	57
ティンパノメトリー	494	自記オーディオ	3	嚥下内視鏡診療補助	186
あぶみ骨筋反射	68	脳誘発電位	27	補聴器適合1回目	67
中耳機能(パッチ)	11	内耳機能	51	補聴器適合2回目	64
遊戯聴力	238	耳鳴	18	聴性定常反応	33

3 診療報酬別実施患者数・単位数 (令和2年度)

		病棟		訓練室		併用		第1言語療法室		第2言語療法室	
		単位	件数	単位	件数	単位	件数	単位	件数	単位	件数
理学療法	脳血管	7,985	7,182	6,539	5,055	5	5				
	運動器	3,131	2,781	11,415	7,260	4	2				
	呼吸器	4,538	4,070	1,119	915	0	0				
	心大血管	2,731	2,263	1,237	899	0	0				
	がん	8,854	8,607	3,866	3,726	19	19				
	廃用	2,271	2,117	954	922	0	0				
	合計	29,510	27,020	25,130	18,777	28	26				
作業療法	脳血管	6,347	5,619	6,846	4,477	0	0				
	運動器	910	811	2,827	1,953	4	2				
	呼吸器	640	596	188	152	0	0				
	心大血管	655	629	333	303	0	0				
	がん	2,155	2,002	2,381	1,984	2	2				
	廃用	351	323	330	259	0	0				
	合計	11,058	9,980	12,905	9,128	6	4				
言語療法	脳血管	1,363	1,343	559	475	0	0	42	27	83	46
	運動器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	呼吸器	321	318	35	35	0	0	0	0	0	0
	心大血管	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	がん	148	146	9	9	0	0	13	13	1	1
	廃用	52	52	10	10	0	0	0	0	0	0
	その他	69	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	1,953	1,859	613	529	0	0	55	40	84	47
疾患別合計	脳血管	15,695	14,144	13,944	10,007	5	5	116	77	180	118
	運動器	4,041	3,592	14,242	9,213	8	4	0	0	0	0
	呼吸器	5,499	4,984	1,342	1,102	0	0	0	0	0	0
	心大血管	3,386	2,892	1,570	1,202	0	0	0	0	0	0
	がん	11,157	10,755	6,256	5,719	21	21	3	3	0	0
	廃用	2,674	2,492	1,294	1,191	0	0	0	0	0	0
	その他	69	0	0	0	0	0	0	2	0	0
合計	42,521	38,859	38,648	28,434	34	30	119	82	180	118	

4 実習受け入れ状況 (令和2年度)

(人数)

	見学実習	検査実習	評価実習	総合実習
理学療法部門	2	0	2	2
作業療法部門	0	0	4	4
言語療法部門	0	0	0	0

見学実習:1-2日間の実習、施設見学および患者とのコミュニケーションの方法を学ぶ

検査実習:2-3週間の実習、患者の検査の実習を行う

評価実習:3-4週間の実習、患者の評価および治療プログラムの立案まで行う

総合実習:7-8週間の実習、患者の評価および訓練の実習を行う

5 認定、専門理学・作業療法士取得状況

(人数)

専門理学療法士	運動器 3
認定理学療法士	循環 1, 呼吸 1, 脳卒中 2
認定作業療法士	1
3学会合同呼吸療法認定士	6
心臓リハビリテーション指導士	3
NST専門療法士	4

16 栄 養 部

1 食種別給食数 (令和2年度)

食 種		1日当たり		総 数	
		人 数(人)	食 数(食)	人 数(人)	食 数(食)
一 般 食	成 人 食 常 食	186	557	67,817	203,451
	全 粥 食	41	122	14,886	44,659
	五 分 粥 食	12	37	4,522	13,566
	三 分 粥 食	5	14	1,660	4,981
	流 動 食	5	16	1,981	5,944
	高 学 児 食 (常食・全粥食)	7	20	2,460	7,380
	学 童 食 (常食・全粥食)	5	15	1,783	5,350
	小 児 食 (常食・全粥食)	7	20	2,428	7,283
	幼 児 食 (常食・全粥食)	2	6	770	2,311
	変 則 食 (常食・全粥食・5・3・流)	6	17	2,022	6,065
	離 乳 食 (全・五分・流)	2	6	682	2,046
	そ の 他 食	16	47	5,750	17,250
小 計		294	877	106,762	320,286
特 別 食	エネルギーコントロール食(常・全)	51	152	18,521	55,562
	タンパクコントロール食(常・全)	14	43	5,266	15,799
	エネルギー・タンパクコントロール食(常・全)	9	27	3,332	9,995
	脂質コントロール食(常・全)	5	14	1,648	4,944
	術 後 食	3	9	1,112	3,337
	検 査 食	2	6	699	2,098
	口腔外科食(全・5分)	3	9	1,095	3,284
	濃厚流動食	19	58	7,036	21,108
	特別指示食	0	1	75	226
	そ の 他 食	0	0	23	68
小 計		106	319	38,807	116,421
合 計		400	1,196	145,569	436,707

2 調 乳 数 (令和2年度)

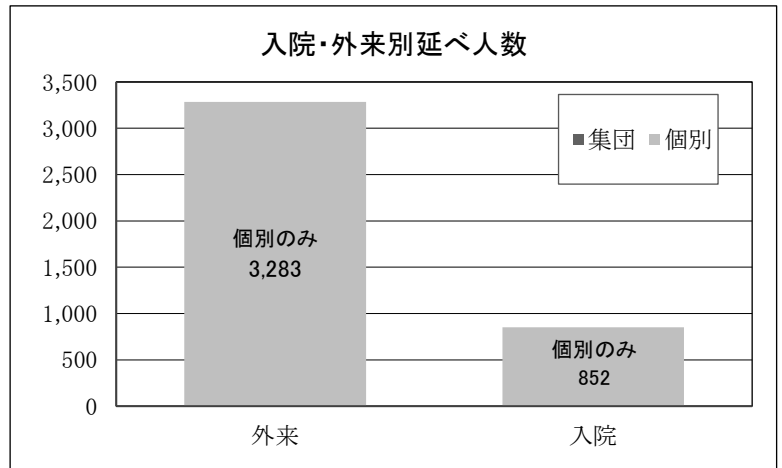
区 分	小 児 科	産 科	そ の 他	合 計
調 乳 件 数	3,791	1,475	145	5,411
調 乳 本 数	35,764	20,504	1,085	57,353

3 栄養相談業務 (令和2年度)

(1) 入院・外来別延べ人数

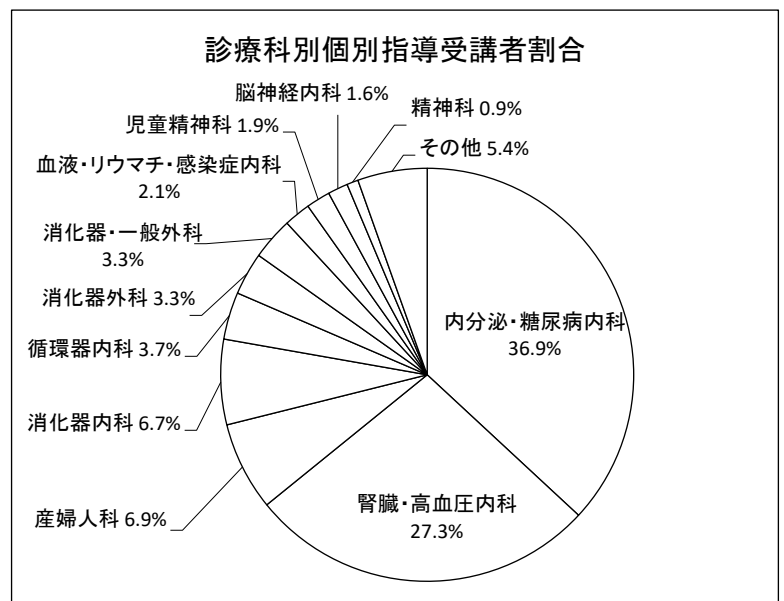
指導形態	外来	入院	総計
集 団	0	0	0
個 別	3,283	852	4,135
総 計	3,283	852	4,135

※新型コロナウイルスの影響により集団指導実施なし



(2) 診療科別個別指導受講者延べ人数

診 療 科	計
血液・リウマチ・感染症内科	86
呼 吸 器 内 科	15
循 環 器 内 科	153
腎 臓 ・ 高 血 圧 内 科	1,127
消 化 器 内 科	276
内 分 泌 ・ 糖 尿 病 内 科	1,526
脳 神 経 内 科	65
脳 卒 中 科	6
精 神 科	37
小 児 科	18
消 化 器 ・ 一 般 外 科	137
消 化 器 外 科	138
呼 吸 器 外 科	1
乳 腺 ・ 甲 状 腺 外 科	0
乳 腺 外 科	4
臨 床 腫 瘍 科	15
心臓血管外科・小児循環器	13
整 形 外 科	2
皮 膚 科	3
泌 尿 器 科	12
産 婦 人 科	287
眼 科	10
耳 鼻 い ん こ う 科	32
歯科・口腔外科・矯正歯科	29
麻 酔 科	14
脳 神 経 外 科	2
リハビリテーション科	27
形 成 外 科	22
児 童 精 神 科	78
総 計	4,135



(3) 月別NST介入件数 (令和2年度延べ件数)

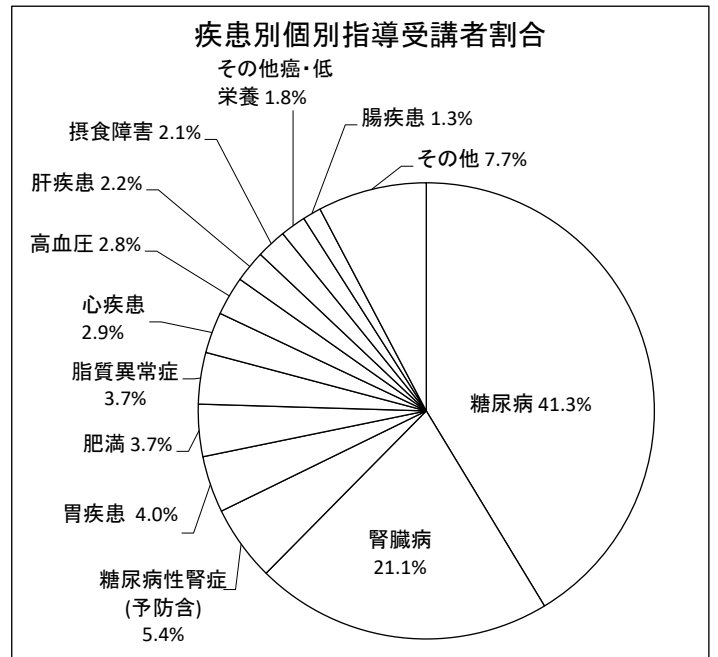
月	依頼件数	ラウンド介入件数	総件数
4	27	13	40
5	38	8	46
6	32	14	46
7	26	14	40
8	15	15	30
9	23	15	38
10	25	23	48
11	28	15	43
12	20	16	36
1	24	14	38
2	24	15	39
3	47	7	54
合 計	329	169	498

※依頼件数は主治医からの介入依頼件数

※ラウンド介入件数はNSTからの介入件数

(4) 疾患別個別指導受講者延べ人数

分 類	人数(延べ)	月平均数
糖 尿 病	1,709	142
腎 疾 患	871	73
糖尿病性腎症(予防含)	222	19
胃 疾 患	166	14
肥 満	153	13
脂 質 異 常 症	151	13
心 疾 患	120	10
高 血 圧	114	10
肝 疾 患	93	8
摂 食 障 害	88	7
項目外の癌・低栄養	75	6
腸 疾 患	54	5
そ の 他	319	27
総 計	4,135	347



(5) NST介入診療科別集計 (令和2年度延べ件数)

診 療 科	依頼件数	ラウンド介入件数	総件数
血液・リウマチ・感染症内科	38	10	48
呼 吸 器 内 科	34	16	50
循 環 器 内 科	39	17	56
腎 臓 ・ 高 血 圧 内 科	8	10	18
消 化 器 内 科	8	10	18
内 分 泌 ・ 糖 尿 病 内 科	3	1	4
脳 神 経 内 科	15	20	35
脳 卒 中 科	5	2	7
精 神 科	18	17	35
小 児 科	1	0	1
消 化 器 ・ 一 般 外 科	4	4	8
心臓血管外科・小児循環器	46	1	47
消 化 器 外 科	10	6	16
呼 吸 器 外 科	11	1	12
臨 床 腫 瘍 科	1	11	12
緩 和 医 療 科	0	2	2
乳 腺 ・ 甲 状 腺 外 科	0	1	1
整 形 外 科	27	5	32
皮 膚 科	19	0	19
泌 尿 器 科	2	13	15
産 婦 人 科	5	4	9
眼 科	1	0	1
耳 鼻 い ん こ う 科	1	8	9
歯科・口腔外科・矯正歯科	3	2	5
脳 神 経 外 科	24	2	26
形 成 外 科	4	2	6
救 急 科	2	4	6
合 計	329	169	498

17 手 術 部

1 診療科別・月別手術件数

	4月				5月				6月				7月				8月				9月			
	定時	臨時	外来	計	定時	臨時	外来	計	定時	臨時	外来	計	定時	臨時	外来	計	定時	臨時	外来	計	定時	臨時	外来	計
血液・リウマチ・感染症内科	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1
呼吸器内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
循環器内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腎臓・高血圧内科	6	0	0	6	3	0	0	3	3	0	0	3	7	0	1	8	4	0	0	4	3	1	3	7
内分泌・糖尿病内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消化器内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
小児科	1	1	0	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	1	0	1
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	11	4	0	15	5	0	0	5	5	2	0	7
皮膚科	8	1	1	10	4	0	1	5	8	3	3	14	9	0	2	11	5	0	0	5	7	1	2	10
呼吸器外科	15	1	0	16	8	2	0	10	12	2	0	14	16	1	0	17	13	0	0	13	12	3	0	15
消化器・一般外科	14	5	0	19	14	12	0	26	20	5	1	26	26	7	0	33	18	6	0	24	23	3	0	26
乳腺・甲状腺外科	10	0	0	10	10	1	0	11	7	0	2	9	6	1	1	8	13	0	0	13	13	0	2	15
乳腺外科	11	0	0	11	9	0	0	9	6	0	0	6	9	0	0	9	10	1	2	13	5	0	0	5
心臓血管外科・小児循環器	10	6	0	16	11	4	0	15	12	4	0	16	11	6	0	17	11	8	0	19	12	3	0	15
消化器外科	30	8	0	38	25	8	0	33	42	6	0	48	41	6	0	47	41	12	0	53	41	10	1	52
臨床腫瘍科	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
整形外科	68	17	2	87	44	7	0	51	67	15	1	83	67	22	2	91	70	18	3	91	66	16	2	84
形成外科	11	0	4	15	6	1	4	11	13	5	8	26	14	8	9	31	17	6	8	31	12	1	9	22
脳神経外科	14	8	0	22	6	11	0	17	19	8	0	27	19	12	0	31	19	8	0	27	18	12	0	30
眼科	46	6	6	58	21	8	2	31	41	10	5	56	42	15	4	61	46	12	3	61	47	11	4	62
耳鼻いんこう科	30	6	0	36	18	3	0	21	29	5	0	34	28	2	0	30	35	3	0	38	33	3	0	36
歯科・口腔外科・矯正歯科	24	3	0	27	8	6	0	14	38	3	0	41	57	4	0	61	56	3	0	59	63	3	0	66
産婦人科	37	8	0	45	30	12	0	42	29	10	0	39	39	16	0	55	39	6	0	45	33	5	0	38
泌尿器科	62	2	0	64	57	1	0	58	66	0	0	66	68	2	0	70	65	1	0	66	71	1	0	72
麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳神経内科	0	2	3	5	2	1	1	4	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	3	0	3
脳卒中科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	398	76	16	490	276	78	8	362	413	78	20	511	470	109	20	599	468	84	17	569	464	82	23	569

2 年度別手術件数

年度	定時	臨時	外来	合計
令和2年度	5,264	1,008	234	6,506
令和元年度	5,454	1,017	225	6,696

年度	定時	臨時	外来	合計
平成30年度	5,373	972	276	6,621
平成29年度	5,016	921	302	6,239

(令和2年度)

10月				11月				12月				1月				2月				3月				合 計							
定時	臨時	外来	計	定時	臨時	外来	計	定時	臨時	外来	計	定時	臨時	外来	計	定時	臨時	外来	計	定時	臨時	外来	計	定時	臨時	外来	計	定時	臨時	外来	計
0	2	0	2	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	6	4	0	10				
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
2	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3				
2	0	0	2	4	1	0	5	5	2	1	8	2	3	2	7	5	2	5	12	6	0	2	8	50	9	14	73				
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	5	0	5				
1	1	0	2	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	3	5	8	0	13				
19	0	0	19	6	0	0	6	4	1	0	5	2	2	0	4	9	0	0	9	24	0	0	24	86	9	0	95				
7	1	2	10	7	0	2	9	6	0	2	8	7	0	2	9	6	0	2	8	6	0	1	7	80	6	20	106				
17	1	0	18	14	4	0	18	15	3	0	18	15	1	0	16	15	4	0	19	17	5	0	22	169	27	0	196				
22	3	0	25	21	4	0	25	18	4	0	22	20	5	0	25	16	3	0	19	25	2	1	28	237	59	2	298				
11	0	3	14	7	1	0	8	9	2	0	11	9	0	1	10	13	0	0	13	15	1	0	16	123	6	9	138				
5	0	0	5	4	0	0	4	10	0	0	10	7	0	0	7	9	0	0	9	10	0	4	14	95	1	6	102				
14	6	0	20	12	12	0	24	8	7	0	15	4	11	0	15	11	5	0	16	15	4	0	19	131	76	0	207				
45	7	0	52	37	9	2	48	38	11	1	50	34	3	0	37	27	13	0	40	47	6	0	53	448	99	4	551				
0	1	0	1	3	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	5	0	8				
69	15	2	86	71	27	1	99	76	22	2	100	60	17	1	78	56	9	2	67	77	14	1	92	791	199	19	1,009				
12	6	9	27	13	5	8	26	15	1	11	27	11	3	10	24	13	6	7	26	18	7	9	34	155	49	96	300				
17	5	0	22	15	6	0	21	17	10	0	27	21	9	0	30	16	7	0	23	25	5	0	30	206	101	0	307				
45	6	4	55	47	9	7	63	40	12	4	56	36	11	2	49	35	6	5	46	45	9	6	60	491	115	52	658				
37	5	0	42	26	3	0	29	27	6	0	33	26	8	0	34	25	3	0	28	41	2	0	43	355	49	0	404				
62	6	0	68	69	2	0	71	62	3	0	65	67	3	0	70	37	6	0	43	53	7	0	60	596	49	0	645				
37	7	0	44	37	6	0	43	48	9	0	57	42	7	0	49	40	8	0	48	44	9	0	53	455	103	0	558				
76	4	0	80	57	3	0	60	63	2	0	65	63	1	0	64	53	3	0	56	74	1	0	75	775	21	0	796				
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
0	0	2	2	2	0	2	4	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	1	4	7	12	23				
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1			
500	76	22	598	453	93	22	568	464	96	22	582	427	84	19	530	387	77	21	485	544	75	24	643	5,264	1,008	234	6,506				

年 度	定 時	臨 時	外 来	合 計
平成28年度	4,634	941	352	5,927
平成27年度	4,864	924	347	6,135

年 度	定 時	臨 時	外 来	合 計
平成26年度	4,666	873	332	5,871
平成25年度	4,560	856	295	5,711

18 ICU（集中治療室）

ICU入室状況など（入室日基準）

（令和2年度）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
患者数	76	63	71	79	70	70	80	54	78	55	76	80	852	
男	42	30	39	43	38	40	49	29	44	30	44	56	484	
女	34	33	32	36	32	30	31	25	34	25	32	24	368	
術後入室	52	39	51	61	58	54	56	53	54	41	71	66	656	
院内急変入室	20	16	12	8	17	21	23	11	8	12	10	8	166	
救急搬送	5	10	9	10	9	12	5	10	16	9	11	7	113	
1歳未満	4	2	2	6	5	5	5	4	5	3	5	7	53	
5歳未満	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	3	6	
15歳未満	1	0	1	3	3	0	2	0	3	3	0	4	20	
死亡数	3	1	1	1	1	1	1	3	3	2	2	0	19	
平均在室日数	2.5	3.2	2.8	2.6	3.2	3.0	3.0	3.7	2.8	3.3	2.8	2.5	2.9	
病床利用率	81.3	79.4	84.2	82.7	88.7	87.9	95.2	82.9	85.9	76.2	91.1	80.6	84.6	
入室時間帯	日勤	19	29	20	26	32	30	32	18	27	17	23	300	
	準夜	36	28	40	39	28	29	41	29	43	31	41	430	
	深夜	6	6	11	9	7	9	7	7	8	1	10	89	
退室時間帯	日勤	58	56	65	77	62	62	71	50	73	55	60	77	766
	準夜	3	2	2	1	2	3	5	4	2	3	7	4	38
	深夜	0	3	4	0	3	4	3	1	4	1	2	1	26
人工呼吸器療法／(人)	27	24	25	25	39	31	36	27	42	23	32	26	357	
血液浄化療法／(回)	15	14	4	27	18	20	28	42	18	17	11	23	237	
補助循環療法／(人)	0	3	2	3	1	2	3	4	4	2	2	3	29	

19 CCU（冠動脈疾患集中治療室）

CCU入室状況など（入室日基準）

（令和2年度）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
患者数	9	14	29	27	18	10	18	7	12	8	4	14	170	
男	6	10	12	19	7	6	13	4	11	7	4	8	107	
女	3	4	17	8	11	4	5	3	1	1	0	6	63	
平均在室日数	3.6	5.8	2.7	3.0	5.1	9.0	6.0	17.7	8.6	14.9	13.2	4.4	6.0	
病床利用率	26.7	58.9	68.3	64.5	71.8	82.5	79.8	95.8	93.5	96.0	58.9	56.5	71.2	
死亡数	1	3	0	2	0	1	1	0	3	1	0	0	12	
人工呼吸器（延べ）	14	14	14	21	35	54	52	76	75	104	48	34	541	
入室時間帯	日勤	7	8	15	15	10	6	10	4	11	6	3	4	99
	準夜	1	6	10	9	6	3	5	2	1	2	1	7	53
	深夜	1	0	4	3	2	1	3	1	0	0	0	3	18
退室時間帯	日勤	8	8	30	21	14	11	10	4	11	4	6	14	141
	準夜	1	2	1	3	3	1	3	2	1	3	0	1	21
	深夜	0	2	0	1	0	0	3	0	2	1	0	0	9

20 HCU（ハイケアユニット）

HCU入室状況など（入室日基準）

（令和2年度）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
患者数	15	0	20	75	67	97	104	64	93	46	26	87	694	
男	6	0	12	42	36	47	55	36	57	25	19	55	390	
女	9	0	8	33	31	50	49	28	36	21	7	32	304	
術後入室	7	0	6	28	23	60	58	39	24	16	16	62	339	
平均在室日数	2.1	0.0	2.7	2.7	3.1	2.0	2.2	3.4	2.3	2.3	3.2	2.3	2.5	
病床利用率	16.3	0.0	21.3	78.6	86.3	80.8	91.9	89.6	85.9	47.6	31.7	81.5	59.6	
死亡数	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	3	
入室時間帯	日勤	10	0	17	49	41	59	63	39	47	29	20	55	429
	準夜	5	0	3	24	22	31	33	25	42	16	5	28	234
	深夜	0	0	0	2	2	7	8	0	4	2	1	4	30
退室時間帯	日勤	20	0	17	68	67	85	90	63	90	48	19	84	651
	準夜	2	0	0	2	3	7	13	0	2	4	0	2	35
	深夜	0	0	0	0	0	1	3	0	1	0	0	5	
人工呼吸器療法／(延べ人数)	19	0	6	35	41	17	43	42	23	21	13	54	314	
血液浄化療法／(回)	0	0	1	3	11	8	5	11	15	10	10	28	102	

21 ACU（急性期ケアユニット）

ACU入室状況など（入室日基準）

（令和2年度）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
患者数	7	13	9	0	0	0	0	0	1	7	5	0	42
男	6	10	5	0	0	0	0	0	1	6	5	0	33
女	1	3	4	0	0	0	0	0	0	1	0	0	9
手術数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
緊急入院	7	9	7	0	0	0	0	0	0	2	1	0	26
平均在室日数	7.7	2.8	2.8	0	0	0	0	0	14.0	6.9	4.3	0.0	4.5
病床利用率	30.0	17.2	16.1	0	0	0	0	0	3.8	20.4	17.9	0.0	8.7
死亡数	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
入室時間帯	日勤	4	8	2	0	0	0	0	1	7	5	0	27
	準夜	3	5	6	0	0	0	0	0	0	0	0	14
	深夜	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
退室時間帯	日勤	5	8	8	0	0	0	0	0	4	8	0	33
	準夜	1	2	1	0	0	0	0	0	0	1	0	5
	深夜	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
人工呼吸器療法／(延べ人数)	41	5	2	0	0	0	0	0	7	22	20	0	97

22 輸血・細胞治療部

[ISO15189認定：認定番号RML00520]

1 各科別輸血用血液使用状況

(令和2年度)

	赤血球製剤		新鮮凍結血漿		血小板製剤		貯血式自己血	アルブミン	輸血管理料
	使用 単位数	使用 人数	使用 単位数	使用 人数	使用 単位数	使用 人数	使用 単位数	使用量 (g)	人 数
血液・リウマチ・感染症内科	2,998	143	280	18	17,415	95	18	2,575.0	607
呼 吸 器 内 科	86	15	4	2	60	4	0	162.5	20
循 環 器 内 科	288	37	46	7	285	8	0	612.5	59
腎 臓 ・ 高 血 圧 内 科	328	60	28	2	90	4	0	650.0	88
消 化 器 内 科	758	104	1,030	22	645	15	0	11,762.5	275
内 分 泌 ・ 糖 尿 病 内 科	16	4	0	0	0	0	0	112.5	7
脳 神 経 内 科	30	5	578	8	130	3	0	4,550.0	15
脳 卒 中 科	12	4	110	2	0	0	0	62.5	3
精 神 科	4	2	0	0	0	0	0	0.0	3
小 児 科	505	48	76	5	4,215	38	13	612.5	175
消 化 器 ・ 一 般 外 科	344	69	86	19	40	3	0	1,987.5	85
呼 吸 器 外 科	116	8	16	3	520	3	0	125.0	13
乳 腺 ・ 甲 状 腺 外 科	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0
心 臓 血 管 外 科	1,601	108	1,553	94	2,555	66	12	4,675.0	104
消 化 器 外 科	724	110	526	70	450	15	0	12,637.5	215
臨 床 腫 瘍 科	596	58	8	3	275	9	0	2,250.0	124
乳 腺 外 科	76	6	6	1	80	3	0	0.0	15
小 児 循 環 器	63	15	18	6	30	2	0	362.5	57
整 形 外 科	674	131	112	16	180	6	724	975.0	335
皮 膚 科	26	8	42	1	0	0	0	250.0	15
泌 尿 器 科	224	39	26	2	355	12	0	562.5	55
産 婦 人 科	886	118	336	43	265	9	168	2,087.5	204
眼 科	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0
耳 鼻 い ん こ う 科	168	30	20	5	165	4	0	1,037.5	43
歯 科 ・ 口 腔 外 科 ・ 矯 正 歯 科	112	21	30	5	20	2	100	1,212.5	79
麻 酔 科	0	0	0	0	0	0	0	0.0	7
脳 神 経 外 科	162	29	66	9	200	7	145	587.5	75
リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 科	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0
形 成 外 科	82	15	8	3	0	0	2	387.5	17
救 急 科	206	35	52	6	130	7	0	1,837.5	43
緩 和 医 療 科	20	5	0	0	0	0	0	100.0	7
合 計	11,105	1,129	5,057	344	28,105	300	1,182	52,175.0	2,745

☆ 1単位=200ml採血由来

☆ C/T比=crossmatched to transfused ratio

2 稼働実績

(令和2年度)

項目	血液型検査 ABO.Rh-D	RH-D陰性	抗原チェック	不規則抗体 スクリーニング	間接クームス 試験	直接クームス 試験	交差試験 (本数)	DNAマイクロ サテライト法
		D陰性確認試験	製剤数					
件数	8,397	46	360	6,068	749	104	7,743	109

項目	血液製剤 照射本数	同種クリオ プレシピ テート作製	自己血			造血幹細胞	FFP比	アルブミン比
			貯血本数	自己FFP	自己クリオ	保存処理		
件数	4,495	74	628	6	23	11	0.35	1.25

3 時間外稼働実績

(令和2年度)

赤血球		新鮮凍結血漿		濃厚血小板		アルブミン		同種クリオプレシピテート	
件数	本数	件数	本数	件数	本数	件数	本数	件数	本数
850	1,664	313	1,016	597	617	449	1,203	12	28

23 病理診断科・病理部

月別検査件数および点数

(令和2年度)

月別	項目					
	組織診断 件数 点数	迅速診断 件数 点数	細胞診断 件数 点数	電 顕 件数 点数	病理解剖 体数	合 計
4月	867	72	597	3	4	1,543
	1,571,470	143,280	299,570	6,000	-	2,020,320
5月	687	51	526	2	3	1,269
	1,272,130	101,490	246,860	4,000	-	1,624,480
6月	908	73	778	4	2	1,765
	1,674,550	145,270	350,200	8,000	-	2,178,020
7月	1,048	77	711	2	2	1,840
	1,896,720	153,230	344,170	4,000	-	2,398,120
8月	949	74	651	2	2	1,678
	1,801,180	147,260	303,110	4,000	-	2,255,550
9月	955	56	689	5	5	1,710
	1,761,840	111,440	327,250	10,000	-	2,210,530
10月	1,105	69	776	3	2	1,955
	2,013,170	137,310	367,880	6,000	-	2,524,360
11月	910	52	667	3	5	1,637
	1,682,880	103,480	309,890	6,000	-	2,102,250
12月	1,076	76	748	4	0	1,904
	1,950,740	151,240	369,140	8,000	-	2,479,120
1月	998	62	677	3	2	1,742
	1,814,300	123,380	335,830	6,000	-	2,279,510
2月	950	59	626	5	2	1,642
	1,810,510	117,410	295,320	10,000	-	2,233,240
3月	1,160	65	792	6	3	2,026
	2,159,680	129,350	391,360	12,000	-	2,692,390
合 計	11,613	786	8,238	42	32	20,711
	21,409,170	1,564,140	3,940,580	84,000	-	26,997,890

24 遺伝子診療科 / 妊娠と薬外来

■診療概要

日常診療の中に遺伝診療が取り入れられてきたため、院内の横断的遺伝子学診療部門として2002年に発足しました。妊娠と薬外来は2010年より国立成育医療研究センター妊娠と薬情報センターと連携して遺伝子診療科とともに診療をしています。

遺伝カウンセリング、遺伝子検査、遺伝診療、遺伝子解析研究、妊娠中/前に服用した薬の相談を行います(予約制)。

■診療責任者・スタッフ

部長	伊藤 秀一 (小児科教授 臨床遺伝専門医)
医師	宮武 聡子 (脳神経内科 臨床遺伝専門医) 浜之上 はるか (産婦人科 臨床遺伝専門医・指導責任医 遺伝性腫瘍専門医) 須郷 慶信 (産婦人科 臨床遺伝専門医)
遺伝カウンセラー	栗城 紘子 (認定遺伝カウンセラー 胚培養士) 稲田 千秋 (認定遺伝カウンセラー 臨床検査技師) 高橋 里奈 (認定遺伝カウンセラー 臨床検査技師)
連携医師	矢尾 正祐 (名誉教授 遺伝性腫瘍専門医指導医) ほか
遺伝学	松本 直通 (教授 臨床遺伝専門医)
その他の臨床遺伝専門医	各科より多数
妊娠と薬外来薬剤師	川邊 桂 (妊婦授乳婦薬物療法認定薬剤師)、長井 雅子 ほか

■令和2年度実績

- ・出生前診断に関するカウンセリング(新型出生前診断、妊娠初期コンバインドテスト含) 初診 479例 再診 502例
- ・遺伝カウンセリング(各種の遺伝性疾患、先天性疾患、家族性腫瘍、妊娠と感染等) 初診123例 再診 214例
- ・妊娠と薬外来相談 16例

延べ 1,334例に対応しました。

*網羅的解析の実績数 41件 (先進推進事業として3件、未診断疾患の遺伝子網羅的解析研究として38件)

■遺伝子診療科カンファレンス

スタッフ、院内職員、医療職、薬剤、看護、中央部門スタッフ、学外医師、実習生等を対象に毎月第4水曜日18時より附属病院オンラインカンファレンスを行っています(直前に変更になることもございますので、ご参加希望の先生は遺伝子診療科へご連絡いただき、日時と場所をご確認いただけますと幸いです)。毎回30名ほど集まりカンファレンスが開かれますが、症例報告以外にも遺伝子診療にかかわる重要な情報提供、小講演、討議も行われています。

25 感染制御部

感染制御部は当院における感染予防と感染制御の体制を充実させるために、2007年9月1日に設立されました。医師・歯科医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師・事務職員からなる多職種で構成されています。院内における感染症の発生状況の掌握や院内で広まると問題となる病原体（MRSAやカルバペネム耐性腸内細菌科細菌など薬剤耐性菌、インフルエンザ、感染性胃腸炎、麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎、結核菌など）検出時の隔離予防策の実施指導等の対応や、定期的な院内ラウンドを通じて院内の環境整備を行っています。各診療科、部署に感染リンクドクター、感染リンクナースを配置し病院全体で連携した感染対策に取り組んでいるほか、HIV・輸入感染症、結核、麻疹・風疹等の対策には各診療科と連携して対応しています。職員の職務環境整備としてはワクチン接種の実施・管理、健康管理の相談、針刺し血液曝露対策等を行っています。行政とはインフルエンザ対策、薬剤耐性菌検出例の対応で密に連携し、国公立大学附属病院感染対策協議会、地域医療施設との相互訪問、情報交換、感染症対策支援なども行っています。2017年度からは厚生労働省のアクションプランを受けて抗菌薬適正使用支援チームを立ち上げ、抗微生物薬の適正使用支援と耐性菌抑止の取り組みを行っています。2020年初頭からの新型コロナウイルス感染症（COVID-19）では入院、外来を含め感染者の診療を行っており、帰国者・接触者外来を感染制御部主体で行っているほか、集中治療室・感染症病床、外来等の施設整備、個人防護具の管理、感染対策指導を行っています。

【当院における医療関連感染対策のための各種サーベイランスの取り組み】

院内における感染症発生の実態等を把握することで、感染率を改善する糸口となります。厚生労働省は2000年より院内感染サーベイランス事業を展開しており、当院は積極的にこのサーベイランス事業のうち、SSI/NICU/耐性菌の各サーベイランス事業に協力しています。2007年度より全外科領域診療科のSSIサーベイランスを実施し集計結果の報告が開始されています。その他にも感染対策の効果の検証と改善のために下表のような関連のサーベイランスを実施し、ベンチマークとしています。これらサーベイランスの結果の多くは感染対策委員会ならびに感染対策推進部会で報告しています。PDCAサイクルをまわし、感染率の低下につなげるために役立てられています。感染制御部では、これら医療関連感染サーベイランスの情報を集約的に監視し、当院における感染対策に結びつけています。

医療関連感染サーベイランスの種類		実施時期	対象者	評価方法(基準)
1	中心静脈ライン関連血流感染(CLABSI)	通年	全中心静脈ライン挿入患者	NHSN
2	人工呼吸器関連事象(VAE)	通年	全集中治療部門人工呼吸管理下患者	NHSN
3	尿路カテーテル関連尿路感染(CAUTI)	通年	全尿路カテーテル挿入患者	NHSN
4	外科手術部位感染(SSI)	通年	全手術患者	厚労省JANIS形式
5	NICU	通年	全NICU入室患者	厚労省JANIS形式
6	臨床分離菌(MRSA、多剤耐性緑膿菌、バンコマイシン耐性腸球菌、耐性肺炎球菌、耐性インフルエンザ菌、基質特異性拡張型βラクタマーゼ産生菌、多剤耐性アシネトバクター、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌などを含む)	通年	全臨床分離菌	厚労省JANIS形式
7	針刺し・切創、血液・体液曝露	通年	全院内申告例	日本版エピネット形式
8	抗菌薬使用届け出	通年	全届け出対象抗菌薬処方症例	院内基準による
9	<i>C. difficile</i> 感染症(CDI)	通年	全院内発生例	症候と検査陽性例
10	インフルエンザ	冬季流行期	全発生例	検査陽性例や曝露者
11	症候(有熱者)サーベイランス	通年	全患者入院例	問診票と検温
12	感染性胃腸炎	冬季流行期	全院内発生例	症候に基づく調査

※ NHSN: 米国疾病制御予防センター(CDC)の公開している医療関連サーベイランスの基準。

NHSN=national healthcare safety network

※ 日本版エピネット形式=日本職業感染制御研究会の提供している針刺し・切創・体液曝露時の報告・集計。

※ JANIS: Japan Nosocomial Infection Surveillance Systemは厚生労働省が実施している感染サーベイランス事業。

26 緩和ケアセンター

1 緩和ケアセンター

緩和ケアセンターとは、がんおよび心不全の患者やその家族等に対して、診断時からより迅速かつ適切な緩和ケアを切れ目なく提供するために「緩和ケアチーム」「緩和ケア外来」「緊急緩和ケア病床」を統括し、医師・看護師・薬剤師を中心とした多職種が連携した緩和ケアに関する院内組織です。

2 組織と構成員（令和3年6月現在）

緩和ケアセンター長 医師1名（臨床腫瘍科部長）

緩和ケアセンタージェネラルマネージャー 専従1名（がん領域総括看護師長）

【緩和ケアチームメンバー】

身体症状担当医師 専従およびリーダー1名（緩和医療科）

専従3名（緩和医療科）

兼任16名（消化器内科・肝胆膵、臨床腫瘍科、総合診療科、産婦人科、
がんゲノム診断科、放射線科）

精神症状担当医師 専任1名、兼任3名（精神科）

看護師 専従2名、兼任7名（がん看護専門看護師、がん性疼痛看護認定看護師、
緩和ケア認定看護師、慢性心不全看護認定看護師）

薬剤師 専任1名、兼任1名

コメディカル 臨床心理士1名、作業療法士1名、医療ソーシャルワーカー1名

3 具体的な活動内容

- 1) 緩和ケアチーム活動 専門的緩和ケアに関するチーム医療提供（病棟ラウンド）
緩和ケアチームカンファレンス（1回／週）、病棟・外来スタッフとのカンファレンス
緩和ケアチーム運営会議（1回／月）
- 2) 緩和ケア外来 専門的緩和ケアの提供 外来整備
- 3) 緊急緩和ケア病床の運営 緊急緩和ケア病床への入院による専門的症候緩和治療の実施
- 4) 地域連携活動 地域との連携協力に関するカンファレンスの実施（1回／月）
- 5) 相談支援活動 緩和ケアに関する院内・外の医療スタッフからのコンサルテーション対応
- 6) 教育活動 緩和ケア研修会など医療従事者に対する研修会の運営
医学・看護・薬学の学生実習および見学対応
- 7) 看護活動 がん看護相談や緩和ケアチーム担当看護師による看護業務の支援・強化
- 8) 診療情報の集約・分析 苦痛のスクリーニング、医療用麻薬の処方量の把握と評価
- 9) がん診療連携病院関連 神奈川緩和ケア部会への参加

4 診療および活動実績（令和2年度）

- 1) 緩和ケアチーム対応患者数 入院451件（新規244名）外来998件（新規82名）
- 2) 依頼内容
 - ① 疼痛治療・ケア
オピオイド調整、メサペイン・ケタミン導入、副作用対策、患者・家族教育
骨転移症例に関する放射線治療の提案、調整
髄腔内注射の適応評価と導入・維持
神経ブロックの提案とマネジメント
 - ② 疼痛以外の症状治療・ケア
呼吸困難、消化器症状、鎮静への対応
 - ③ 精神症状治療
抑うつ、不安、せん妄、心理的反応に対する精神療法、薬物療法
 - ④ 在宅・転院に向けた調整
PCAポンプの導入・指導 6件
退院後訪問 1件
- 3) 緊急緩和ケア病床入院患者数 34件
- 4) 緩和ケア診療加算算定件数（右記参照）
- 5) 緩和ケア外来診療件数（右記参照）

5 緩和ケア診療加算の算定状況 (390点)

(令和2年度)

	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
血液・リウマチ・感染症内科	137		12	19	27			6	21	14	19	11	8
呼吸器内科	161	16		8	14	6	20	4	30	31	1	28	3
循環器内科	114	5			7	5		16	33	18	8	20	2
腎臓・高血圧内科	19					4				15			
消化器内科	213	17	14	20	22	9		11	15	38	33	23	11
内分泌・糖尿病内科	0												
脳卒中科	0												
小児科	0												
精神科	0												
皮膚科	214	1	18	22	1	35	33	22	4	7	15	18	38
放射線科	0												
消化器・一般外科	30				10	10	3				6		1
心臓血管外科	8												8
呼吸器外科	1							1					
消化器外科	150	7	2	38	21	4	33	10	7	2	5	2	19
臨床腫瘍科、乳腺外科	606	37	44	43	25	43	58	73	76	45	73	30	59
整形外科	107					2		30	23	22	29		1
形成外科	0												
脳神経外科	27									20	7		
眼科	14							14					
耳鼻いんこう科	93				15	1	20	1	6	28	5	3	14
歯科・口腔外科・矯正歯科	977	96	63	91	81	86	72	78	56	59	63	82	150
産婦人科	426	45	41	52	25	26	32	39	25	59	36	22	24
泌尿器科	472	52	42	4	63	71	51	31	32	41	33	26	26
麻酔科	0												
リハビリテーション科	0												
脳神経内科	0												
がんゲノム診断科	0												
緩和医療科	374	21	15	28	59	67	13	75	23	15	37	21	
合計件数	4,143	297	251	325	370	369	335	411	351	414	370	286	364
緩和ケア診療加算(点数)→	390												
合計算定点数	1,615,770	115,830	97,890	126,750	144,300	143,910	130,650	160,290	136,890	161,460	144,300	111,540	141,960

6 緩和ケア外来診療件数状況

(令和2年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
緩和身体 緩和ケア外来新患併診	4	4	7	3	7	5	5	5	7	5	3	7
緩和身体 緩和ケア外来再診	47	50	59	70	64	65	73	74	84	80	86	97
緩和精神 緩和ケア外来初診	0	1	1	5	0	0	1	0	0	0	0	1
緩和精神 緩和ケア外来再診	13	7	14	10	11	10	1	8	5	3	2	4
合計件数	64	62	81	88	82	80	80	87	96	88	91	109

27 がん相談支援センター

1 がん相談支援センター

がん相談支援センターとは、院内および地域の医療従事者の協力を得て、院内外のがん患者とその家族、地域の住民および医療機関等からの相談に対応する体制を整備し、がん診療や患者支援の充実を、全病的に推進している組織です。個別の相談支援においては、相談者の権利を守り、がんと向き合うすべての段階において信頼できる情報を提供することを目指しています。そして、相談者に寄り添い、困りごとの本質をともに考え、相談者が十分な情報に基づいた自己決定ができるよう支援しています。納得して治療を受けることは元より、患者が望む社会生活が送れるよう目指しています。

2 がん相談支援センター構成員（令和3年7月現在）

- 1) 責任者: 医師1名(血液リウマチ感染症内科)
- 2) 副責任者: 医師1名(がんゲノム診断科)
- 3) がん専門相談員
看護師: 専従1名(がん性疼痛看護認定看護師)
兼任3名(がん看護専門看護師1名、がん性疼痛看護認定看護師2名)
ソーシャルワーカー: 専任1名
兼任4名
- 4) その他
診療科医師、がん領域認定・専門看護師、ソーシャルワーカー、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、作業療法士
- 5) 事務局: 医学・病院統括部地域連携課地域連携担当

3 具体的な活動内容

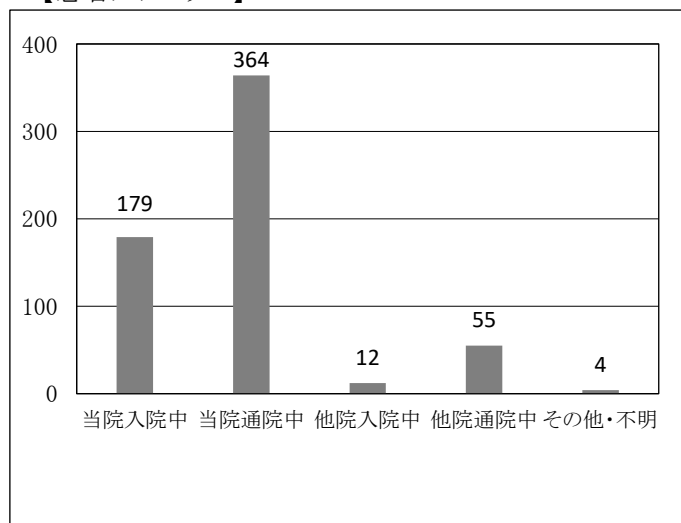
- 1) 相談支援（患者および家族相談）
- 2) がん相談支援センタースタッフミーティング 12回/年
- 3) がん相談・がん患者支援会議 2回/年
- 4) がん相談支援センター運営マニュアル作成
- 5) はまかぜサロン企画・運営 9回/年（11月～3月オンライン開催）計71名参加
- 6) アピアランスケア相談会 6回/年 計16名参加
- 7) ピアサポーターによる個別相談 1名/年
- 8) 社会保険労務士相談 4名/年
- 9) 教育活動
がんリンクナース会勉強会
がんゲノム医療について勉強会
がんと就労の両立を考える会in横浜講演
- 10) 地域連携活動 地域医療機関とカンファレンス 3回/年
- 11) 地域がん診療連携拠点病院関連
神奈川県相談支援部会参加 3回/年
就労ワーキング活動 2回/年
神奈川県相談支援部会研修会参加 3回/年

4 相談件数および相談内容（令和2年度）

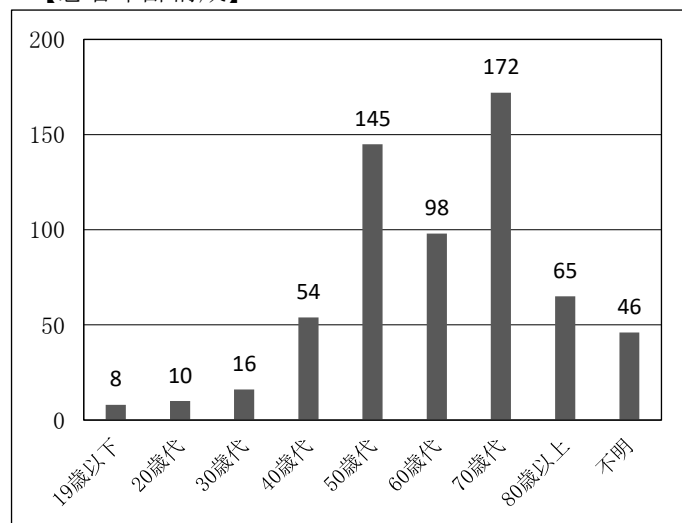
【相談件数】

対応者	ソーシャルワーカー	看護師	合計
件数	246	368	614

【患者カテゴリー】



【患者年齢構成】



【相談内容】(複数カウント)

相談内容	件数	相談内容	件数
がんの治療	162	社会生活(仕事・就労・学業)	26
がんの検査	12	医療費・生活費・社会保障制度	102
症状・副作用・後遺症	46	不安・精神苦痛	142
セカンドオピニオン(一般)	2	告知(がん患者指導管理料イ算定72件)	75
セカンドオピニオン(他へ紹介)	2	医療者との関係・コミュニケーション	16
転院	38	患者・家族間の関係・コミュニケーション	17
医療機関の紹介	13	友人・知人・職場の人間関係・コミュニケーション	1
在宅医療	32	患者会・家族会(ピア情報)	1
ホスピス・緩和ケア	68	ゲノム医療	12
症状・副作用・後遺症への対応	48	その他	30
食事・服薬・入浴・運動・外出など	15	がん患者スクリーニングより看護面談	34
介護・看護・養育	44		

【はまかぜサロン(11月～3月オンライン開催)】

	ミニ医療講座	担当	参加者
7月	おしゃべり会のみ		9名
8月	おしゃべり会のみ		6名
9月	おしゃべり会のみ		6名
10月	おしゃべり会のみ		6名
11月	患者さんご家族のための 新型コロナウイルス対策について	感染制御部	12名
12月	おしゃべり会のみ		6名
1月	人生会議ってな～に？	緩和ケアチーム医師	7名
2月	体力と運動～お家でできる運動～	リハビリテーション部	10名
3月	負けない！！からだづくり 栄養状態を整える	摂食嚥下障害看護認定看護師	9名

28 内視鏡センター

1 内視鏡検査件数

項 目	計	
気管支内視鏡	28	
上部内視鏡	5,703	
下部内視鏡	2,874	
経鼻内視鏡	306	
カプセル内視鏡	70	
他院カプセル内視鏡読影	9	
内視鏡的逆行性膵胆管造影(ERCP)	786	
小腸(バルーン)内視鏡	76	
気管支内視鏡(放射線室分)	88	
	(術中内視鏡)	(10)
	(病棟内視鏡)	(10)
	(夜間・休日内視鏡)	(463)
合 計	10,423	

2 内視鏡処置・手術内容

項 目	計	
超音波内視鏡	688	
超音波内視鏡的穿刺吸引術(EUS-FNA)	206	
ポリペクトミー	2	
	上 部	2
	下 部	33
内視鏡的粘膜切除術(EMR)	21	
	上 部	21
	下 部	194
内視鏡下粘膜下層剥離術(ESD)	218	
	上 部	218
	下 部	138
胃ろう造設	87	
胃ろう交換	129	
静脈瘤結さつ術(EVL)	16	
硬化療法(EIS)	0	
拡張術	63	
アルゴンプラズマ凝固療法(APC)	21	
気管内洗浄・BAL	0	
異物除去	10	
内視鏡的止血術	186	
その他	137	
胆膵関連手技	724	
ステント留置術	344	
	Plastic Stent	344
	Metallic Stent	64
内視鏡的乳頭バルーン拡張術(EPBD)	30	
内視鏡的乳頭括約筋切開術(EST)	144	
胆管腔内超音波検査(IDUS)	31	
経口胆道鏡(POCS)	20	
結石除去術	100	
十二指腸ステント留置術	27	
内視鏡的乳頭切除術	8	
超音波内視鏡下胆道ドレナージ術(EUS-BD)	26	
超音波内視鏡下膵仮性嚢胞ドレナージ術(EUS-CD)	16	
超音波内視鏡下膵管ドレナージ術(EUS-PD)	2	

29 血液浄化センター

科別取扱件数

(令和2年度)

項目 科目	血液透析 慢性腎不全 導入	血液透析 慢性腎不全 維持	急性 腎不全	血交 漿換	二重濾 過血漿 交換	免疫 吸着	LDL 吸着	GCAP	LCAP	血液 吸着	CAPD	PD/HD 併用	療法 選択	腹濾 濃	水過 濾	幹細胞 採取	ECUM	OHDF	その他	合計
血液・リウマチ・ 感染症内科	14	86	28	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	139
呼吸器内科	12	49	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	68
循環器内科	7	246	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	6	0	0	262
腎臓・高血圧内科	373	1,701	68	0	1	0	25	18	0	0	355	145	82	0	0	39	487	122	3,416	
消化器内科	5	59	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	66
内分泌・ 糖尿病内科	0	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22
脳神経内科	0	6	0	44	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50
脳卒中科	0	70	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	75
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小児科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
呼吸器外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消化器・一般外科	0	37	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	37
乳腺・甲状腺外科	0	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17
心臓血管外科	0	40	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	11	62
消化器外科	0	57	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	57
臨床腫瘍科	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
乳腺外科	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
整形外科	0	50	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	12	0	75
皮膚科	0	22	0	1	5	0	0	6	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	35
泌尿器科	19	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32
産婦人科	0	11	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14
眼科	6	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30
耳鼻いんこう科	0	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32
放射線科	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
歯科・口腔外科・ 矯正歯科	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
救急科	0	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	18
脳神経外科	0	39	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	45
リハビリテーション科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形成外科	0	73	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	75
合計	436	2,690	137	57	6	0	25	26	0	0	357	145	82	0	0	53	499	133	4,646	

30 化学療法センター

1 化学療法業務 (一日平均)

(令和2年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
化学療法実施件数	45.4	48.3	43.7	46.9	44.7	48.5	46.5	47.7	44.6	47.2	47.2	46.0	46.3
外来化学療法加算	40.5	43.5	40.0	42.9	41.8	45.0	40.6	43.6	41.7	43.5	44.4	43.0	42.5
化学療法実施件数 (小児科外来分)	2.4	2.4	2.1	2.5	1.6	2.6	1.9	2.2	2.2	2.5	1.9	2.0	2.2
外来化学療法加算 (小児科外来分)	2.5	2.7	2.2	2.7	1.9	2.8	2.1	2.3	2.4	2.4	2.3	1.9	2.3

※化学療法実施件数には自己免疫疾患等治療(バイオ製剤投与)を含む。

※※外来化学療法加算には外来化学療法加算1A・Bの双方を含む。

2 化学療法実施件数

(令和2年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
血液・リウマチ・感染症内科	212	204	192	220	188	201	215	195	191	184	181	211	2,394
呼吸器内科	42	33	37	27	28	24	32	28	40	39	30	39	399
腎臓・高血圧内科	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
脳神経内科	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
消化器内科	52	34	38	50	42	46	48	56	60	78	80	93	677
臨床腫瘍科	276	235	281	268	236	257	256	223	214	210	203	261	2,920
小児科	14	16	11	16	10	12	13	10	11	10	13	8	144
消化器・一般外科	44	50	47	47	44	46	41	42	40	43	44	66	554
消化器外科	65	73	63	77	64	83	75	67	62	51	57	80	817
呼吸器外科	2	5	5	1	2	0	3	4	3	4	2	1	32
乳腺・甲状腺外科	27	20	28	17	22	28	25	25	32	34	27	35	320
乳腺外科	30	30	49	51	53	57	83	84	74	71	60	71	713
整形外科	11	7	9	9	11	12	8	6	8	10	6	8	105
皮膚科	40	35	48	37	45	41	35	37	33	40	32	41	464
泌尿器科	60	51	66	68	63	68	65	58	54	55	49	67	724
産婦人科	68	62	72	74	70	75	61	52	57	56	57	68	772
耳鼻いんこう科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科・口腔外科・矯正歯科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳神経外科	11	14	16	22	16	19	16	19	13	12	9	10	177
合計	954	869	962	984	894	969	978	906	892	897	850	1,059	11,214

※自己免疫疾患等治療(バイオ製剤投与 1,559件)を含む。

31 中央無菌室

月別入室件数

(令和2年度)

	血液・リウマチ・感染症内科			小 児 科			合 計
	同種移植	自家移植	化学療法	同種移植	自家移植	化学療法	
4月	1	0	4	0	0	0	5
5月	0	0	3	0	1	0	4
6月	2	1	3	0	0	0	6
7月	1	0	3	0	0	0	4
8月	3	0	1	0	0	0	4
9月	3	0	2	0	0	0	5
10月	0	0	2	0	0	0	2
11月	2	2	0	0	0	0	4
12月	1	0	1	0	0	0	2
1月	2	0	3	0	0	0	5
2月	0	1	0	2	0	0	3
3月	1	1	2	0	0	0	4
合 計	16	5	24	2	1	0	48
総合計	45			3			48

32 滅菌室

滅菌室業務

(令和2年度稼働日数 294日)

項目 月	AC 滅菌※	EOG 滅菌※	STR 滅菌※	病棟・外来器材滅菌件数			手術器材滅菌件数				滅菌依頼件数		臨時 請求件数
				セット	単品	その他	コンテナ	セット	単品 その他	借用	病棟・ 外来・ 他部門	物流	
4月	370	38	192	505	10,131	0	620	1,052	7,987	535	2,579	602	454
5月	274	36	174	423	8,133	0	416	829	5,536	322	2,107	509	384
6月	374	44	222	524	10,675	0	578	1,104	8,286	503	2,858	500	371
7月	391	48	214	627	11,395	0	621	1,182	8,638	574	3,362	682	617
8月	386	51	209	656	10,923	0	600	1,238	8,797	647	3,081	619	435
9月	371	43	208	489	9,938	0	616	1,171	8,379	599	2,814	679	298
10月	399	44	219	629	12,002	0	627	1,336	8,984	655	3,588	719	339
11月	341	33	193	459	10,040	0	506	1,094	7,382	569	2,714	687	299
12月	392	44	207	592	11,879	0	659	1,330	8,677	613	3,452	736	588
1月	358	38	176	529	10,683	0	505	1,129	7,889	579	3,159	756	546
2月	339	32	184	510	8,682	0	556	1,089	7,490	576	2,873	744	502
3月	434	41	203	756	12,353	0	675	1,239	9,036	726	3,629	763	530
合計	4,429	492	2,401	6,699	126,834	0	6,979	13,793	97,081	6,898	36,216	7,996	5,363
1日平均	15.1	1.7	8.2	22.8	431.4	0.0	23.7	46.9	330.2	23.5	123.2	27.2	18.2

(※ AC:高圧蒸気滅菌 EOG:エチレンオキシドガス滅菌 STR:過酸化水素低温プラズマ滅菌)

33 シミュレーションセンター

シミュレーションセンター利用状況

(令和2年度)

	医師		研修医		看護師		医学科		看護学科		その他		合計		
	センター利用	物品貸出	センター利用	物品貸出	センター利用	物品貸出	センター利用	物品貸出	センター利用	物品貸出	センター利用	物品貸出	センター利用	物品貸出	計
4月	10	0	61	0	394	6	0	0	0	0	10	0	475	6	481
5月	10	10	1	0	117	33	0	0	0	0	0	0	128	43	171
6月	25	1	31	0	56	0	46	0	40	1	24	0	222	2	224
7月	124	2	38	1	117	164	55	0	36	39	21	0	391	206	597
8月	79	4	20	0	0	52	4	0	12	5	9	2	124	63	187
9月	36	0	21	0	90	39	61	0	8	0	18	0	234	39	273
10月	50	3	18	1	144	30	98	54	1	0	10	0	321	88	409
11月	74	49	23	6	72	27	759	692	0	52	23	9	951	835	1,786
12月	56	52	14	1	116	56	365	417	8	8	18	25	577	559	1,136
1月	18	0	117	0	0	25	8	0	4	0	8	0	155	25	180
2月	46	2	9	1	83	6	100	11	3	0	11	0	252	20	272
3月	36	2	19	0	14	5	60	9	0	0	7	0	136	16	152
合計	564	125	372	10	1,203	443	1,556	1,183	112	105	159	36	3,966	1,902	5,868
	689		382		1,646		2,739		217		195				

34 先進医療推進センター

1 目的

高度かつ先進的な医療を行うための研究および技術開発の支援を行い、その成果を厚生労働省の「先進医療」に結実させ、患者さんに還元します。

2 先進医療推進審査会の開催状況 (令和2年度)

先進医療推進審査会	申請件数		備考
第41回(令和2年 6月 8日開催)	重点型: 0件	一般型: 3件	令和2年度支援分
第42回(令和2年 10月 12日開催)	重点型: 1件	一般型: 3件	令和2年度支援分 重点型1件は変更申請
第43回(令和3年 3月 8日開催)	重点型: 1件	一般型: 4件	令和3年度支援分

※重点型:厚生労働省の定める先進医療の承認を得られる可能性が高いもの。
 一般型:先進医療の承認又は保険適用を目指す、実現の可能性が未確定なもの。
 (いずれも、治験および受託審査を除く。)

3 承認件数 (令和3年4月現在)

	承認件数	終了件数	合計
重点型	4件	0件	4件
一般型	42件	9件	33件

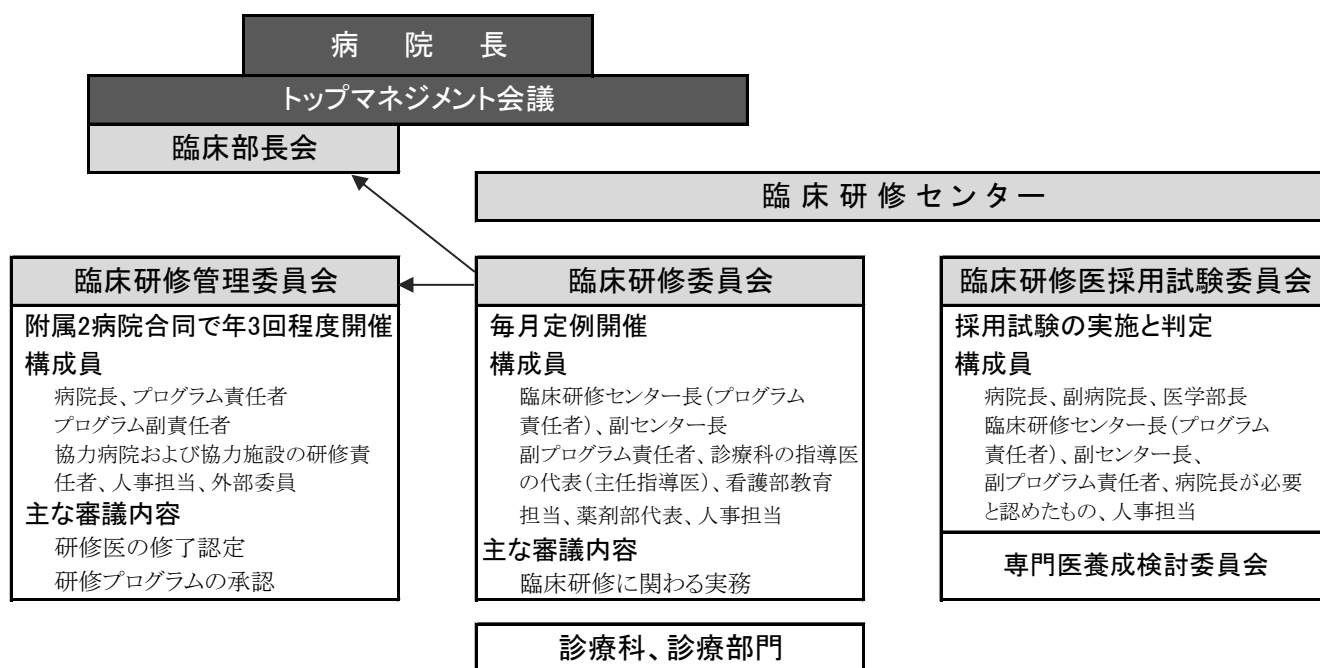
※一般型 33件のうち、3件はセンター病院で実施する研究。

4 厚生労働省の定める先進医療への申請および承認状況 (令和2年度)

申請件数	1件	承認件数	0件
------	----	------	----

35 臨床研修センター

臨床研修センター長 西 卷 滋 (教授 プログラム責任者 専任)
 副 セ ン タ ー 長 稲 森 正 彦 (教授 副プログラム責任者 医学教育学 兼任)
 副 セ ン タ ー 長 日 下 部 明 彦 (准教授 副プログラム責任者 総合診療医学 兼任)
 副 セ ン タ ー 長 前 田 慎 (教授 消化器内科学 兼任)
 事 務 局 職員課 人事担当



臨床研修医マッチング状況 (平成28～令和2年実施)

マッチング実施年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
基本臨床研修プログラム	50	45	50	35	50
(定員)	50	50	50	50	50
産科・小児科プログラム	1	0	4	2	4
(定員)	4	4	4	4	4
合計	51	45	54	37	54

臨床研修医および後期研修医採用状況 (平成29～令和3年度)

採用年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
臨床研修医	47	47	50	41	52
後期研修医(シニア・レジデント、専攻医)	143	118	120	127	123

※各年度4月1日現在

令和3年度 臨床研修関連年間計画

センター病院との共通予定

マッチング日程 ★日程未定

1 主な業務

	1年次研修医	2年次研修医	医科採用関連	歯科採用関連	専攻医関連	委員会・講演会・セミナー
4月	1年次オリエンテーション 看護体験実習 麻疹等4種ワクチン接種 B型肝炎ワクチン接種① T-SPOT採血	2年次オリエンテーション 新人職員医療安全研修 麻疹等4種ワクチン接種(新採用) B型肝炎ワクチン接種①(新採用) T-SPOT採血(新採用)	臨床研修委員会 第3火曜日 メール会議(8月 休会)	臨床研修委員会 第3火曜日 メール会議(8月 休会)		
5月	B型肝炎ワクチン接種② 1年次研修医面談	B型肝炎ワクチン接種②(新採用) 2年次研修医面談	プログラム変更申請の締め切り			
6月	麻疹等4種抗体等確認検査 (6～9月 夏季休暇 5日間)	麻疹等4種抗体等確認検査(全員) B型肝炎抗原・抗体等検出検査 (6～9月 夏季休暇 5日間)	第1回臨床研修医採用試験委員会 マッチング参加登録開始	第1回臨床研修医採用試験委員会 マッチング参加登録開始	専門医養成プログラム改訂	
7月	T-SPOT採血(既採用) 麻疹等4種ワクチン接種申請(既採用) 麻疹等4種ワクチン接種(既採用) B型肝炎ワクチン接種申請(既採用)	T-SPOT採血(既採用) 麻疹等4種ワクチン接種(既採用) 麻疹等4種ワクチン接種(既採用) B型肝炎ワクチン接種申請(既採用)	R3年度募集要項完成・募集開始 附属2期院合同R4年度研修医募集説明会(オンライン) 附属病院R4年度研修医募集説明会(オンライン)	R4年度研修医募集説明会(オンライン)	7月～12月頃まで 各医局にて教室説明会の実施	病理解剖症例総検査(ミニCPC) 外科 寺子屋(毎月第3土曜日) 中心 静脈カテーテル講習会 人工呼吸講習会(レベルI、レベルII) 栄養療法勉強会 キャンサーボード 医療安全講演会 感染対策講演会 チームSTEPPS研修
8月	8～10月 健康診断	健康診断	マッチング参加登録締切	マッチング参加登録締切		
9月	B型肝炎ワクチン接種③	麻疹等4種抗体等確認検査(既採用) B型肝炎ワクチン接種①(既採用) B型肝炎ワクチン接種③(新採用)	臨床研修医採用試験(オンライン) マッチング参加登録受付開始 マッチング参加登録受付開始 eレジリエア西日本(オンライン) マッチング希望順位登録中間発表前締切	マッチング参加登録受付開始 マッチング参加登録最終締め切り		
10月		B型肝炎ワクチン接種②(既採用)	マッチング中間発表 マッチング登録最終締め切り マッチング決定	マッチング参加登録最終締め切り マッチング決定		
11月	★2年次研修の選択科説明会 インフルエンザワクチン接種 選択科アンケート締め切り	インフルエンザワクチン接種 インフルエンザワクチン接種 選択科アンケート締め切り	★R4年度新採用者説明会 新採用者コース希望アンケート		★R4年度専攻医募集開始	
12月	第1回臨床研修管理委員会	第1回臨床研修管理委員会	新採用者コース決定		★R4年度専攻医募集締め切り ★R4年度専攻医合格発表	
1月	1年次研修医面談②(年次ローテーションの確認) 選択科アンケート締め切り	2年次研修医面談				
2月	2年次ローテーション決定	B型肝炎ワクチン接種③(既採用)	F・I・IIコースのローテーション決定	新採用者のローテーション決定		
3月	★第2回臨床研修管理委員会 B型肝炎抗体定量確認検査(既採用) ★研修修了証書授与	★第2回臨床研修管理委員会 B型肝炎抗体定量確認検査(既採用) ★研修修了証書授与	国家試験結果発表 国家試験結果発表	国家試験結果発表 国家試験結果発表		

令和2年度の業務と実績

- (1) 臨床研修医の募集と採用
 - ① 臨床研修説明会の学内開催、Web開催、学外説明会の出展・参加
 - ② 病院見学生生の受入れ(メールでの問い合わせ・見学申し込み対応)
年間120名程度(シニア・レジデント応募のための研修医の見学および歯科を含む)
 - ③ 研修医の採用業務
臨床研修マッチング参加
募集要項作成
採用試験委員会開催
採用試験作成・実施・採点
- (2) 臨床研修委員会の開催(毎月第3火曜日に開催)
- (3) 臨床研修管理委員会(協力病院、協力施設の研修責任者による委員会)の開催(年2回、12・3月に開催)
- (4) 臨床研修プログラムの企画・運営
 - ① 研修医のローテート決定
 - ② 研修評価のためのEPOC2(オンライン評価システム)利用のための各種手続き
 - ③ 厚生労働省に研修実績の報告、新規・更新プログラムの申請
 - ④ 臨床研修手帳作成
 - ⑤ 研修実施要項作成
 - ⑥ 地域医療研修に関する冊子の作成
 - ⑦ 研修医対象のオリエンテーション・セミナー・研究会・講習会等の企画および開催・研修医出席の管理
オリエンテーション : 医療安全演習、感染管理演習、医療倫理、個人情報管理、電子カルテ操作演習、
採血実習、麻薬講義、健康管理、災害対策、薬剤管理
CPC : 病理総検査(ミニCPC)を月2回程度開催
手技トレーニング : 中心静脈カテーテル、人工呼吸、外科基本手技など
外科寺子屋
 - ⑧ 研修協力病院・地域医療研修の研修施設との連携
- (5) 講演会(医療安全研修、キャンサーボード、感染対策講演会等)への研修医出席の管理
- (6) 研修医のサポート
健康管理(ワクチン接種を含む)
研修医との個別面接
協力病院研修医訪問
研修医へ医療安全情報や医薬品情報等を周知
各種イベント時のアンケート集計
研修医の進路相談・調査
- (7) 臨床研修指導医養成講習会の企画(開催はできず)
- (8) 後期研修医の募集と採用、プログラム管理
- (9) 臨床研修センターホームページ、Facebookページ運営
- (10) 日本救急医学会認定 ICLSコース受講(研修医)

36 次世代臨床研究センター

横浜市立大学附属2病院と医学部は、再生医療など先進的な医療の実現に向け、基礎研究から臨床応用に向けた橋渡し研究(トランスレーショナルリサーチ)を行う体制を構築するとともに、横浜市の支援の下、平成27年4月に次世代臨床研究センター(Y-NEXT)を設立し、臨床研究支援体制の充実を図ってきました。

Y-NEXTは、最先端の治療をいち早く患者さんに届けることを目標とした臨床研究を推進するための専門家集団で、その活動は活発かつ多岐にわたり、国への承認申請や保険収載などの“出口”を見据えた新しい治療法や診断法の開発研究を複数展開しています。

現在、横浜市立大学附属2病院・医学部の各教室・診療科に所属する医師や看護部等の医療従事者は、附属病院の臨床研究中核病院への早期承認に向けて一丸となって臨床研究・治験に取り組んでいます。この活動を横浜市立大学附属病院を中核とした横浜臨床研究ネットワークに所属する医療機関にも波及させ、横浜市および神奈川県における医療機関等の臨床研究・治験の活性化を図るとともに、医療機関同士の有機的な連携を構築し、質の高い先進的な地域医療の提供を図っていきます。

1 組織体制

(令和3年8月1日現在)

室名	主な業務	主な構成員
研究開発支援室	臨床研究(臨床試験および医師主導治験)のプロジェクト管理、研究デザイン支援および相談業務など	・薬剤師、看護師、臨床検査技師、事務
臨床試験データ管理室	臨床研究(臨床試験および医師主導治験)のデータ管理、中央モニタリングおよび登録センター業務など	・看護師、事務
信頼性保証室	臨床研究の監査又は調査を実施し、臨床研究の品質を保証する業務など	・医師、薬剤師
統計解析室	臨床研究(臨床試験および医師主導治験)のデザイン立案、症例数設計、解析計画書作成および統計解析など	・生物統計家
臨床試験管理室	臨床研究(臨床試験および治験)のCRC業務、治験・IRB事務局業務など	・薬剤師、看護師、事務
教育研修室	臨床研究(臨床試験および医師主導治験)の教育・研修の実施、プロトコルの作成支援および臨床研究事務局業務など	・医師、看護師、臨床検査技師、事務
戦略相談室	本学研究者と企業、他大学の産学連携業務や基礎研究から臨床研究への橋渡し研究の支援業務など	・医師
事務室	臨床研究ネットワーク事務局、医学系倫理委員会事務局および利益相反管理業務など	・事務

2 各室紹介

(1) 研究開発支援室

臨床研究の遂行には、被験者はもちろんのこと、参加施設の医師や事務部門など、極めて多数の人が関わるため、個々の臨床研究を「ひとつのプロジェクト」として運営・進捗管理していくという視点が必要になります。

研究開発支援室は、次世代臨床研究センターの各部署(臨床試験データ管理室/統計解析室/CRC/監査/管理部門等)が一体となった支援活動を行うための調整役として、プロジェクトマネジメントを中心に、臨床試験の準備段階からまとめまで(試験立案から出口戦略まで)、臨床試験のプロジェクトに係わる様々な側面からの支援を実施いたします。

今後は、臨床研究に精通した医療専門職や規制当局経験者の立場から、法令順守のために助言するだけでなく、実用化に向けた承認申請資料作成において、開発期間を短縮、規制当局と研究者・開発者との相互理解の促進に努めるよう積極的な支援を展開していきます。

【業務実績】

①研究開発支援室の支援実績

(件)

	令和2年度		令和元年度		平成30年度	
	学内	学外	学内	学外	学内	学外
医師主導治験	5	5	6	5	5	3
特定臨床研究	15	2	9	4	9	2
人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に基づく研究(手術手技含)	8	3	2	3	7	5
合 計	28	10	17	12	21	10

(注) 学外は、支援契約の締結件数。

(2) 臨床試験データ管理室

臨床研究の有効性・有害事象のデータの「品質」を確保することは、研究結果の信頼性の確保および被験者の安全の確保のために必要です。次世代臨床研究センターの臨床試験データ管理室は、臨床研究のデザインに合わせたデータ収集方法(紙媒体でのデータ収集では臨床試験データマネジメントシステム(CDMS)の利用、電子媒体でのデータ収集ではEDC(Electronic Data Capture)を利用し、監査証跡をはじめとするICH-GCP、GCPおよび臨床研究法を念頭においたデータ管理体制を提供しています。

臨床現場のスタッフとは異なる第三者的な専門のスタッフが臨床研究データを扱うことで、臨床研究データの質がより向上し、導かれる結果の信頼性をより高めております。

臨床研究の質の向上、エビデンス発信に役に立てるよう臨床研究を支援いたします。

【業務実績】

①臨床試験データ管理室の支援実績

(件)

	令和2年度		令和元年度		平成30年度	
	学内	学外	学内	学外	学内	学外
医師主導治験	3	3	3	1	3	1
特定臨床研究	14	0	10	2	7	3
人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に基づく研究(手術手技含)	11	13	7	19	16	23
合 計	28	16	20	22	26	27

(注) 学外は、支援契約の締結件数。

(3) 信頼性保証室

医師主導治験・特定臨床研究・人医学系研究・ゲノム研究などの臨床研究が、被験者保護、科学的合理性、法令・諸規則や研究計画等の遵守状況の観点から適切に行われているか監査(治験は必須、その他の研究は必要に応じて)を行い、研究者等が自らの治験・臨床研究の信頼性を保証する活動ことが求められます。

信頼性保証室は、臨床研究適正に実施されているか、倫理的妥当性・科学的合理性を保たれているかを監査又は調査を行い、臨床研究の品質を保証します。また、是正すべき問題を把握するとともに、それらの改善を図るための活動およびその活動の支援を行います。

信頼性保証活動のため一環として、室長の指示のもと、本学で実施される臨床研究が適正に行われているか定期的に調査(システム調査)を実施し、是正すべき問題点があれば、その改善を図る活動を行っています。また、必要に応じ、病院長、倫理委員会の委員長の指示のもと、何らかの理由(不適合事案等)で、臨床研究の信頼性について確認が必要となった場合に臨時的に調査(原因究明調査)を実施し、その結果報告と改善を図っています。

今後は、研究者等が自らの治験・臨床研究において、研究計画書で必要に応じて監査を実施する場合、その監査に関する業務を受け入れられるように展開していく予定です。

【業務実績】

①調査実績

(件)

	令和2年度 (注1)	令和元年度	平成30年度
人医学系研究を対象としたシステム調査件数	0	0	1
特定臨床研究を対象としたシステム調査件数	0	9 診療科数9 (品目数20)	0
ゲノム研究を対象としたシステム調査件数	0	0	1
病院長、倫理委員会の委員長の指示のものと原因究明調査	4		
合 計	4	9	2

(注1) 令和2年度システム調査は、原因究明調査の実施のため、日程調整等ができず調査に至らなかった

②監査実績

	令和2年度 (注2)
本学が主機関の臨床研究	0
他機関が主機関の臨床研究で本学が委託された場合	0
合 計	0

(注2) 本学への委託案件は1件あったが、新型コロナの影響で令和3年度の実施となった。

(4) 統計解析室

臨床試験は通常、計画立案から始まり、詳細なプロトコル作成を経て試験を実施し、データ収集・解析、報告書作成、さらに論文作成というプロセスを経ます。そのため、最終的なゴールを見据えてプロトコルを作成していくことが重要であり、その際には試験の計画段階からの生物統計家の関与が必須です。統計解析室では、簡単な統計相談から、試験デザイン作成、症例数設計、解析計画策定、データ解析、報告書および論文作成の支援を行っており、とくに重要な試験計画立案の初期段階ではコンセプトレビューという形で関与いたします。

次世代臨床研究センターの統計解析室にはアカデミア随一の陣容の生物統計家が所属しており、一般社団法人日本計量生物学会の試験統計家認定制度による認定試験統計家を擁しています。

(5) 臨床試験管理室

臨床試験は、臨床研究法、あるいは、「GCP(医薬品の臨床試験の実施の基準)」や「人を対象とした医学系研究の倫理指針」に従って、倫理的かつ科学的に実施することが求められます。

臨床試験管理室は、治験が円滑かつ適正に実施できるように医師や被験者をサポートする臨床研究コーディネーター(Clinical Research Coordinator)業務、治験事務局等の重要な役割を担っています。

また、市販後の薬剤・医療機器、あるいは手術手技等にかかるUnmet Medical Needsを埋めていく自主臨床試験のCRC業務も積極的に展開していく予定です。

大学全体の「臨床試験」の質の向上を通じて、横浜市大発の新しい治療の提供に貢献することを目指します。

【業務実績】

①治験契約数

(件)

契約件数	新規	継続	総数
第 I 相	0	2	2
第 II 相	7	18	25
第 III 相	20	52	72
市販(製造)後	0	1	1
そ の 他	0	3	3
合 計	27	76	103

②CRC・治験事務対応業務実績

新規実施被験者数	3,335件/年
医師主導治験支援件数	9件/年
臨床研究支援件数	23件/年

③IRBにおける新規治験の審査件数の推移

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和2年度	2	0	2	3	0	4	1	3	2	4	2	3	26
令和元年度	0	4	0	1	3	2	5	4	4	1	0	4	28
平成30年度	1	2	1	3	2	1	5	1	1	5	4	1	27

(6) 教育研修室

臨床研究は、最初の研究計画立案部分でその研究の成否の大半が決まります。研究計画立案の為には疫学(研究デザイン学)や統計学の知識に加えて、倫理指針や臨床研究法、治験に関する様々な知識が必要になります。

教育研修室では臨床研究の実施者および研究をサポートする方々や倫理委員会の委員を対象として、臨床研究の理論・知識・方法・実践スキルや臨床研究の適正実施、質の高い倫理審査に必要な倫理委員の知識やスキルを身につけていただくため講習会やセミナーを企画・開催しています。また、横浜市立大学内のみならず、地域全体における臨床研究のさらなる浸透・推進を目指します。

また、研究者を対象に臨床研究に関する支援業務を行っております。特に、介入研究においては研究コンセプト作成やその前の立案段階から、科学性を確保した質の高い臨床研究の遂行のための支援を行っています。

【業務実績】

①研修会の開催実績

(件)

	令和2年度	令和元年度	平成30年度
臨床研究を実施する者を対象とする研修会の開催件数	22	21	10
臨床研究を支援する者を対象とする研修会の開催件数	19	14	17
倫理審査委員会委員等を対象とする研修会の開催件数	4	4	3
合計	45	39	30

(7) 戦略相談室

優れた基礎研究の成果や、臨床研究で得られた知見から革新的な医薬品や医療機器を創出して患者さんにいち早く届けるためには、基礎研究から臨床研究・治験への橋渡し研究が重要な役割を担います。戦略相談室では、学内研究者と企業、他アカデミア、行政等との産官学連携を支援し、また次世代臨床研究センターの各室・学内外の薬事戦略専門家との連携により橋渡し研究を推進することで、革新的医療技術をできるだけ早く社会実装する事を目指していきます。

(8) 事務室

事務室は、次世代臨床研究センター全体の運営を統括するとともに、他機関から依頼される支援の窓口として契約等の渉外部門を担当しています。また、横浜臨床研究ネットワークの事務局として協定を結んでいる15病院の臨床研究や治験の推進を図るとともに、適正実施に向けた様々な支援活動を行っています。

また、令和3年4月には指針統合に合わせてヒトゲノム・遺伝子研究等倫理委員会と人を対象する医学系研究倫理委員会を統合して、新たに人を対象する生命科学・医学系研究倫理委員会を設置し、厚労省から認定された臨床研究審査委員会(CRB)とともに倫理委員会事務局を担当しています。

さらに臨床研究の利益相反委員会事務局(COI)や臨床倫理委員会事務局を担当するとともに、令和2年11月には臨床倫理コンサルトチームを新設して、医療従事者が判断に迷う倫理案件に関する相談業務を行っています。

①新規申請件数(自施設主導)

(件)

	医師主導治験	特定臨床研究
令和2年度	0	26
令和元年度	2	11
平成30年度	2	3
合計	4	40

②英語論文数(自施設主導)

(件)

	治験・特定臨床研究
令和2年度	27
令和元年度	17
平成30年度	10
合計	54

(注)特定臨床研究は平成30年度からは臨床研究法に基づく特定臨床研究。

③臨床研究審査委員会における新規審査件数の推移

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和2年度	1	0	1	0	1	5	6	2	3	3	3	1	26
令和元年度	0	1	0	0	0	4	1	1	0	2	2	0	11

(注)平成30年度から臨床研究法に基づき設置。件数には経過措置対象研究を含む。

④人を対象する医学系研究倫理委員会における新規審査件数の推移

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和2年度	35	51	77	87	67	57	38	36	75	43	49	35	650
令和元年度	29	24	36	42	33	27	30	35	55	22	28	30	391
平成30年度	60	32	39	27	34	64	33	36	28	29	25	46	453

(注)件数は本審査および迅速審査の合計件数。

⑤ヒトゲノム・遺伝子研究等倫理委員会における新規審査件数の推移

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和2年度	2	4	3	16	5	3	3	4	7	24	3	6	80
令和元年度	5	8	6	14	1	6	4	8	4	4	3	9	72
平成30年度	1	8	1	17	5	3	1	5	2	10	1	3	57

(注)件数は本審査および迅速審査の合計件数。

※④⑤の委員会は、令和3年度から「人を対象とする生命科学・医学系研究倫理委員会」に統合されました。

⑥臨床倫理委員会における審査件数の推移

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和2年度	8	6	5	4	3	3	2	6	1	4	5	5	52
令和元年度	8	2	3	7	6	6	4	5	1	2	6	6	56
平成30年度	5	3	7	8	6	4	5	2	7	5	5	6	63

⑦臨床倫理コンサルテーションチームにおける相談件数の推移

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和2年度	-	-	-	-	-	-	-	4	3	2	1	1	11

(注)⑦のチームは、令和2年度11月16日より活動を開始されました。

37 看 護 部

1 看護外来・療養指導活動

(1)活動報告

名 称	対 象	内 容	場 所	開催時期	件 数
自己注射指導 糖尿病 リウマチ	外来患者	①糖尿病患者の在宅自己注射のセルフケア実技指導生活支援に関する個人・家族指導 ②リウマチ患者の在宅自己注射のセルフケア実技指導	内科外来	随 時	①6,736件 ②1,366件
フットケア外来	外来患者	糖尿病患者のフットケア指導	内科外来	毎週金曜日 13:00～17:00	49件
HIV感染症外来	外来患者	①生活指導 ②ウイルス感染防止指導 ③内服指導	内科外来	随 時	①②③ 1,277件
糖尿病透析予防指導外来	外来患者	糖尿病性腎症患者の透析予防指導 腎症・日常生活指導・透析療法について	内科外来	毎週水・木・金曜日	193件
造血幹細胞移植後 フォロー外来	外来患者	慢性GVHDのコントロール BMT後の生活・社会適応についてなど	内科外来 小児科外来	第1・3火曜日 第2・4木曜日 第3水・金曜日 毎週水・金曜日	35件
禁煙外来	外来患者	1クール5回 禁煙状況の確認 服薬状況の確認	内科外来	毎週月・木曜日	45件
妊婦継続指導外来	妊 婦	妊娠中の生活指導 (早産・貧血・妊娠高血圧症候群予防・他)	産婦人科外来	随 時	837件
妊娠初期指導外来	初産妊婦	妊娠初期生活指導 流産予防・つわりの食事指導	産婦人科外来	予約制 第2・4水曜日	中止中
両親学級1課	妊婦・夫 育児協力者	妊娠中の指導 母乳育児について 分娩教育 新生児について	会議室	第1水曜日	中止中
助産外来	妊娠26～27週 34～35週、38週の 妊婦	妊婦健診	産婦人科外来	毎週火・水・金曜日	375件
母乳育児支援外来	母乳育児を行って いる母子	母乳栄養の指導 育児相談 相談・乳房ケア	産婦人科外来	予約制 火・水・金曜日 電話相談随時	457件
2週間検診	当院で出産された 褥婦と正常新生児	生後2週間前後の児の発育状況の確認と 母乳育児への支援、指導	産婦人科外来	火・水・金	358件
軟膏塗布指導(重曹法)	外来・ 入院患者	軟膏効果の増強 実技指導・相談 スキンケア	皮膚科外来	随 時	4件/月
プレパレーションによる説明(心臓カテーテル検査)	外来患者	児に絵本による説明	小児科外来	随 時	3件/月
未熟児育児相談	当院で 出産した患者 紹介患者	育児支援の継続 健康管理 育児実技指導	小児科外来	月曜日	4件/月

名 称	対 象	内 容	場 所	開催時期	件 数
育児指導	当院で 出産した患者	育児相談と支援 健康管理 育児実技指導	小児科外来	月曜日	25件/月
子育て支援	当院で出産した患者・ 家族外来患者・家族	育児支援家族訪問事業に関わる支援 虐待・ネグレクトに関する相談・支援 MSWとの調整 予防注射に関する相談	小児科外来	随 時	5件/月
在宅携帯ポンプ指導	外来患者 家族	在宅でのセルフ支援、在宅使用物品 管理・援助	小児科外来	随 時	2件/月
吸引指導	外来患者 家族	吸引に関する実技指導・セルフケア支 援・管理指導在宅使用物品管理・援助	小児科外来	随 時	2件/月
ストーマケア	ストーマ造設患者と家 族	在宅でのセルフ支援 実技指導 家族相談	外科外科 泌尿器科外来	随 時	270件 8件/月
自己注射指導	外来患者	①乾癬患者の在宅自己注射の実技指導 ②リウマチ・骨粗しょう症の自己注射指導	①皮膚科外来 ②整形外科外来	随 時	①424件 ②416件
膀胱内留置カテーテル 自己管理指導	外来患者	膀胱内留置カテーテル自己管理の実技 指導	泌尿器科外来	随 時	4件/月
自己導尿指導	外来・ 入院患者	自己導尿の実技指導	泌尿器科外来	随 時	3件/月
腹膜透析外来	外来患者	腹膜透析患者の日常生活・合併症予防 指導	血液浄化 センター	火・木 9:00～12:00	357件
腎代替療法選択支援 腎不全療法選択外来	①入院患者・家族 ②外来患者・家族	腎代替療法の意思決定支援	血液浄化 センター	木 13:30～	①4件 ②78件
在宅携帯ポンプ指導	外来患者・ 家族	在宅でのセルフケア支援・実技指導 家族相談	化学療法 センター	随 時	59 件
化学療法の副作用に関する 指導	外来患者・ 家族	化学療法の副作用に関する患者のセル フケア支援	化学療法 センター	随 時	4,335件
在宅中心静脈栄養 (HDN)患者指導	外来患者・ 家族	在宅中心静脈栄養について実技指導 注入ポンプ使用方法など	外科外来 内科外来	随 時	4件 42件
リンパ浮腫の患者指導	外来患者	生活指導(ストッキング・スキンケア・保清 など)	形成外来 外科外来	随 時	462件 8件
在宅療養支援	在宅経腸栄養・在宅 中心静脈栄養など、 医療機器を使用し在宅 療養をしている患 者・家族	在宅経腸栄養・在宅中心静脈栄養患者・ 家族および在宅でドレーン管理をしてい る患者・家族への管理指導(物品の払い 出し含む)	外科外来	随 時	52件
がん性疼痛患者指導	外来患者・ 家族	服薬指導・薬剤管理指導・疼痛チェックリ スト活用方法の指導など	外科外来	随 時	60件
創傷患者指導	外来患者・ 家族	各創傷に応じた処置方法の指導(物品購 入等含む)	外科外来	随 時	80件
小児科自己注射指導	外来および入院患 者・家族	若年性関節リウマチとクローン病の在宅 自己注射の実技指導	小児科外来	随 時	370件

(2) 専門看護師の活動実績(令和2年4月～令和3年3月実績)

1) 精神看護専門看護師 1名

役割機能・内容等		件数
実践	精神科リエゾンチーム活動	996件
	専門看護実践活動	127件
相談	患者中心(症状マネジメント等)	187件
	コンサルティ中心(スタッフ・CN等)	62件
	管理・プログラム中心	21件
調整	コーディネーション	135件
教育	院内講師、委員会役割等	10件
	院外講師、学会・会議役割等	6件
研究	学会発表	3件
職員支援	看護師のメンタルヘルス支援	139件

2) がん看護専門看護師 2名

役割機能・内容等		件数
実践	専門看護実践活動	101件
	緩和ケアチーム活動	55件
相談	患者中心(症状マネジメント等)	52件
	コンサルティ中心(スタッフ・CN等)	22件
	管理・プログラム中心	15件
調整	コーディネーション	20件
教育	院内講師、委員会役割等	8件
	院外講師、学会・会議役割等	11件
研究	学会発表	3件

3) 家族支援専門看護師 1名

役割機能・内容等		件数
実践	専門看護実践活動	128件
相談	患者中心	38件
	コンサルティ中心	53件
	プログラム中心	54件
調整	コーディネーション	12件
教育	院内講師	39件
	院外講師、学会・会議役割等	7件
研究	学会発表	1件

4) 慢性疾患看護専門看護師 1名

役割機能・内容等		件数
実践	専門看護実践活動	23件
相談	患者中心	95件
	コンサルティ中心	7件
	プログラム中心	29件
調整	コーディネーション	39件
教育	院内講師	4件
	院外講師、学会・会議役割等	2件
研究	学会発表	1件

5) 老人看護専門看護師 1名

役割機能・内容等		件数
実践	専門看護実践活動	5件
相談	患者中心	1件
	コンサルティ中心	0件
	プログラム中心	0件
調整	コーディネーション	1件
教育	院内講師	3件
	院外講師、学会・会議役割等	4件
研究	学会発表	0件

(3) 認定看護師の活動実績(令和2年4月～令和3年3月実績)

1) 皮膚・排泄ケア認定看護師 1名

役割機能・内容等		延べ件数
実践	ストーマケア・ストーマサイトマーキング	320件
	創傷・失禁ケア	211件
	創傷ケア:個別介入	554件
	褥瘡対策チーム対応	182件
相談	コンサルテーション	1,267件
	調整(継続看護、医師など)	52件
指導	院内講師・勉強会実施	4件
	院外講師、関連研究会委員など	5件

2) がん性疼痛看護認定看護師 6名

役割機能・内容等		件数
実践	緩和ケアチーム対応	4,794件
	緩和ケア外来対応	1,081件
	がん患者スクリーニング	5,213件
	がん相談	23件
相談	疼痛・症状マネジメント等	2件
指導	院内講師・勉強会実施	7件
	院外講師	0件

3) がん化学療法看護認定看護師 2名

役割機能・内容等		件数
実践	院内における実践モデル等	20件
相談	コンサルテーション	10件
指導	院内講師等	2件
	院外講師等	0件

4) 集中ケア認定看護師 4名

役割機能・内容等		件数
実践	院内における実践モデル	218件
	RST・RRTでの直接ケア	
相談	コンサルテーション	33件
指導	院内講師等	17件
	院外講師等	4件

5) 感染管理認定看護師 1名

役割機能・内容等		件数
実践	院内における実践モデル等	560件
相談	コンサルテーション	1,875件
指導	院内講師等	5件
	院外講師、外部機関の委員等	1件

6) 乳がん看護認定看護師 1名

役割機能・内容等		件数
実践	院内における実践モデル等	109件
相談	コンサルテーション	1件
指導	院内講師等	1件
	院外講師、外部機関の委員等	4件

7) 新生児集中ケア認定看護師 1名

役割機能・内容等		件数
実践	院内における実践モデル等	182件
相談	コンサルテーション	10件
指導	院内講師	8件
	外部機関の委員等	1件

8) 救急看護認定看護師 3名

役割機能・内容等		件数
実践	院内における実践モデル等	5件
相談	コンサルテーション	16件
指導	院内講師等	4件
	院外講師等	6件

9) 慢性心不全看護認定看護師 1名

役割機能・内容等		件数
実践	院内における実践モデル等	9件
相談	コンサルテーション	7件
指導	院内講師等	2件
	院外講師 学会発表等	0件

10) 透析看護認定看護師 1名

役割機能・内容等		件数
実践	院内における実践モデル等	30件
相談	コンサルテーション	4件
指導	院内講師等	3件
	院外講師等	0件

11) 摂食・嚥下障害看護認定看護師 2名

役割機能・内容等		件数
実践	摂食嚥下支援チーム活動	460件
	NSTにおける実践活動	355件
	院内における実践モデル等	711件
相談	コンサルテーション	149件
指導	院内講師等	7件
	院外講師等	0件

12) 緩和ケア看護認定看護師 1名

役割機能・内容等		件数
実践	院内における実践モデル等	4件
相談	コンサルテーション	2件
指導	院内講師	1件
	院外講師	0件

13) がん放射線療法看護認定看護師 1名

役割機能・内容等		件数
実践	院内における実践モデル等	35件
相談	コンサルテーション	5件
指導	院内講師	1件
	院外講師	0件

14) 小児救急看護認定看護師 1名

役割機能・内容等		件数
実践	院内における実践モデル等	29件
相談	コンサルテーション	18件
指導	院内講師	5件
	院外講師等	0件

15) 糖尿病看護認定看護師 1名

役割機能・内容等		件数
実践	院内における実践モデル	50件
	専門看護実践(専門外来)	0件
相談	コンサルテーション	5件
指導	院内講師	3件
	院外講師	1件

16) 手術看護認定看護師 1名

役割機能・内容等		件数
実践	院内における実践モデル等	328件
	周術期管理チーム(周術期外来)	144件
相談	コンサルテーション	5件
指導	院内講師	1件
	院外講師	1件

17) 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 1名

役割機能・内容等		件数
実践	院内における実践モデル等	26件
相談	コンサルテーション	2件
指導	院内講師	1件
	院外講師	0件

(4) 特定行為看護師(救急・集中ケア)実績

1) 救急・集中ケアモデル(2名)

役割機能・内容等		件数
実践	直接ケア	16件
相談	コンサルテーション	4件
指導	院内講師等	11件
	院外講師等	0件

2) 在宅ケアモデル(1名)

役割機能・内容等		件数
実践	直接ケア	0件
相談	コンサルテーション	1件
指導	院内講師等	3件
	院外講師等	0件

(5) 患者サポートセンター担当看護師の活動実績

役割機能・内容等		件数
実践	入院支援対応件数	10,065件
	周術期管理センター対応件数	2,031件
	入退院支援加算算定件数	6,794件
	入院時支援加算算定件数	3,439件
	介護支援連携指導料算定件数	114件
	退院時共同指導料算定件数	110件
	退院前、後訪問指導料算定件数	9件
指導	院内教育(指導・教育・研修活動)	1件
	院外教育(指導・教育・研修講師)	4件

2 教育・研修実績

(令和2年度)

院外教育機関・研修会・講習会名称	期 間	人 数
第22回日本母性看護学会学術集会 (Web開催16日閲覧)	1日	3
第29回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会 (Web開催16日閲覧)	2日	2
第24回日本看護管理学会学術集会	2日	4
第58回日本癌治療学会学術集会 (Web開催2か月閲覧)	3日	1
第17回日本循環器看護学会学術集会 (Web開催16日閲覧)	2日	2
第34回日本エイズ学会学術集会 (Web開催28日閲覧)	3日	3
第16回赤ちゃんに優しい病院・BFH施設連絡会議 (Web開催)	1日	2
横浜トレーニングセンターBLSプロバイダーコース	1日	1
「20重症度, 医療・看護必要度」評価者及び院内指導者研修 (Web開催)	7時間	46
病院管理研修 病院運営の最適化 (Web開催)	1日	1
横須賀共済病院 透析センター見学研修	1日	3
横浜市立大学附属市民医療センター 化学療法室見学研修	1日	3
横浜市立大学附属市民医療センター 放射線部 (血管撮影室) 見学研修	1日	2
横浜市立大学附属市民医療センター 放射線部 (血管撮影室) 見学研修	1日	1
第22回日本救急看護学会学術集会 (Web開催32日閲覧)	2日	1
2020年度医療安全管理者養成研修 (一般財団法人 医療の質・安全学会)	6日	4
BLS研修 (横浜ACLS)	1日	1
結核予防会研究所「保健師・看護師等基礎実践コース」	4日	1
「オピオイドことはじめ～オピオイド導入が苦手と感じる医療者の皆様に向けてのミニレクチャー」 (ムンティファーマ株式会社)	2.5時間	4
脳外科キャリアアップ研修 (初級・検査編) (IMSグループ 医療法人社団明芳会 横浜新都市脳神経外科病院)	1.5時間	1
訪問看護入門研修 (神奈川県看護協会)	1日	2
がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会 (e-learning) (厚生労働省)	1日	1
小児看護の基礎と臨床 (エムハンク)	1日	1
第8回看護理工学入門セミナー (Web) (次世代看護教育研究所)	2時間	1
ネスレオンラインセミナー 食べると出すを考える会 (ネスレ日本株式会社)	3時間	1
第27回がん看護公開講座 (国立がん看護公開講座)	1日	9

		研 修 名 称	期 間	人 数
神 奈 川 県 看 護 協 会	A 群	明日から迷わない看護記録～看護記録の質向上を目指して～	1日	1
		主任看護師に必要なマネジメント基礎知識①	2日	1
		リスクセンスを高める(応用編)～再発防止のために活用するインシデントレポート①～	1日	1
	B 群	感染防止対策の基本～感染の拡大を防ぐ～	0.5日	2
		これだけは知っておきたい！がん看護 ～がん治療を受ける患者・家族を支えるために～	0.5日	2
		糖尿病患者のフットケア(糖尿病合併症管理料算定特別研修)	3日	2
		新人教育に活かそう！コーチング	1日	1
		チームリーダーに必要なリーダーシップ～自分の強みを活かして～①	0.5日	2
	C 群	看護管理者が行う質管理～自施設の強みを引き出すデータ管理～	1日	1
		慢性心不全患者の看護～疾患の理解から生活支援まで～	0.5日	2
		終末期がん患者の緩和ケア～看護師ができる心理的サポート～	1日	1
		≪JNA収録DVD研修≫認知症高齢者の看護実践に必要な知識②	2日	1
	D 群	地域包括ケアシステムにつなげる入退院支援②	1日	1
		事例から学ぼう褥瘡ケアの実際②	1日	1
		教育担当者研修～教育プログラムの立案・運営・評価～	1日	1
		看護実践に活かせるフィジカルアセスメント～急変兆候を見逃さないために～②	1日	1
神 奈 川 県 看 護 協 会	そ の 他	チームリーダーに必要なリーダーシップ～自分の強みを活かして～②	1日	1
		セカンドレベルフォローアップ研修	1日	2
		明日から実践できるトリアージの実際	2時間	6
		訪問看護入門研修	2日	29
		CTG判読と母体感染のリスクと対応	2日	11
		大人の発達障害～共に働く私たちができること～	2時間	1
		「終末期がん患者の緩和ケア～看護師ができる心理的サポート」	1時間	1
		性感染症の支援	0.5時間	1
日 本 精 神 科 看 護 協 会	他	発達障害を理解しよう～職場での支援と支援者のフォローについて～	2.5時間	2
		乳がん診療充実に向けた「Patient Navigator」養成講座		4
		精神科新人看護職員研修会	1日	2

3 実習受け入れ実績

(1) 看護基礎教育

(令和2年度)

教育機関	人数	延べ人数
横浜市立大学医学部看護学科	219人	594人
神奈川県立衛生看護専門学校	42人	492人
神奈川歯科大学短期大学部看護学科	8人	80人
横浜市病院協会看護専門学校	30人	278人
関東学院大学看護学科	21人	37人
JCHO横浜中央病院附属看護専門学校	16人	80人
合計	336人	1,561人

(2) 人事交流実績

派遣・受け入れ	内容	期間	人数	実習・研修場所担当者
市民総合医療センターへ派遣	附属2病院人事交流	令和2年9月1日～3年2月29日	1名	EICU
	附属2病院人事交流		1名	13-2病棟
	附属2病院人事交流		1名	NICU
附属病院へ受け入れ	附属2病院人事交流	令和2年9月1日～3年2月29日	1名	NICU
	附属2病院人事交流		1名	6-1病棟
	附属2病院人事交流		1名	7-3病棟

派遣	内容	期間	人数	実習・研修場所担当者
横浜市立大学医学部看護学科	横浜市立大学医学部看護学科生命科学分野助教	令和2年4月1日～4年3月31日	1名	横浜市立大学医学部看護学科生命科学分野
洋光台訪問看護ステーション	横浜市立大学附属病院と看護協会訪問看護ステーションとの出向事業	令和2年9月1日～11月30日	1名	横浜市立大学附属病院看護部
	横浜市立大学附属病院と看護協会訪問看護ステーションとの出向事業	令和2年12月1日～3年2月28日	1名	看護協会訪問看護ステーション

(3) その他

教育機関	実習生・研修生所属	日程・期間	人数	実習・研修場所担当者
横浜市立大学医学部看護学科	医学部看護学科小児看護学教員研修	9/3	1名	6-2病棟・NICU・外来
	医学部看護学科老年看護学教員研修	9/8	1名	8-3病棟・8-4病棟
	医学部看護学科成人看護学教員研修	1/27	2名	7-4病棟・HCU
横浜市立大学附属市民総合医療センター	化学療法センター	10/6	3名	化学療法センター
	手術支援ロボットによる手術室見学	11/12～12/25	6名	手術室
公益社団法人神奈川県看護協会	地域連携のための相互研修会の実習	11/4	1名	患者サポートセンター
横浜市立大学看護キャリア開発支援センター	特定行為研修区分別科目実習「栄養及び水分管理に係る薬剤調整」	11/4～3/31	3名	関連部署
夏休みWEB懇談会	先輩看護師との交流研修	8/24～9/11	20名	採用担当
2病院合同オンライン説明会	2病院の病院概要・看護部概要研修	6/26～2/2	90名	採用担当

4 院内研究発表

基礎・実践別	部 署	研究メンバー	テ ー マ
実 践	危機管理担当 医療の質・ 安全管理部	島田 朋子	4Sで振り返るCOVID-19対応
実 践	HCU・CCU・ACU 患者サポートセンター	鈴木 真弓 石橋 尚子 森川 真理	CCUにおけるCOVID-19患者とその家族の看護
実 践	7-4病棟 (働き方改革推進WG)	立石 由佳	看護職員の働きやすい職場づくり ～業務負担軽減につながる取組について～
実 践	患者サポート センター	富井 ルミ	特定行為研修修了者報告 「在宅ケアモデル」
実 践	ICU	吉田 友美	特定行為研修修了者報告 「救急・集中ケアモデル」

5 講師派遣等

派遣機関	内容	氏名
横浜市立大学医学部看護学科	看護栄養学	富井 ルミ 摂食・嚥下障害看護 CN
	成人看護方法論Ⅰ白血病患者のアセスメント・看護	秋山 典子
	成人看護方法論Ⅰ慢性腎不全患者のアセスメント・看護	竹山 志津子
	成人看護方法論Ⅰ慢性腎不全患者のアセスメント・看護	鈴木 姿子 慢性疾患看護CNS
	成人看護方法論Ⅰ糖尿病患者のアセスメント・看護	野見山 映子 糖尿病看護CN
	成人看護方法論Ⅱ開頭術を受ける患者の看護	三浦 友也 看護師長 救急看護CN
	成人看護演習Ⅱ身体審査	相馬 ももの 遠藤 満里子 鹿角 桜 松元 聡美 林 麻紀
	成人看護演習Ⅰ術後1日目のフィジカルアセスメントに関する技術演習	長谷川 遥 中島 優花
	成人看護演習Ⅰ術後1日目の保清と離床の援助に関する技術演習	小林 杏菜 金子 華己
	成人看護学実習Ⅱ・Ⅲ学内演習支援	林 麻紀 柳井 樹里 佐伯 玲菜 中野 美保 井口 耕平 長谷川 遥 岡泉 和樹
	家族看護学病児とその家族への理解援助	森川 真理 家族支援CNS
	母性看護方法論ハイリスク妊娠・異常妊娠時の看護	浅沼 まいか 岸野 亜矢
	母性看護方法論異常分娩・異常のある産婦への看護	山本 祥子 岸野 亜矢
	感染看護学院内感染対策の組織と対策の実際	槇 倫子 感染管理CN
	老年看護方法論高齢者とのコミュニケーションの特徴とかかわり方、認知機能の障害に対する看護	榎倉 朋美
	老年看護方法論放射線・化学療法と看護、終末期における看護	野崎 静代 がん看護CNS
	在宅看護方法論Ⅱ入退院支援・調整とケアマネジメント	萩下 絵里奈
看護管理学COVID-19における持続可能な病院づくり	島田 朋子 認定看護管理者 臨床教授	

派遣機関	内容	氏名
横浜市立大学医学部看護学科	附属2病院への就職支援セミナー	岡田 信一郎 児玉 亜衣子 益田 ゆず香 中島 優花 岡泉 和樹 長谷川 千尋 吉田 理沙 小林 紗織
横浜市立大学医学部看護学科看護学専攻科	看護コンサルテーション論家族支援CNSが行うコンサルテーションの実際の事例紹介	鈴木 姿子 慢性疾患看護CNS
	看護コンサルテーション論家族支援CNSが行うコンサルテーションの実際の事例紹介	森川 真理 家族支援CNS
	がん看護特講 I 家族支援に関する理論の理解	
	がん看護特講Ⅲ・Ⅳ 婦人科がんの薬物療法と有害事象のマネジメント、療養過程の看護	畑 千秋 がん看護CNS 臨床准教授
	がん看護演習 I 症状マネジメントについてのスーパーバイズ がん看護演習 II がん薬物療法と医療安全に関するスーパーバイズ	
	がん看護専門実習 I がん看護専門看護師の役割	
	感染看護学特講 II 医療関連感染予防のための滅菌・消毒・洗浄、ファシリティマネジメント	
	感染看護学特講Ⅲ看護の最高責任者である看護部長としての役割	中村 加奈 感染管理CN
	感染看護学演習Ⅲ感染制御部と看護師の役割：感染制御部ラウンド	濱崎 登代子 認定看護管理者
	感染看護学演習Ⅲ病院における抗菌薬の使用状況と耐性菌対策の実際	
	高度実践フィジカルアセスメント論フィジカルアセスメントの目的・方法、運動神経系のフィジカルエグザミネーションアセスメント	中村 加奈 感染管理CN
	老年看護学演習 I 認知症の高齢者と家族への看護の実際、日常生活行動に対する援助	稲葉 桜 特定行為看護師 集中ケアCN 臨床講師
	老年看護学演習 II 急性期にある高齢者の廃用症候群予防の看護	田中 明日美 老人看護CNS
	老年看護学演習 II 高齢者の術後せん妄・うつ・認知症の要因、鑑別方法、その予防的介入	稲葉 桜 特定行為看護師 集中ケアCN 臨床講師
	老年看護学演習 I 健康問題をもつ高齢者と家族の倫理的課題と本人の意思を尊重する支援、介護負担軽減の看護	田中 明日美 老人看護CNS
	精神看護学特講Ⅳリエゾン精神看護におけるCNSの活動の実際、看護師のメンタルヘルス支援	森川 真理 家族支援CNS
	渡邊 香織 精神看護CNS	

派遣機関	内容	氏名
横浜市立大学保健師助産師看護師実習指導者講習会	実習指導の原理 (2)	濱崎 登代子 認定看護管理者 田中 淳子 加藤 弘美 立石 由佳 岸野 亜矢 井上 純子 栖関 美央子
	指導場面で遭遇しやすい看護実践と指導の実際	熊坂 律子 遠藤 由希 雪丸 真梨
	実習指導の実際 (1)	濱崎 登代子 認定看護管理者
	実習指導の実際 (2) 模擬実習	加藤 弘美 井上 純子 中園 直美 渡邊 亜希子 荒川 ゆかり
	実習指導の実際 (2) リフレクション	加藤 弘美 立石 由佳 岸野 亜矢 井上 純子
	実習指導の評価	小笠原 華子 坂 正春
横浜市立大学医学部5年生	病棟実習前オリエンテーション	井上 純子
横浜市立大学医学部看護学科1年生		
山梨県立大学	リエゾン精神看護	渡邊 香織 精神看護CNS
神奈川県立保健福祉大学実践教育センター	実践教育センターの広報活動	金子 智美
独立行政法人地域医療機能推進機構浜中央病院附属看護専門学校	小児看護学方法論Ⅱ終末期にある小児の看護 小児看護学演習プレパレーションとディストラクション	岡田 美穂
	災害看護	三浦 友也 救急看護CN
神奈川県立衛生看護専門学校	第一看護学科成人看護方法論Ⅳ血液・造血器機能障害を持つ人の看護	土田 美穂
	第一看護学科成人看護方法論Ⅳ女性生殖器機能障害を持つ人の看護婦人科	永山 妃呂恵
	第一看護学科成人看護方法論Ⅰ脳神経機能障害を持つ人の看護	藤田 亜紀
	第二看護学科成人看護方法論Ⅱ消化器機能障害を持つ人の看護	木村 彩
横浜市医師会聖灯看護専門学校	人間関係論Ⅱ	渡邊 香織 精神看護CNS
	災害看護	小川 みずき 救急看護CN

派遣機関	内容	氏名
横浜市医師会聖灯看護専門学校	成人看護学Ⅲ手術室	鈴木 陽子 手術看護CN
	成人看護学Ⅲ放射線科における看護	竹田 弘美 がん放射線療法看護CN
横浜市病院協会看護専門学校	在宅看護論Ⅳ	森川 真理 家族支援CNS
	成人看護学Ⅱ胃がん患者看護	坂 正春
	統合科目Ⅳ看護管理	土岐 真理子 認定看護管理者
神奈川県立よこはま看護専門学校	災害看護トリアージ、救護所設置と看護	三浦 友也 救急看護CN
かながわ福祉保健学院	実務者研修「喀痰吸引・経管栄養・救急蘇生法」	橋爪 和美
公益社団法人神奈川県看護協会	認定看護師教育検討委員会委員	濱崎 登代子 看護部長
	災害救護対策委員会委員	三浦 友也 救急看護CN
	看護師職能委員Ⅱ（会計監査）	小園 千夏
	トピックス研修「（新型コロナウイルス感染症）重症者受入れ病院の対応について」	濱崎 登代子 看護部長
	Yナースフォローアップ研修「Yナースとして地域をどう守るか」	三浦 友也 救急看護CN
	教育研修会「教育担当者研修～教育プログラムの立案・運営・評価～」	教育研修委員 川口 真澄
	教育研修会「新人看護職員研修責任者研修」	
	教育研修会「口から食べることを支援するために～摂食嚥下障害のある患者の看護～」	
	教育研修会「看護管理者が行う質管理～自施設の強みを引き出すデータ活用～」	
	教育研修会「チームリーダーに必要なリーダーシップ～自分の強みを活かして～①」	森川 真理 家族支援CNS
	教育研修会「家族看護～多様な家族を理解し支援するために～②」	
第21回神奈川看護学会協力委員	島田 朋子 川口 真澄 田中 明日美	
公益社団法人神奈川県助産師会	神奈川助産師会理事（勤務部会長）	吉田 とも子

派遣機関	内容	氏名
がん医療研修機構「第28回オンコロジーセミナー」	「COVID-19からがん患者をどう守るのか 主要施設の感染対策を学ぶ」講師	島田 朋子 認定看護管理者・ 臨床教授
日本がん看護学会学術集会教育セミナー	抗がん薬曝露対策の実践～全て静脈投与・局所投与の曝露対策を目指して～	畑 千秋 がん看護CNS・ 臨床准教授
第56回日本小児循環器学術集会	多領域シンポジウム「移行支援」	鈴木 姿子 慢性疾患看護CNS
第3回肺高血圧症Network Seminar in Yokohama	特別講演 I 「看護師が行う肺高血圧症患者の生活指導」座長	鈴木 姿子 慢性疾患看護CNS
肝疾患コーディネーターセミナー	肝疾患コーディネーターセミナー講師	西野 実和
HIV感染症看護師相互交流シンポジウム	シンポジスト	鶴藤 有紀子
第65回日本透析医学会学術集会	一般演題座長	岩崎 和子 透析看護CN
総合医学社看護セミナー	「超実践講座 手術室外回りの看護」講師	鈴木 陽子 手術看護CN
横浜こどもホスピスプロジェクト勉強会	「病気の子どもと家族の在宅意向支援」講師	森川 真理 家族支援CNS
一般社団法人横浜ACLS	「心肺蘇生講習会（AHA-BLS）」講師	小川 みずき 救急看護CN
横浜市立大学附属病院がんサバイバーボード	「がんサバイバーと共に歩む」講師	畑 千秋 がん看護CNS 臨床准教授
横浜市立大学看護キャリア開発支援センター	特定行為研修区分別科目臨地実習指導者	稲葉 桜 富井 ルミ 吉田 友美
武蔵野大学看護学部	卒業生・修了性のキャリア形成体験談講師「職業活動の実際」	岩崎 汐莉
神奈川県健康医療局保健医療部がん・疾病対策課	神奈川県慢性腎臓病（CKD）対策連絡協議会構成員	鈴木 姿子 慢性疾患看護CNS
横浜市医療局がん・疾病対策課	横浜市訪問看護師人材育成プログラム策定検討会委員	田中 淳子
日本骨髄バンク	手紙交換制度サポートチームメンバー	秋山 典子

38 MEセンター

1 臨床業務

(令和2年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
血液浄化 (血液浄化 センター以外)	持続的血液浄化法	14	17	5	19	10	11	8	41	13	19	8	42	207
	血液透析法(HD)	2	22	18	26	35	16	41	62	60	43	50	22	397
	血液濾過透析法(HDF)	0	0	0	2	11	6	13	4	1	0	0	0	37
	血漿浄化法	22	5	0	8	29	12	11	6	4	6	3	3	109
	血液吸着法(DHP)	0	0	0	4	2	14	2	2	2	0	3	1	30
	他	1	0	2	1	0	1	2	1	4	4	4	3	23
小計		39	44	25	60	87	60	77	116	84	72	68	71	803
人工心肺	人工心肺手術	7	11	11	11	12	10	10	6	6	4	13	13	114
小計		7	11	11	11	12	10	10	6	6	4	13	13	114
補助循環	経皮的人工心肺(ECMO)	0	0	1	0	0	1	0	2	1	1	1	2	9
	大動脈内バルーンポンピング (IABP)	0	1	3	2	1	0	1	2	0	2	1	0	13
	ポンプカテーテル (IMPELLA)	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	3
	肝補助循環	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2	4
	他	0	2	4	2	2	8	2	14	2	7	3	0	46
小計		0	3	8	5	3	10	4	18	3	10	6	5	75
呼吸療法	呼吸器装着立会いおよび 回路交換	7	1	4	2	6	2	2	3	3	4	2	1	37
	人工呼吸器ラウンド	103	34	40	58	72	75	115	116	163	161	76	101	1,114
	他	2	2	4	1	3	4	3	4	2	2	4	5	36
小計		112	37	48	61	81	81	120	123	168	167	82	107	1,187
その他	自己血回収装置操作	28	23	36	35	33	38	33	38	9	9	16	17	315
	幹細胞採取 (含:幹細胞濃縮)	0	1	1	0	2	0	2	2	1	1	3	3	16
	血流測定	8	9	7	5	6	6	3	4	8	4	14	10	84
	モニターセットアップ	16	0	0	6	11	6	4	10	11	10	3	3	80
	カテーテル・アブレーション	12	11	11	14	14	11	12	16	18	3	11	20	153
	PCI治療補助	1	0	0	3	0	1	2	0	2	0	0	2	11
	ペースメーカー	219	240	336	313	273	324	319	290	304	284	318	350	3,570
	手術支援ロボット業務 (de Vinci)	41	32	45	37	40	41	42	27	33	36	37	34	445
小計		325	316	436	413	379	427	417	387	386	347	402	439	4,674
合計		483	411	528	550	562	588	628	650	647	600	571	635	6,853

2 機器貸出状況

(令和2年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
生命維持管理装置	23	15	26	30	26	26	38	27	27	25	27	35	325
治療用機器	1,234	1,042	1,246	1,311	1,272	1,302	1,393	1,214	1,506	1,328	1,170	1,541	15,559
計測用機器	344	284	349	424	416	399	422	413	442	386	373	479	4,731
合計	1,601	1,341	1,621	1,765	1,714	1,727	1,853	1,654	1,975	1,739	1,570	2,055	20,615

3 機器点検業務

(令和2年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
生命維持管理装置	院内点検	18	21	26	31	27	25	33	40	30	26	24	33	334
	メーカー点検	0	0	4	0	3	5	14	1	0	3	2	4	36
治療用機器	院内点検	1,208	1,064	1,252	1,295	1,312	1,262	1,410	1,293	1,517	1,299	1,190	1,593	15,695
	メーカー点検	10	6	10	18	9	9	7	6	18	3	6	0	102
計測用機器	院内点検	330	281	375	438	435	383	418	405	446	405	368	476	4,760
	メーカー点検	0	4	6	1	15	1	1	2	0	0	0	1	31
合計		1,566	1,376	1,673	1,783	1,801	1,685	1,883	1,747	2,011	1,736	1,590	2,107	20,958

4 機器修理業務

(令和2年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
生命維持管理装置	院内点検	0	0	2	1	0	1	1	1	1	0	0	0	7
	メーカー点検	1	3	1	1	1	0	9	3	1	0	1	0	21
治療用機器	院内点検	12	7	8	7	9	22	11	4	9	5	11	6	111
	メーカー点検	5	6	16	3	10	13	10	19	4	16	4	2	108
計測用機器	院内点検	0	4	0	4	1	1	0	0	3	0	0	1	14
	メーカー点検	0	1	1	6	7	6	2	6	5	1	1	0	36
合計		18	21	28	22	28	43	33	33	23	22	17	9	297

5 ベッドセンター業務

(1) ベッド業務

(令和2年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
洗浄	295	271	305	281	285	294	333	265	335	304	278	306	3,552
清拭	37	43	42	35	42	35	38	33	34	30	29	34	432
合計	332	314	347	316	327	329	371	298	369	334	307	340	3,984

(2) 保育器清拭

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
閉鎖型	6	11	8	16	5	2	5	6	9	5	6	4	83
開放型	5	3	4	4	12	4	8	8	4	2	4	7	65
合計	11	14	12	20	17	6	13	14	13	7	10	11	148

(3) その他

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
修理受付	89	99	88	115	92	111	104	77	92	112	68	91	1,138

39 業 務 目 録

1 著 書

	著 書 名	発表者名	出版社名	発表年月
臨 床 検 査 部	白血病治療マニュアル改訂第4版【監修:宮脇修一、中尾眞二、編集:清井 仁、宮本敏浩】II-4-D 再発難治ALLの治療プロトコール	山崎 悦子	南江堂	2020.11
	急性白血病診療テキスト エキスパートに学ぶ 松村到編集 II-B-1 急性リンパ性白血病AYA世代の治療	山崎 悦子	中外医学社	2020.12
	検査と技術vol 49 no.2 読者質問箱の回答者	友山 瑛人	医学書院	2021.2
	肝細胞癌. Current Decision Support - 2000名の著名医師による次世代型臨床マニュアル	桐越 博之	株式会社プレジジョン	2021.2
薬 剤 部	これならわかる! 看護に役立つくすりの知識	赤瀬 智子, 佐橋 幸子ほか	ナツメ社	2020.7
	薬剤師の臨床センスを磨くトレーニングブック 薬トレ 肝・腎	屋代 涼子	南山堂	2020.11
	薬事63(2) 初収録ジェネリックPICK UP プレガバリン	川邊 桂、 小池 博文	じほう	2021.2
	薬事63(13) 初収録ジェネリックPICK UP メマンチン塩酸塩	川邊 桂、 小池 博文	じほう	2020.10
	11(1): 4-12 世界と日本におけるジェネリック薬・フォーミュラー	桑原 健 小池 博文、 谷口 俊文、 松下 修三	メディカルレビュー社 (HIV感染症とAIDSの治療)	2020.11
	(66): 34-34 ダイヤモンド・プリンセス号における(公社)神奈川県病院薬剤師会の支援報告	國分 洋、 小池 博文、 川邊 桂	神奈川県公衆衛生学会誌	2021.2
看 護 部	「道路ふれあい月間」紙面特集	櫻井 恵美子	神奈川新聞	2020.8
	消化器ナーシング特集「セルフケア」	後藤 真由美	消化器ナーシング26巻3号	2021.3
	ダイヤモンドプリンセス号の感染者受け入れ、重症者対応の看護	濱崎 登代子	令和3年度看護白書	2021.3
	精神科だけの仕事じゃない! 病棟看護師が行う心のケア「怒りの強い患者の看護」	渡邊 香織	看護技術2020年5月号	2020.5
	新たな看護部目標に則した教育研修プログラムの見直しと新採用看護師の支援	田中 淳子、 島田 朋子	看護管理2020年12月号	2020.12
	病床の再編成や感染リスクを減らす診療方法でCOVID-19に対応する	島田 朋子	看護展望2021年1月号	2021.1
	ダイヤモンドプリンセスクルーズ船での大規模な疾患クラスターの発生開始時の病院労働者に対するCOVID-19の心理的影響	濱崎 登代子、 島田 朋子、 渡邊 香織 共著	PLOS ONE 16(1)	2021.1
スペシャリストが行く! 「家族支援専門看護師」	森川 真理	「KANAGAWA看護だより」第199号	2021.1	

2 論 文

	題 名	発表者名	掲 載 誌 名	発表年月
放射線部	初心者のための放射線防護	尾川 松義	核医学技術 41(1):106	2021.1
血液浄化センター	Low-density-lipoprotein apheresis-mediated endothelial activation therapy to severe-peripheral artery disease study: Rationale and study design	E. Ueda, Y. Toya, H. Wakui, Y. Kawai, K. Azushima, T. Fujita, Y. Saigusa, T. Yamanaka, Y. Yabuki, T. Mikami, M. Goda, T. Sugano, K. Tamura	Ther Apher Dial 24(5):524-529.	2020.10
	Effects of Erythropoietin-Stimulating Agents on Blood Pressure in Patients with Non-Dialysis CKD and Renal Anemia	K .Ohki, H. Wakui, K. Uneda, K. Azushima, K. Haruhara, S. Kinguchi, S. Urate, T. Yamada, T. Yamaji, R. Kobayashi, T. Kanaoka, S. Minegishi, T. Ishigami, T. Fujikawa, Y. Toya, K. Tamura	Kidney Dis. 6(4):299-308.	2020.7
	Comparison of the effects of weekly and biweekly intravenous CERA administration on erythropoiesis: A randomized controlled trial	Y. Kawai, Y. Toya, H. Wakui, T. Fujikawa, E. Ueda, K. Azushima, T. Ohnishi, K. Tamura	J Clin Hypertens; 23(4):870-878.	2021.1
	Potential effective treatment of shortening continuous erythropoietin receptor activator treatment interval combined with iron supplementation in hemodialysis patients.	Y. Kawai, Y. Toya, H. Wakui, T. Fujikawa, E. Ueda, K. Azushima, S. Kinguchi, H. Mitsuhashi, T. Kawano, T. Kuji, S. Yamaguchi, T. Ohnishi, K. Tamura	J Pharmaco Science 147: 118-125.	2021.3

	題 名	発表者名	掲 載 誌 名	発表年月
臨 床 検 査 部	Relation of Low Normal Left Ventricular Ejection Fraction to Heart Failure Hospitalization in Blacks (From the Jackson Heart Study).	D. Kamimura, K.A. Valle, C. Blackshear, R.J. Mentz, J. Yeboah, C.J. Rodriguez, D.M. Herrington, T. Suzuki, III D. Clark, E.R. Fox, A.M. Shah, R.B. Stacey, W.G. Hundley, A. Correa, J. Butler, M. E. Hall	Am J Cardiol	2020.12
	血清肝線維化マーカーに及ぼす腎機能の影響に関する検討	黒沢 貴之、 矢島 智志、 山崎 悦子	日本医療検査科学会誌	2020.11
リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 部	慢性期片麻痺患者の上肢麻痺に対する改良型スパイダー装具を使用した作業療法の試み	稲田 雅也	日本義肢装具学会36(1)pp54-56	2020.1
	Spaghetti wrist 症例の作業療法による上肢能力の機能的帰結	稲田 雅也	作業療法39(4):511-518	2020.8
	生物学的製剤使用中に右長母指屈筋腱断裂を呈した関節リウマチの作業療法	稲田 雅也	作業療法ジャーナル55(2):197-20	2021.2
	有機リン中毒後に遅発性の中枢神経障害を認めた1例に対する作業療法	稲田 雅也	神奈川作業療法研究11(1):33-42	2021.3
	聴覚障害のある患者に音声治療を行う際にどのような点に留意しますか？	生井友紀子、他	JOHNS,36巻,9号	2020.9
	Rehabilitation Therapy for a COVID-19 Patient Who Received Mechanical Ventilation in Japan	T. Saeki, O. Fumihito, C. Ryosuke, N. Manabu, U. Joe, T. Ichiro, N. Takheshi	American Journal of Physical Medicine & Rehabilitation	2020.10

3 学会・研究会

	演 題 名	発表者名	学会・研究会名	発表年月
放射線部	肺高血圧領域におけるCTEPH診療とBPA	陣野 豊	神奈川アンギオ研究会	2020.1
	Zr-89を用いた国内初の臨床を目的としたBody Phantomの基礎的検討	尾川 松義	第60回日本核医学会学術総会	2020.11
	被写体厚と撮影目的に応じた散乱X線除去用グリッドと散乱X線補正技術の使い分けの検討	井嶋 晋太郎	第36回日本診療放射線技師学術大会	2021.1
	小径腎細胞癌に対する凍結療法における術者被ばく低減の検討	陣野 豊	第36回日本診療放射線技師学術大会	2021.1
	島津血管撮影装置(TriniasB12)における透視・撮影時の画質比較	陣野 豊	第29回日本心血管インターベンション治療学会	2021.2
血液浄化センター	非定型抗酸菌による腹膜透析カテーテル感染の4例	平塚 梨奈、堀米 麻里、植田 瑛子、花岡 正哲、岩野 剛久、鈴木 将太、金口 翔、小林 竜、金岡 知彦、柳 麻衣、涌井 広道、戸谷 義幸、田村 功一	第65回日本透析医学会学術集会・総会	2020.11
	血圧キーパーが主導する透析低血圧防止対策における透析低血圧出現頻度について	矢花 眞知子、涌井 広道、平塚 梨奈、岩野 剛久、植田 瑛子、花岡 正哲、金岡 知彦、坂 早苗、池谷 裕子、橋本 達夫、戸谷 義幸、田村 功一	第65回日本透析医学会学術集会・総会	2020.11
	AT1R結合タンパク質ATRAPの結合タンパク質探索による分子機能解析	安部 えりこ、涌井 広道、山下 暁朗、山地 孝広、浦手 進吾、田中 翔平、鈴木 徹、金口 翔、小林 竜、小豆島 健護、戸谷 義幸、田村 功一	第63回日本腎臓学会学術集会・総会	2020.8

	演 題 名	発表者名	学会・研究会名	発表年月
血 液 浄 化 セ ン タ ー	アリストロキア酸腎症の加齢性変化についての検討	浦手 進吾、 涌井 広道、 山地 孝拡、 田中 翔平、 安部 えりこ、 金口 翔、 小林 竜、 戸谷 義幸、 田村 功一	第63回日本腎臓学会学術集会・総会	2020.8
	5/6腎摘慢性腎臓病モデルマウスによる高血圧とアンジオテンシン受容体結合因子(ATRAP)の関係についての検討	田中 翔平、 小林 竜、 涌井 広道、 山地 孝拡、 鈴木 徹、 浦手 進吾、 安部 えりこ、 金口 翔、 小豆島 健護、 戸谷 義幸、 田村 功一	第63回日本腎臓学会学術集会・総会	2020.8
	腎臓・高血圧内科への全入院患者対象のデータベース構築(稼動2年目)の分析から	金岡 知彦、 馬場 健寿、 石賀 浩平、 星野 薫、 外澤 真李、 岩野 剛久、 金口 翔、 小豆島 健護、 植田 瑛子、 涌井 広道、 戸谷 義幸、 田村 功一	第50回日本腎臓学会東部学術大会	2020.9
	腹膜炎との鑑別を要した、内ヘルニアによる腸閉塞の腹膜透析患者の一例	馬場 健寿、 岩野 剛久、 星野 薫、 石川 由紀、 小豆島 健護、 涌井 広道、 戸谷 義幸、 山本 統、 田村 功一	第50回日本腎臓学会東部学術大会	2020.9
	腹膜炎との鑑別を要した、内ヘルニアによる腸閉塞の腹膜透析患者の一例	馬場 健寿、 岩野 剛久、 星野 薫、 石川 由紀、 小豆島 健護、 涌井 広道、 戸谷 義幸、 山本 統、 田村 功一	第50回日本腎臓学会東部学術大会	2020.9
	当院における院内フォーミュラ導入事例と医薬品費削減効果に関する検討	川邊 桂、 志村 明日香、 畠山 成寛、 古川 大輔、 小池 博文、 戸谷 義幸、 佐橋 幸子	第30回日本医療薬学会年会	2020.10

	演 題 名	発表者名	学会・研究会名	発表年月
臨 床 検 査 部	Serum Vitamin D3 Levels, Left Ventricular Structure and Incident Hospitalization for Heart Failure With Preserved Ejection Fraction in African Americans: The Jackson Heart Study	D. Kamimura	American Heart Association Scientific Session 2020	2020.11
	検査部医師によるパニック値対応確認について	山崎 悦子、 桐越 博之、 住友 みどり、 川崎 理加、 黒沢 貴之、 矢島 智志	第67回日本臨床検査医学会学術集会	2020.11
	パニック値について当院の運用	黒沢 貴之、 矢島 智志、 山崎 悦子	第67回日本臨床検査医学会学術集会	2020.11
	尿中NGAL測定試薬『アーキテクト・U-NGAL』の基礎的検討	齋藤 さとみ、 東 真理子、 黒沢 貴之、 矢島 智志、 大畑 雅彦、 山崎 悦子	日本医療検査科学会第52回大会	2020.10
	「敗血症症例におけるユニセルDxH800の症例検討」	東中 遥、 金子 紀子、 黒沢 貴之、 佐藤 泰之、 大畑 雅彦、 山崎 悦子	日本医療検査科学会第52回大会	2020.10
	「検査値のミカタ」	山崎 悦子	オンライン血液がんフォーラム2020	2020.8
	「急性リンパ性白血病」お医者さんオンライン	山崎 悦子	神田善伸監修、プレジジョン	2020.11
	「慢性リンパ性白血病」お医者さんオンライン	山崎 悦子	神田善伸監修、プレジジョン	2020.11
	「検査値のミカタ1～基本的検査～」	山崎 悦子	START TO BE Web site	2020.12
	FDP・Dダイマー測定に与える影響の要因と標準化の取り組みについて	矢島 智志	シスメックス横浜セミナー2020	2020.11
M E セ ン タ ー	年々増加するロボット支援手術に対応するための当院の工夫～Reference Center認定まで～	山田 二三歩	第12回日本ロボット外科学会学術集会	2020.4～9
	daVinci手術時の災害シミュレーションを経験して	山田 二三歩	第12回日本ロボット外科学会学術集会	2020.4～9
	Siシステム1台で280例のdaVinci手術を実施するための工夫	山田 二三歩	Intuitive Surgical Executive Web Seminar	2020.11
	ダビンチReference Centerで縦2件を実施した成功例・失敗例を基に、ベストな環境を作るための運用の紹介	山田 二三歩	daVinci GENESIS Webセミナー	2020.11
	手術室のエネルギーデバイスに関するリスク対策:サージカルスモークを中心に	山田 二三歩	第34回日本手術看護学会年次大会	2020.11

	演 題 名	発表者名	学会・研究会名	発表年月
M E セ ン タ ー	da Vinci Reference Centerとしての役割	山田 二三歩	第13回日本ロボット外科学会学術集会	2021.1
	各社共通の条件付きMRI対応CIEDs検査チェックリストの作成	山田 二三歩	第13回植込みデバイス関連冬季大会	2021.2
	ジェネシスプログラムにおける臨床工学技士の役割	山田 二三歩	東京都臨床工学技士会 ダビンチサージカルシステムCET レーニングWEBセミナー	2021.2
病 理 部	Collagenous spherulosis の像を認めた乳腺病変の一例	海老塚 智恵美、 宇野 絵梨、 星野ちなみ、 安齋 桜子、 佐川 弘美、 本野 紀夫、 西尾 由紀子、 三宅 暁夫、 山中 正二、 大橋 健一	第61回日本臨床細胞学会春季大会	2020.6
	耳下腺リンパ上皮癌の一例	金澤 美千代、 宇野 絵理、 安齋 桜子、 海老塚 智恵美、 本野 紀夫、 佐川 弘美、 西尾 由紀子、 仲村 武、 三宅 暁夫、 日比谷 孝志、 山中 正二、 河野 尚美、 藤井 誠志	第59回日本臨床細胞学会秋季大会	2020.11
輸 血 ・ 細 胞 治 療 部	内部精度管理における試験管法目合わせの取り組み	岩上 薫、 瀧澤 かすみ、 黒沢 英里、 小峰 弘美、 原田 佐保、 山崎 悦子、 柴 徳生、 上條 亜紀	第68回日本輸血・細胞治療学会学術総会	2020.4
	当院における新生児貧血5例に対する診断および治療戦略	柴 徳生、 瀧澤 かすみ、 黒沢 英里、 小峰 弘美、 岩上 薫、 原田 佐保、 飯塚 敦広、 吉富 誠弘、 佐々木 康二、 劔持 孝博、 魚住 梓、 竹内 正宣、 伊藤 秀一	第68回日本輸血・細胞治療学会学術総会	2020.4

	演 題 名	発表者名	学会・研究会名	発表年月
薬 剂 部	造血器腫瘍患者及びそれ以外の患者におけるcandida血症の原因菌と薬剤感受性比較	坂本 靖宜、 鈴木 智代、 川邊 一寛、 榎木 祐紀、 田口 和明、 加藤 英明、 松元 一明	第68回日本化学療法学会総会	2020.9
	造血器腫瘍患者におけるフルコナゾールの母集団薬物動態解析	坂本 靖宜、 磯野 ひかる、 榎木 祐紀、 田口 和明、 松元 一明	第68回日本化学療法学会総会	2020.9
	ペン型インスリン製剤における院内フォーミュラリ導入効果と外来処方への影響	川邊 桂、 小池 博文	第22回医療マネジメント学会学術総会	2020.10
	当院における院内フォーミュラリ導入事例と医薬品費削減効果に関する検討	川邊 桂、 志村 明日香、 畠山 成寛、 古川 大輔、 小池 博文、 戸谷 義幸、 佐橋 幸子	第30回日本医療薬学会年会	2020.10
	代表的な8疾患の網羅に向けた取り組みと学習状況の変化に関する調査	小森 智也、 勝亦 秀樹、 山下 美乃里、 森 直樹、 小池 博文、 佐橋 幸子	第30回日本医療薬学会年会	2020.10
	験薬管理業務におけるトレーサビリティシステムを搭載した保冷庫(キュービックス)の温度変化に関する検討	遠又 未佐子、 松井 周一、 岡村 央、 勝亦 秀樹、 後藤 洋仁、 小池 博文、 佐橋 幸子	第30回日本医療薬学会年会	2020.10
	院内連携・地域連携に基づく持参薬管理業務の充実化	金城 梢、 長井 絵里奈、 長井 雅子、 勝亦 秀樹、 小池 博文、 佐橋 幸子	関東ブロック第50回学術大会	2020.10
	代表的な8疾患の理解度向上に向けた取り組みと理解度に影響する因子の検討	小森 智也、 勝亦 秀樹、 森 直樹、 山下 美乃里、 石村 真琴、 小池 博文、 佐橋 幸子	関東ブロック第50回学術大会	2020.10
	免疫関連有害事象による対症療法中にカテーテル関連血流感染症を発症した一例	井出 和男、 岡村 央、 金子 美玲、 坂本 靖宜、 川邊 一寛、 加藤 英明	第68回日本化学療法学会西日本支部総会	2020.11

	演 題 名	発表者名	学会・研究会名	発表年月
薬 剂 部	造血器腫瘍患者におけるフルコナゾールの母集団薬物動態解析および200 mg/日予防投与での治療効果予測	坂本 靖宜、 磯野 ひかる、 榎木 祐紀、 田口 和明、 萩原 真紀、 松本 憲二、 小池 博文、 中島 秀明、 佐橋 幸子、 松元 一明	真菌症フォーラム2020学術集会	2020.11
	HIV/HBV共感染患者のニューモシスチス肺炎に対するステロイド併用治療によりセロコンバージョンを起こし肝炎が鎮静化された1例	畠山 成寛、 寒川 整、 古川 大輔、 小池 博文、 加藤 英明、 中島 秀明、 佐橋 幸子	第34回日本エイズ学会	2020.11
	注射薬の適正使用に向けた段階的な病棟配置薬の削減	若杉 正、 勝亦 秀樹、 鈴木 太一、 小池 博文、 佐橋 幸子、 櫻井 美恵子、 渡邊 克、 伊東 香里、 菊地 龍明	第15回医療の質・安全学会学術集会	2020.11
	これから始める病院フォーミュラリー～糖尿病製剤、抗菌薬などの導入事例を踏まえて	小池 博文	関東ブロック第50回学術大会企業共催セミナー17	2020.10
	外来がん化学療法における副作用の見極め方	小森 智也	外来がん化学療法の質向上の為の薬薬連携セミナーin金沢区	2020.11
	薬を知って上手に付き合いおう～ステロイドの正しい知識～	小森 智也	ウィリング横浜主催研修「専門性を高める」医療基礎知識セミナー	2020.11
	抗HIV薬と職業的曝露時の対応	畠山 成寛	令和2年度HIV感染者・エイズ患者の在宅医療・介護の環境整備事業 実地研修	2020.11
	病院フォーミュラリーの作成とマネジメント～糖尿病用剤を中心に～	川邊 桂	神奈川県病院薬剤師会 中小病院診療所委員会 診療所対象研修会	2020.12
	婦人科領域における術前中止薬について	小森 智也	令和2年度第3回横浜市薬剤師会学術研修会	2020.12
	当院におけるGEM+nab-PTXの減量・投与skip・投与延期／中断の現状調査	宇山 佳奈、 山本 幸二郎、 畠山 成寛、 川邊 桂、 岡村 央、 古川 大輔、 小池 博文、 佐橋 幸子	日本臨床腫瘍薬学会学術大会2020	2021.3

	演 題 名	発表者名	学会・研究会名	発表年月
看 護 部	A大学病院における無痛分娩の取り組みと課題	大久保 敬子、 山本 祥子、 吉田 とも子、 岸野 亜矢	第34回神奈川母性衛生学会	2021.2
	緩和ケア病棟を持たない急性期病院における緊急緩和ケア病床の運用と今後の課題	畑 千秋、 小林 瑞穂、 斎藤 幸枝、 町永 弘美、 宮下 陽子	第25回日本緩和医療学会	2020.8
	当院のがん看護面談の現状と苦痛のスクリーニングの妥当性の評価	斎藤 幸枝、 畑 千秋	第25回日本緩和医療学会	2020.8
	4Sで振り返るCOVID-19対応	島田 朋子	第24回日本看護管理学会	2020.8～9
	就任初期の看護管理者が認識した役割上の経験に伴う気づきと成長	井上 純子	第24回日本看護管理学会	2020.8～9
	看護職員の働きやすい職場づくり	立石 由佳、 岸野 亜矢、 鈴木 明子、 鈴木 久美子	第24回日本看護管理学会	2020.8～9
	看護師のTRバンド管理の推進	島田 朋子、 吉水 輩子、 櫻井 美恵子、 古川 祐子、 村野 裕子、 秋元 若葉、 柴田 朋美	第15回医療の質・安全学会	2020.11～12
	成人看護の立場から考える移行支援 多職種連携の実際と看護の役割	鈴木 姿子、 近藤 佳代子	第56回日本小児循環器学会	2020.11
	家族支援専門看護師とチャイルド・ライフ・スペシャリストによる情報共有の内容分析	森川 真理、 石塚 愛、 力丸 容子	第22回神奈川看護学会	2020.12
	A病院におけるRRT起動時の要請基準の該当項目と患者の転帰	三浦 友也、 稲葉 桜、 森川 真理	第48回日本集中治療医学会	2021.2
抗がん薬 暴露対策の実践薬 全ての静脈注射投与・局所投与の暴露防止策を目指して	畑 千秋	第35回日本がん看護学会	2021.2	
リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 部	ヌシネルセン投与前後の成人脊髄性筋萎縮症患者のスポーツ参加に対する作業療法ーボッチャの選手になるためにー	清水 亜紀	第54回日本作業療法学会	2020.9
	生活における満足感やQOLの改善に着目した鏡視下Bankart修復術後一患者への作業療法	上羽 航	第54回日本作業療法学会	2020.9
	右上肢に左半側空間無視と左下肢の運動開始困難を呈した脳梁離断症候群の一例	稲田 雅也	第44回日本高次脳機能障害学会	2020.11
	全身性強皮症患者の手指屈曲拘縮に対する動的伸展装具の試み	稲田 雅也	第36回日本義肢装具学会学術大会	2020.11

	演 題 名	発表者名	学会・研究会名	発表年月
リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 部	心臓外科術後患者におけるICUでの身体活動量と術後身体機能の関係	佐伯 拓也、 折津 英幸、 岡村 正嗣、 金森 裕一、 野々垣 学、 根本 明宜、 中村 健	第57回日本リハビリテーション医学会学術集会	2020.8
	急性期リハビリテーション治療の効果とリスク管理	中村 健、 佐伯 拓也	第58回日本リハビリテーション医学会学術集会	2020.9
	変形性股関節症患者における脊椎・骨盤・下肢のアライメント変化が膝関節痛に与える影響	崔 賢民、 佐伯 拓也、 稲葉 裕	第57回日本リハビリテーション医学会学術集会	2020.8
	人工股関節全置換術患者の立位および坐位時の矢状面骨盤傾斜角の関係の評価	崔 賢民、 佐伯 拓也、 稲葉 裕	第57回日本リハビリテーション医学会学術集会	2020.8
	THA後の歩行解析により股関節機能の改善と他関節の異常運動を認めた1例	山村 芽衣	第57回日本リハビリテーション医学会学術集会	2020.8
	Impact of physical activity on the improvement in exercise capacity during maintenance phase of cardiac rehabilitation	M. Okamura	ESC Preventive Cardiology 2020	2020.4
	維持期心臓リハビリテーションに向けたIoTデバイスの開発と実践	岡村 正嗣	第26回日本心臓リハビリテーション学会学術集会	2020.7
	心臓リハビリテーション維持期における運動耐容能の改善と身体活動量の関連	岡村 正嗣	第57回日本リハビリテーション医学会学術集会	2020.8
	ショートレクチャー 急性心不全の運動介入について	岡村 正嗣	日本心臓リハビリテーション学会 第5回関東甲信越支部地方会・第7回神奈川心不全栄養研究会	2020.11
	心リハを行政・地域と共に手がける『CREYoN2 (クレヨン)プロジェクト』:維持期心リハのIoT応用を目指して	岡村 正嗣	第258回日本循環器学会関東甲信越地方会	2020.12
	高強度インターバルトレーニングを実施し、低運動耐容能が改善した高齢慢性心不全の一症例	赤石 夏恋	第26回日本心臓リハビリテーション学会学術集会	2020.7
	急速に麻痺が進行した退形成性乏突起膠腫患者に対し、非麻痺側機能の維持を重点的に行った理学療法経験	赤石 夏恋	第37回神奈川県理学療法士学会	2020.11
	ICUでの活動量がICU退室時の身体活動度に与える影響の検討	折津 英幸	第57回日本リハビリテーション医学会学術集会	2020.8
	喉頭全摘出術後早期の代用音声の導入について	生井 友紀子、他	第33回日本喉頭科学会総会並びに学術講演会	2021.3
高齢在宅摂食嚥下障害者のST訪問リハビリ継続に関する検討	生井 友紀子、 遠藤 裕子	第44回日本嚥下医学会総会ならびに学術講演会	2021.3	
軟骨伝導補聴器と気導補聴器の両耳装用となった2症例	内山 唯史	Audiology Japan 日本聴覚医学会	2020.10	

40 そ の 他

1 年度別病院事業実績

項 目	年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
外来患者数	初 診 患 者	32,828	37,114	37,089	37,093	34,392
	再 診 患 者	422,569	430,305	433,950	423,976	390,239
	合 計	455,397	467,419	471,039	461,069	424,631
	1日平均患者数	1,874	1,916	1,930.5	1,921	1747.5
	救急外来患者数	5,235	4,856	3,763	8,184	3,224
	時 間 内	659	763	1,047	1,344	1,223
	時 間 外	4,576	4,093	2,716	6,840	2,001
入院患者数	新 入 院	13,975	15,061	15,961	16,388	15,851
	退 院	13,949	15,106	15,924	16,400	15,865
	延 入 院 数	204,886	204,581	203,948	203,845	191,299
	1日平均患者数	561	560	558.8	557	524.1
	平均在院日数	15.0	14.0	12.8	12.4	12.1
	病 床 利 用 率	85.8	85.7	85.5	85.2	80.1
	緊急入院患者数	4,032	1,630	1,333	2,371	3,224
	時 間 内	1,975	340	548	555	1,223
時 間 外	2,057	1,290	785	1,816	2,001	
患者紹介率	医 療 法 上	91.4	91.7	72.4	73.8	71.4
臨床検査件数	一 般 検 査	224,945	224,789	221,618	220,408	205,157
	血 液 検 査	1,473,695	※ 684,333	※ 640,091	※ 626,249	※ 595,403
	医 生 物 検 査	54,714	51,277	44,958	52,453	52,485
	免 疫 血 清 検 査	注①	注①	注①	注①	注①
	臨 床 化 学 検 査	4,033,145	4,065,599	3,944,564	3,974,036	3,721,450
	生 理 機 能 検 査	43,017	46,048	47,499	47,737	42,242
	内数超音波検査	13,409	13,664	13,770	13,436	13,062
	緊 急 検 査	注②	注②	注②	注②	注②
	合 計	5,829,516	5,072,046	4,898,730	4,920,883	4,616,737
	外 部 委 託 検 査	126,621	117,349	117,349	100,124	91,458
病理件数	組 織 診 断	11,066	11,620	11,620	11,885	11,613
	迅 速 診 断	730	746	746	845	786
	細 胞 診 断	11,516	10,187	10,187	8,382	8,238
	電 子 顕 微 鏡	91	89	89	53	42
	病 理 解 剖	24	28	28	27	32
	合 計	23,427	22,670	22,670	21,192	20,711

注①. 臨床検査件数 免疫血清検査は臨床化学検査に含まれる。

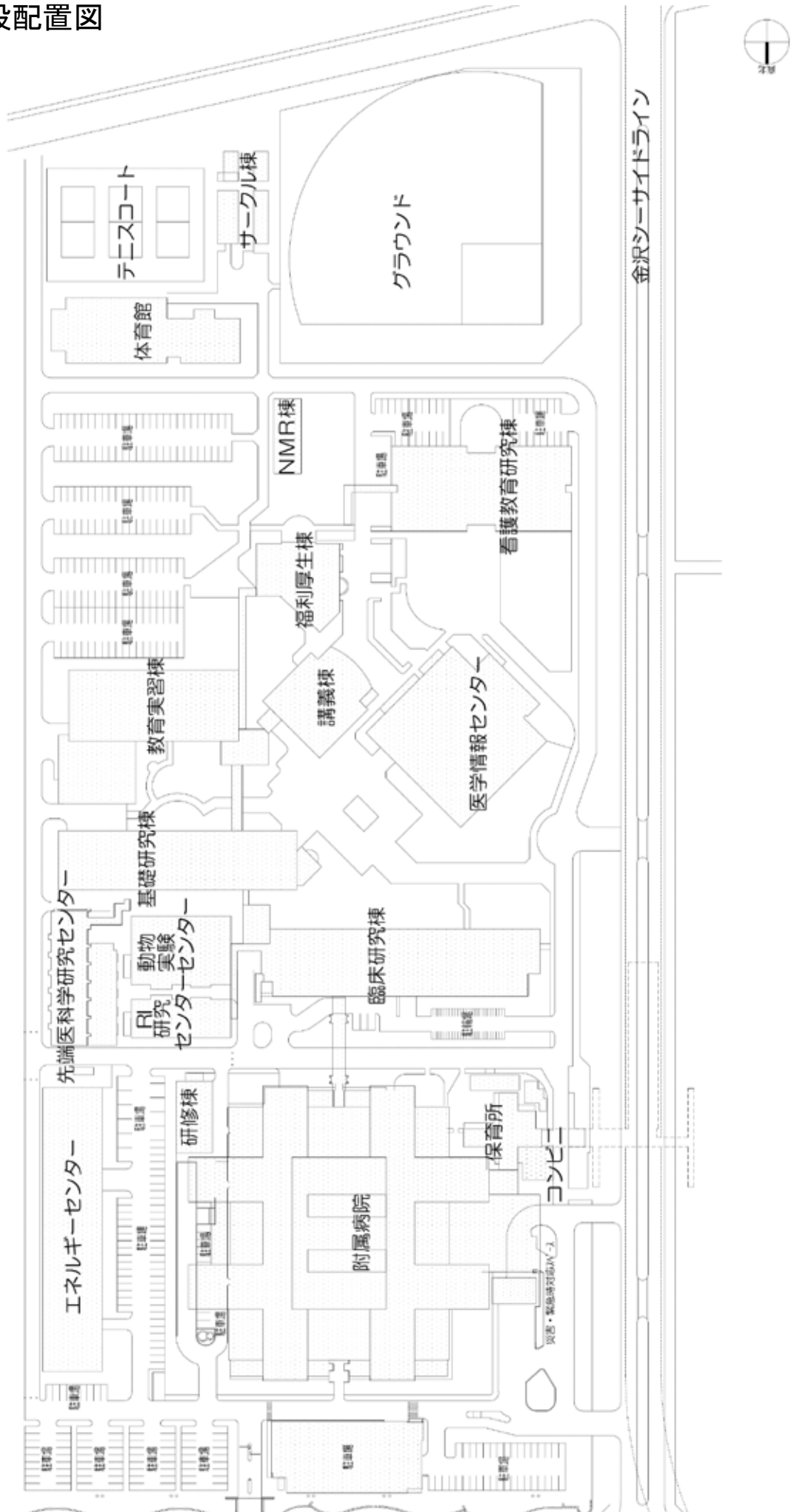
注②. 臨床検査件数 緊急検査は各該当部門に含まれる。

※ 平成29年度から血液件数集計方法を変更(5DIFFの個別項目を白血球分類1項目として集計)

2 各階配置図 (令和3年4月1日現在)

	電気室	機械室								11F		
		臨床講堂							外観広場(屋上)	10F		
(9-1)	結核病棟(16床) 感染症(3床)			個室病棟(15床)			(9-4)			9F		
(9-2)	眼科(21床) 歯科・口腔外科・矯正歯科(14床) 麻酔科(3床) 緊急緩和ケア病床(1床) 緩和医療科(1床) 共用(6床)			耳鼻いんこう科(26床) 泌尿器科(1床) 脳卒中科(5床) 放射線科(4床) 脳神経内科(2床) 血液・リウマチ・感染症内科(5床) 共用(3床)			(9-3)					
(8-1)	皮膚科(15床) 泌尿器科(24床) 共用(5床)			腎臓・高血圧内科(14床) 共用(4床) 循環器内科(19床) 内分泌・糖尿病内科(8床)			(8-4)			8F		
(8-2)	消化器内科(35床) 呼吸器内科(1床) 内分泌・糖尿病内科(5床) 共用(4床)			血液・リウマチ・感染症内科(31床) 呼吸器内科(12床) 共用(2床)			(8-3)					
(7-1)	心臓血管外科・小児循環器(8床) 小児科(2床) 消化器・一般外科(12床) 呼吸器外科(7床) 乳腺・甲状腺外科(4床) 臨床腫瘍科(8床) 共用(1床)			消化器外科(36床) 臨床腫瘍科(3床) 乳腺外科(2床) 共用(3床)			(7-4)			7F		
(7-2)	整形外科(34床) リハビリテーション科(5床) 消化器外科(1床) 共用(7床)			脳神経外科(22床) 脳卒中科(2床) 形成外科(11床) 共用(5床)			(7-3)					
(6-1)	小児科(25床) NICU(9床) 心臓血管外科・小児循環器(8床) 共用(1床) 院内学級			精神科(26床)			(6-4)			6F		
(6-2)	産科(13床) 婦人科(28床) 共用(7床)			脳神経内科(15床) 救急病床(13床)		中央無菌室(5床)		(6-3)				
	I.S.S(設備階)										5F	
	輸血・細胞治療部	再生細胞治療センター	がんゲノム診断科管理室	ICU(8床) HCU(8床) CCU(4床) ACU(6床)	手術部(14室14台)	看護部	医療の質・安全管理部	感染制御部	医学・病院統括部		4F	
	外来診療部門				心理検査室	化学療法センター	臨床試験管理室	臨床検査部(検体検査部門)	病理部		3F	
	外来診療部門				(生理機能検査部門)	臨床検査部	中央採血室	(放射線検査部門)	総合案内 患者サポートセンター 医事課	中央待合ホール(連絡通路)	2F	
	血液・リウマチ・感染症内科、呼吸器内科、循環器内科、腎臓・高血圧内科、内分泌・糖尿病内科、脳神経内科、脳卒中科、消化器内科、臨床腫瘍科、心臓血管外科、消化器・一般外科、消化器外科、呼吸器外科、乳腺・甲状腺外科、乳腺外科、脳神経外科、整形外科、産婦人科、病理診断科 緩和ケアセンター、緩和医療科、治験診察室										1F	
	理容室	栄養部	物流センター	滅菌室	薬剤部	郵便局	リハビリテーション科 外来	売店	防災センター	救急外来 外来手術室(2室) 災害・緊急時対応スペース	玄関ホール カフェ 保育所	1F
	MEセンター	病歴室	内視鏡センター	血液浄化センター	遺伝子診療科		放射線部(核医学・PET・治療・MR部門)	放射線科 外来	小線源治療室	ベッドセンター リネン室		B1F

3 施設配置図



医学部・附属病院全体図

横浜市立大学附属病院

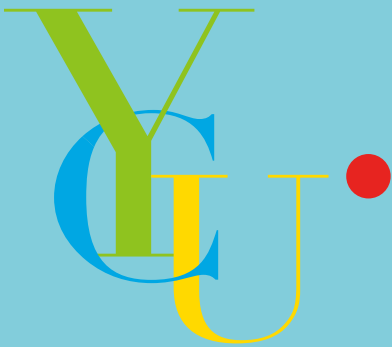
〒236-0004 横浜市金沢区福浦三丁目9番地

TEL 045(787)2800(代表)

FAX 045(787)2931

令和3年10月発行

この印刷物は再生紙(古紙混入率70%)を使用しています。



YOKOHAMA
CITY
UNIVERSITY
HOSPITAL